

日田市
学校施設長寿命化計画

令和2年（2020年）2月

日田市 教育総務課

目 次

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
①背景	1
②目的	1
③計画期間	2
④対象施設	2
第2章 学校施設の目指す姿	5
第3章 学校施設の実態	7
①学校施設の運営状況・活用状況等の実態	7
1) 対象施設一覧	7
2) 児童・生徒数及び学級数の変化	8
3) 学校施設の配置状況	18
4) 施設関連経費の推移	26
5) 学校施設の保有量	28
6) 今後の維持・更新コスト（従来型）	29
7) 学校施設の活用状況	30
②学校施設の老朽化状況の実態	31
1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価	31
2) 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型）	51
第4章 学校施設整備の基本的な方針等	53
①学校施設の規模・配置計画等の方針	53
1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針	53
2) 学校施設の規模・配置計画等の方針	55
②改修等の基本的な方針	56
1) 長寿命化の方針	56
2) 目標使用年数、改修周期の設定	57
第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	59
①改修等の整備水準	59
②維持管理の項目・手法等	61

第6章 長寿命化の実施計画	62
①改修等の優先順位付けと実施計画	62
1) 長寿命化改修等の優先順位	62
2) 今後7年間の予算配分	64
②長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果～維持・更新の課題と今後の方針～	65
1) 長寿命化の効果	65
2) 長寿命化計画によるコストの見通し	65
3) 維持・更新の課題と今後の方針	66
第7章 長寿命化計画の継続的運用方針	67
①情報基盤の整備と活用	67
②推進体制等の整備	67
③フォローアップ	68

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

①背景

我が国の公立学校施設は、第2次ベビーブーム世代の増加に伴い、昭和40年代後半から50年代にかけて多く建築されましたが、それらの施設が今、一斉に更新時期を迎えつつあり、老朽化の波が押し寄せています。

学校施設は、未来を担う子供たちが集い、生き生きと学び、生活をする場として学校教育活動を行うための基本的な教育条件であるため、充実した教育活動を存分に展開できるよう、機能的な施設環境を整えるとともに、豊かな人間性を育むのにふさわしい、快適で十分な安全性、防災性、防犯性や衛生的な環境を備えた安全・安心なものである必要があります。

また、地域住民にとっては各種行事等を通じて交流が行われる身近な公共施設であり、非常災害時には避難所としての役割も果たす重要な施設です。

日田市（以下、「本市」と言います。）は、平成28年3月末現在、学校施設として27施設（総延床面積123,179㎡）を有しており、延床面積で見ると、全ての市所有公共施設の26.2%を占めています。

昭和40年代から50年代に建築された施設も多数あり、築30年を経過した施設が約半数あることから、今後、約20年の間に多くの小中学校で耐用年数が到来することが見込まれます。

また、本市においても人口の減少が予測されており、少子高齢化の進展による人口構造の変化により、本市の財政面でも厳しい状況となることが予想されます。

②目的

現在、本市では、公共施設やインフラ全体における整備の基本的な方針として「日田市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」と言います。）を平成29年3月に策定し、限られた財源の中で、施設を安全・安心に利用できるよう、また、適正な規模や配置等により、市民サービスの維持・向上が図れるよう取り組みを進めているところです。

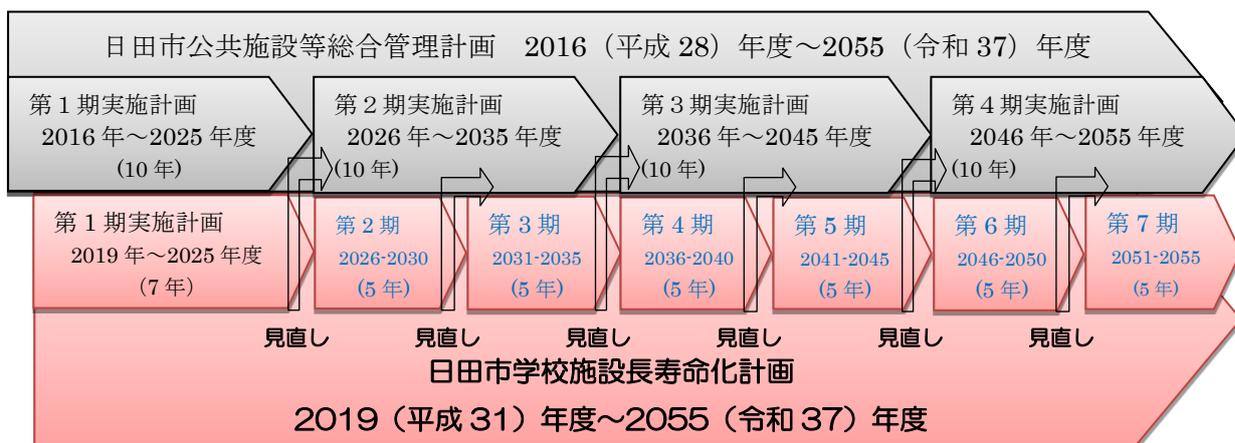
本計画は、この総合管理計画に基づき、学校施設に関する個別施設計画として、学校施設を対象に現地調査等を踏まえて現状の評価を行い、ライフサイクルコスト、保全優先度等を勘案しつつ、今後の維持保全の方向性を検討し、外壁、屋根、防水などの部位別や学校別の優先順位を考え、整備内容、時期、費用等の具体的な計画（以下「長寿命化計画」と言います。）を策定することを目的とします。

本計画に基づき、学校施設の長寿命化を図ることにより、トータルコストの縮減と平準化を図り、厳しい財政状況においても計画的に保全を実施することで、長く安心安全な学校施設を維持するとともに、多様化する教育環境へ対応していきます。

③計画期間

平成 31 年 (2019 年) ~ 2055 年 (5 年ごとに見直し) ※第 1 期のみ 7 年

本計画は、総合管理計画における個別施設計画として位置づけられることから、総合管理計画に位置付けられた計画期間に基づき 37 年後の 2055 年を計画の目標年とし、実施については、施設の老朽化状況等の実態を継続的に把握し、P D C A サイクルによる実行システムを構築した上で、総合管理計画との整合を図るため第 1 期実施計画のみ 7 年とし、第 2 期実施計画以降は、計画を 5 年ごとに見直すものとします。



図：本計画の計画期間と見直しのサイクルイメージ

④対象施設

本計画の対象施設は、学校施設として保有している 27 校とします。

表：本計画の対象施設

学校施設	
小学校	18 校 (小中一貫校：3 校を含む)
中学校	9 校
合計	27 校

また、本計画における長寿命化計画の対象建物は、学校施設のうち、長寿命化事業によるコスト低減効果の薄い小規模の建物を除く 80 棟を対象とします。

対象建物の延床面積合計は、118,197 m²であり、本市の学校施設全体の延床面積合計の 96.0% に当たります。

具体的な対象建物は、3 ページ以降に示す対象建物一覧に示す建物です。

本計画の長寿命化計画対象建物は、小規模の建物を除く 80 棟 (延床面積合計 : 118,197 m²) を対象とします。

表：対象建物一覧（小学校）※小中一貫校を含む

RC:鉄筋コンクリート造、W:木造、S:鉄骨造

施設名		所在地	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)
1	1 咸宜小学校	淡窓1丁目5-13	管理教室棟	RC	4	4,449
2			普通教室棟	W	2	1,485
3			屋内運動場	RC	2	849
4	2 桂林小学校	上城内町2-35	管理教室棟	RC	3	2,156
5			普通教室棟	RC	3	1,456
6			屋内運動場	S	1	696
7	3 日隈小学校	日ノ隈町578-1	管理教室棟	RC	3	3,464
8			屋内運動場	RC	1	850
9	4 若宮小学校	若宮町2-15	管理教室棟	RC	2	1,212
10			教室棟	RC	3	1,770
11			屋内運動場	RC	1	680
12	5 三芳小学校	下井手町940	管理教室棟	RC	3	2,018
13			教室棟	W	2	1,541
14			屋内運動場	RC	2	727
15	6 高瀬小学校	誠和町781-2	管理教室棟	RC	2	668
16			普通教室棟	RC	3	1,847
17			特別教室棟	RC	2	618
18			屋内運動場	W	2	645
19	7 光岡小学校	北友田1丁目1133-2	管理教室棟	RC	3	2,284
20			普通教室棟	RC	4	2,982
21			屋内運動場	S	1	722
22	8 朝日小学校	朝日町936-1	管理教室棟	RC	3	1,916
23			特別教室棟	RC	2	395
24			屋内運動場	S	1	680
25	9 三和小学校	清水町1187	管理教室棟	RC	3	1,903
26			普通教室棟	RC	2	1,079
27			屋内運動場	S	1	680
28	10 有田小学校	諸留町2687-1	管理教室棟	RC	3	1,777
29			普通教室棟	RC	1	356
30			特別教室棟	RC	2	431
31			屋内運動場	RC	2	632
32	11 小野小学校	鈴連町1658-1	管理教室棟	W	2	1,801
33			屋内運動場	RC	1	680
34	12 大明小中学校	大肥本町1701	小学校棟・中学校棟・特別教室棟	W	3	3,766
35			屋内運動場	RC	2	1,305
36			武道場	S	2	389
37	13 石井小学校	石井町2丁目478	管理教室棟	RC	3	1,032
38			教室棟	RC	4	1,876
39			屋内運動場	S	1	518
40	14 前津江小学校	前津江町大野2562	管理教室棟	RC	2	1,810
41			屋内運動場	RC	2	1,291
42	15 津江小中学校	中津江村栃野4341	管理教室棟	RC	2	1,494
43			教室棟	RC	3	2,073
44			給食調理棟	W	1	168
45			屋内運動場	RC	1	670
46			武道場	S	1	258
47	16 大山小中学校	大山町西大山4267	管理教室棟	RC	3	4,019
48			屋内運動場	RC	2	1,449
49	17 東溪小学校	天瀬町馬原4011-1	管理教室棟	RC	3	1,959
50			屋内運動場	S	1	771
51	18 いつま小学校	天瀬町五馬市2040	管理教室棟	RC	2	1,744
52			屋内運動場	S	1	700

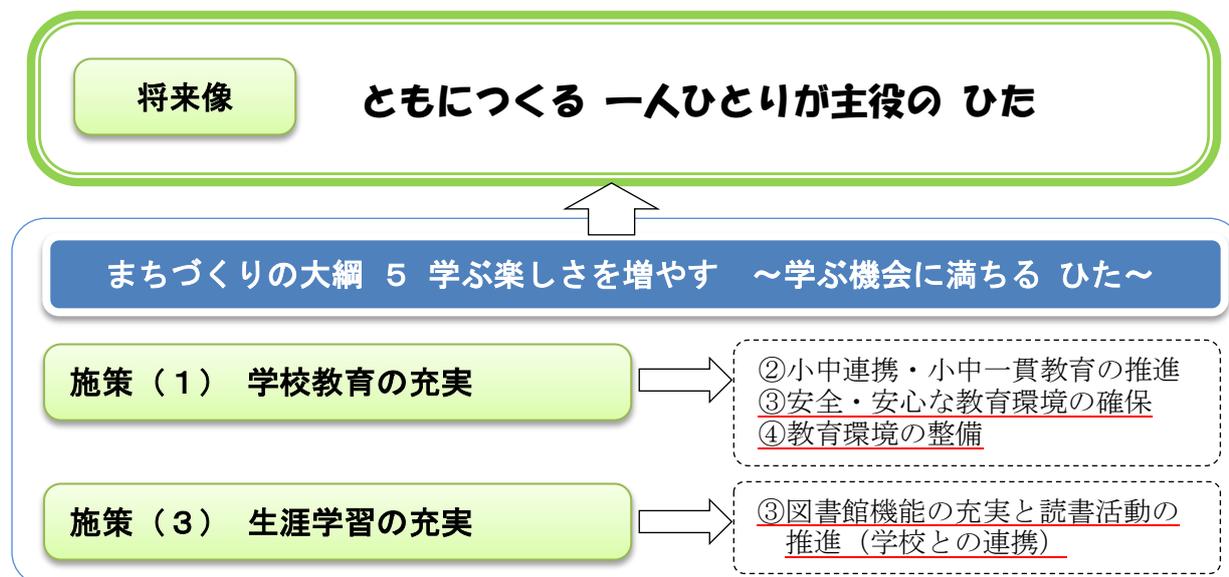
表：対象建物一覧（中学校）

RC:鉄筋コンクリート造、W:木造、S:鉄骨造

施設名		所在地	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)
53	19 東部中学校	田島2丁目12-8	管理教室棟	RC	4	3,065
54			特別教室棟	RC	3	2,092
55			家庭科室	W	1	100
56			技術室	W	1	196
57			屋内運動場	RC	1	1,422
58			武道場	S	1	350
59	20 三隈中学校	亀川町402-1	管理教室棟	S	4	6,486
60			屋内運動場	RC	2	1,832
61			武道場	S	1	376
62	21 南部中学校	銭淵町288	管理教室棟	RC	3	1,689
63			管理・普通教室棟	RC	3	2,005
64			屋内運動場	S	2	1,379
65			武道場	S	2	361
66	22 北部中学校	上手町148-1	管理教室棟	RC	3	1,318
67			教室棟	RC	3	2,560
68			屋内運動場	RC	2	1,858
69	23 戸山中学校	藤山町213-1	管理教室棟	RC	3	1,902
70			特別教室棟	RC	3	514
71			屋内運動場	RC	2	1,977
72	24 東有田中学校	諸留町488-2	管理教室棟	W	2	2,603
73			屋内運動場	RC	2	1,565
74	25 前津江中学校	前津江町大野2214	管理教室棟・特別教室棟	RC	2	1,943
75			特別教室棟	W	1	331
76			屋内運動場	RC	2	680
77	26 東溪中学校	天瀬町馬原2276	管理教室棟	RC	3	2,501
78			屋内運動場	S	1	1,200
79	27 五馬中学校	天瀬町塚田169	管理教室棟	W	2	2,311
80			屋内運動場	S	1	840

第2章 学校施設の目指す姿

平成 29 年 6 月に策定された第 6 次日田市総合計画では、本市の将来像を『ともにつくる 一人ひとりが主役の ひた』と定め、「まちづくりの大綱」の中でも、地域の特色ある学校教育をすすめるとともに、学ぶ楽しさを増やし、次代を担う子どもを育て、～学ぶ機会に満ちる ひた～を実現していこうとしています。



また、『日田市教育大綱（平成 28 年度 4 月）』の中で、基本理念を以下のように掲げています。

未来を切り拓き、ふるさとを愛するひとづくり

咸宜園教育の理念の下、地域の特色ある学校教育の展開を進めるとともに、安全で安心な学校づくりなど、教育環境の充実に努める。

本計画は、第 6 次日田市総合計画及び総合管理計画に基づき、『日田市教育大綱』を実践するフィールドとしての学校施設の整備・管理を定めるものであり、本市の教育が目指す人物像『「未来を切り拓き、ふるさとを愛するひと」の育成を実現する学校施設整備のあり方』を検討します。

前述の「本市の教育が目指す人物像の育成」のための施設であることを前提とし、総合管理計画における、本市の公共施設のあり方についての内容を踏まえつつ、「学校施設整備基本構想の在り方について」（学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議 平成25年3月）を参考として、本市における学校施設の目指す姿を以下のように設定します。

1. 学習活動への適応性を確保する教育環境の整備（学習空間の充実）

- ・学校施設は、基礎的・基本的な学力の定着を図る子供たちの学習・生活の場であり、学校教育活動を行うための基本的な教育条件であるため、充実した教育活動を存分に展開できるよう、機能的な施設環境を整えます。
- ・地球温暖化等の環境問題に対応するため、環境を考慮した学校施設であるエコスクール化を推進することや、教育内容・方法等の変化、教育の情報化、バリアフリー化等の様々な社会的要請に適切に対応するため、教育環境の質的向上を図ります。

2. 安全性・快適性を備えた施設環境の実現（生活空間の充実）

- ・学校は、児童・生徒にとって「学びの場」であるとともに1日の約3分の1を過ごす「生活の場」であることから、豊かな人間性を育むのにふさわしい、快適で十分な安全性、防災性、防犯性や衛生的な環境を備えた安全・安心な施設環境を整えます。
- ・学習能率の向上に資する快適な学習環境を備えるとともに、児童・生徒の学校への愛着や思い出につながり、また、地域の人々が誇りや愛着をもつことができる学校施設を目指します。
- ・学校施設は、日頃、学校を訪れない保護者や子どもたち等が、相談や学校行事の際に訪れやすい空間として、また、教職員の職務や活動に配慮した空間・環境を整えます。

3. 地域と連携した活動の利用施設としての整備（地域との連携の充実）

- ・2020年度までに市内全小中学校に導入されるコミュニティ・スクールにより、今後、学校教育活動への地域人材の活用や地域の行事等との連携がより一層推進されること、災害時における避難所としての利用等、地域防災においても学校施設が重要な役割を果たすことを踏まえ、より地域に身近で、利用しやすい施設としての整備を進めていきます。

第3章 学校施設の実態

①学校施設の運営状況・活用状況等の実態

1) 対象施設一覧

各学校施設の保有教室の種類・用途は、以下のとおりです。

なお、生徒数の増減により余裕教室となった教室については、少人数教室や放課後児童クラブとして活用しており、現時点では未活用余裕教室はない状況です。

表：対象施設の学級数・設置年度

施設名	児童・生徒数		学級数		児童・生徒数(通常内訳)						設置年度	
	通常	特別支援	通常	特別支援	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	元号	年度
1 咸宜小学校	549	10	17	2	88	80	99	104	90	88	M	7
2 桂林小学校	299	11	12	2	40	59	44	61	52	43	S	54
3 日隈小学校	264	4	11	2	49	45	41	36	42	51	S	27
4 若宮小学校	152	3	6	1	19	34	15	22	26	36	S	27
5 三芳小学校	335	3	12	2	44	63	53	54	69	52	M	9
6 高瀬小学校	192	6	6	2	35	35	29	31	29	33	M	9
7 光岡小学校	516	11	16	3	86	105	80	90	71	84	M	7
8 朝日小学校	123	4	6	1	19	19	18	27	19	21	M	10
9 三和小学校	276	6	12	2	52	41	47	44	48	44	M	7
10 有田小学校	214	5	7	2	27	37	40	47	32	31	S	50
11 小野小学校	27	1	4	1	2	7	3	7	5	3	H	5
12 大明小中学校	108		6		20	16	13	19	23	17	H	23
(中学校)	42	2	3	1	12	17	13	—	—	—	S	44
13 石井小学校	113	3	6	2	16	15	17	19	26	20	M	7
14 前津江小学校	25	2	3	1	3	3	3	6	2	8	H	24
15 津江小中学校	51	1	5	1	5	10	8	7	14	7	H	24
(中学校)	28	2	3	1	11	9	8	—	—	—	S	54
16 大山小中学校	116	4	6	2	20	18	23	14	23	18	H	25
(中学校)	62	3	3	1	19	19	24	—	—	—	S	22
17 東溪小学校	93	2	6	1	16	12	19	13	16	17	H	24
18 いつま小学校	49		5		3	7	8	8	12	11	H	24
19 東部中学校	501	8	14	2	181	168	152	—	—	—	S	22
20 三隈中学校	471	4	14	2	164	166	141	—	—	—	S	35
21 南部中学校	170	5	6	1	54	54	62	—	—	—	S	22
22 北部中学校	281	3	9	2	102	86	93	—	—	—	S	22
23 戸山中学校	53	3	3	1	12	19	22	—	—	—	S	33
24 東有田中学校	27		3		2	14	11	—	—	—	S	22
25 前津江中学校	14		3		2	8	4	—	—	—	S	22
26 東溪中学校	41		3		7	10	24	—	—	—	S	22
27 五馬中学校	32		3		12	5	15	—	—	—	S	22

資料：学校施設台帳

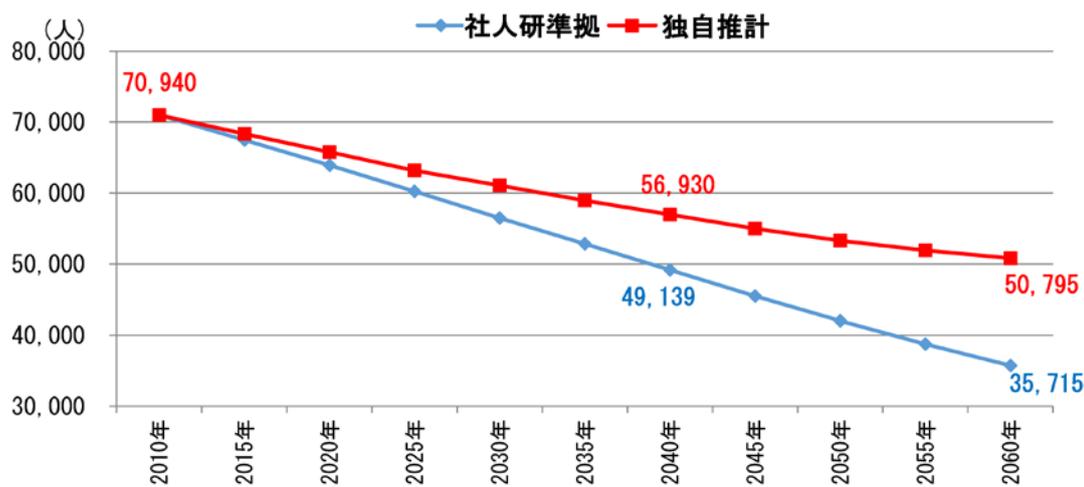
2) 児童・生徒数及び学級数の変化

(1) 本市の人口の見通し

本市における今後の人口推移は、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計では、2060年にかけて総人口が大きく減少する結果となっています。

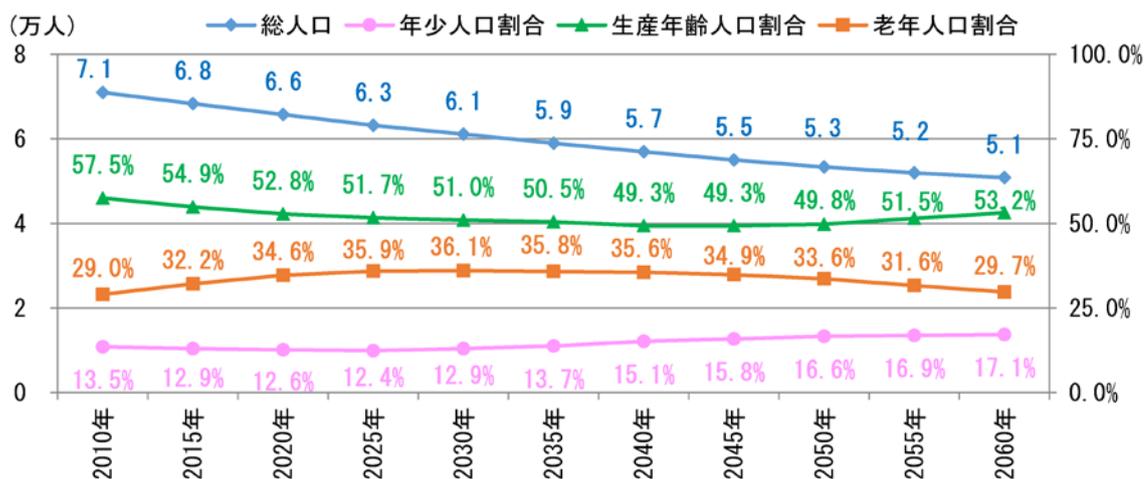
平成 28 年 2 月に策定された本市の人口ビジョンでは、出生率の向上や転出入の改善により 2060 年にかけて社人研の推計ほど減少させない展望を持っています。

また、年齢 3 区分別将来人口においては、年少（0～14 歳）人口の構成比は徐々に増加していくと推計されています。



図：本市の将来人口推移(独自推計)

資料：日田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン



図：本市の年齢3区分別将来人口推移(独自推計)

資料：日田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

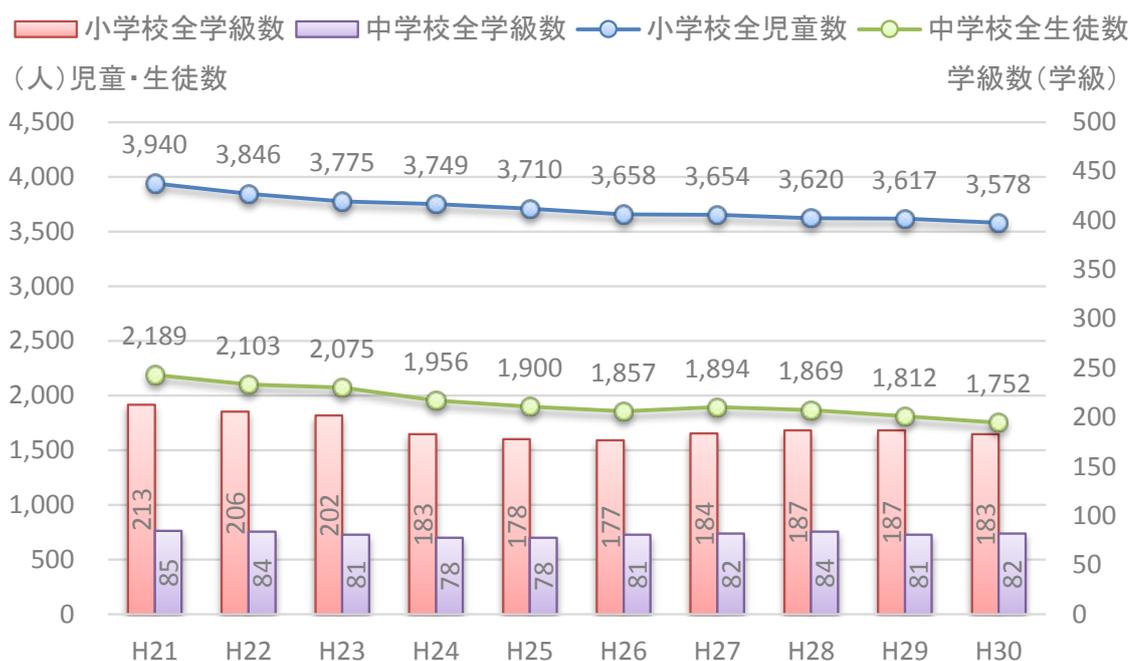
(2) 児童・生徒数の推移

本市の児童・生徒数は、徐々に減少しています。

小学校児童数は、10年前の平成21年（3,940人）から微減を続け、平成30年は、3,578人となっています。

中学校生徒数も、10年前の平成21年（2,189人）から微減を続け、平成30年は、1,752人となっています。

これに併せ、学級数も減少傾向にあります



図：本市の児童・生徒数及び学級数の推移

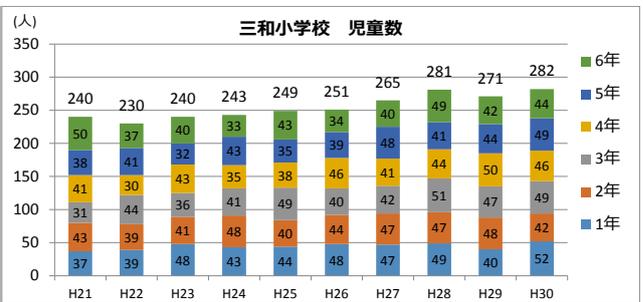
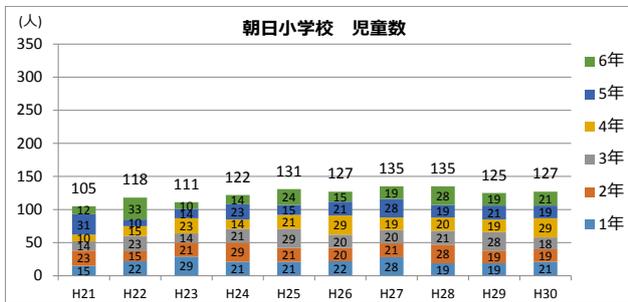
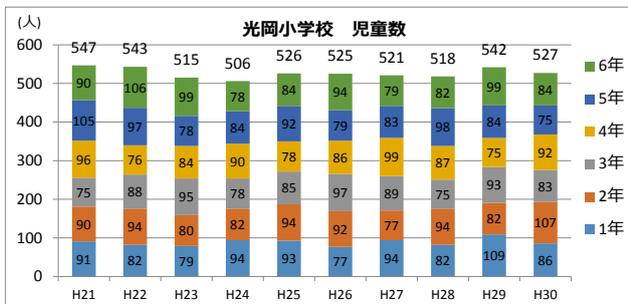
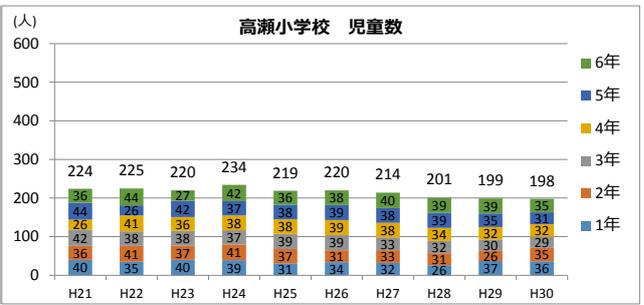
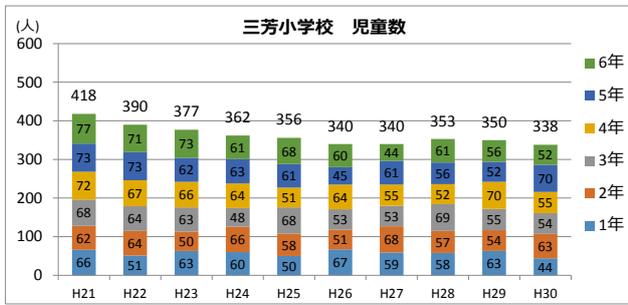
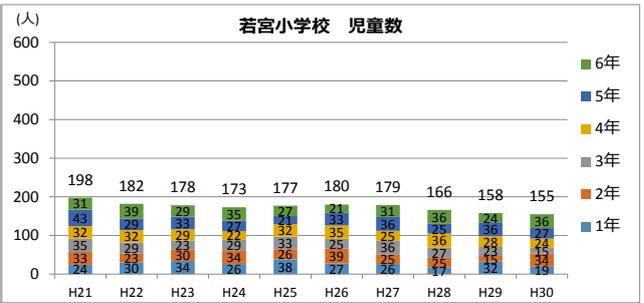
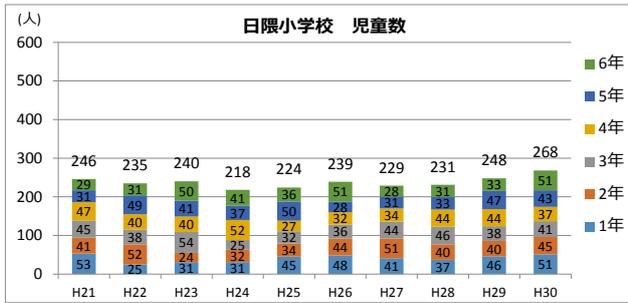
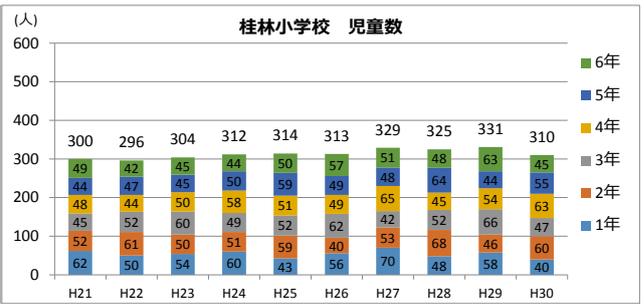
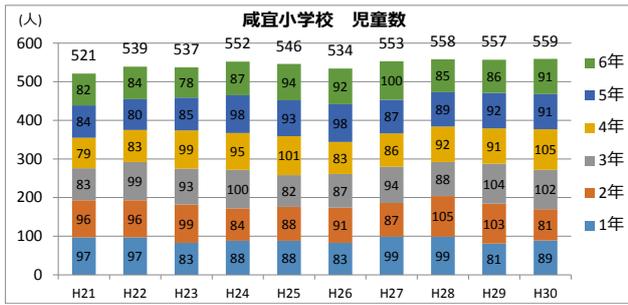
資料：庁内資料

学校別に児童・生徒数をみると、小学校では最も児童数の多い咸宜小学校や次に児童数の多い光岡小学校のほか、三和小学校や大明小学校など、近年児童数が微増傾向にある小学校があります。

逆に、有田小学校、石井小学校などは、児童数が減少傾向にあります。

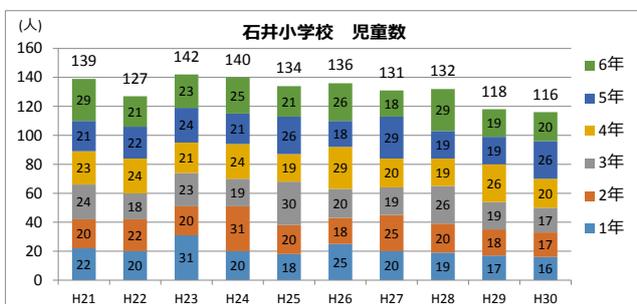
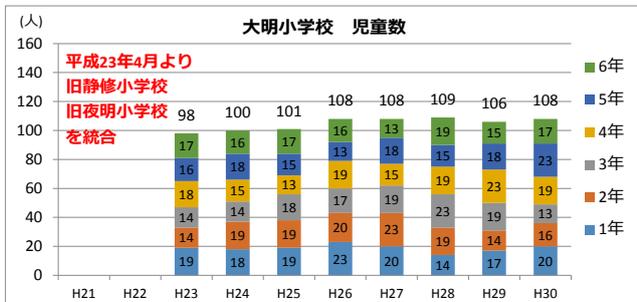
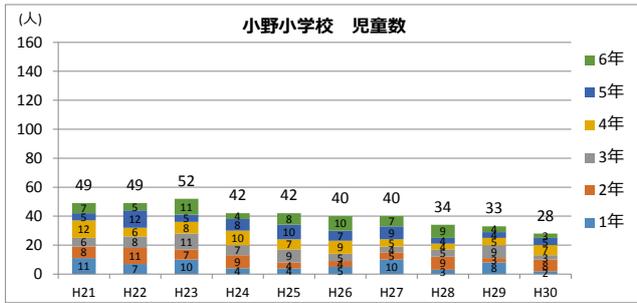
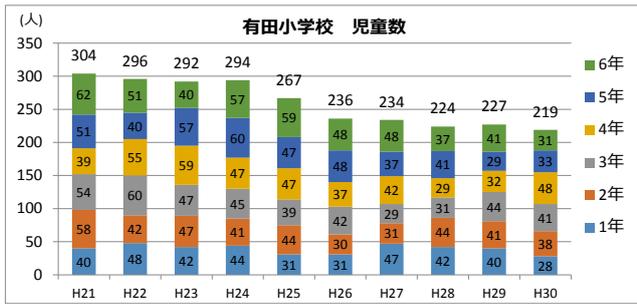
旧町村においては、児童数が減少傾向にある小学校が多く、統廃合が進められてきました。

中学校の生徒数は、最も生徒数の多い東部中学校、次に生徒数の多い三隈中学校のほか、多くの中学校で生徒数は減少傾向にあります。



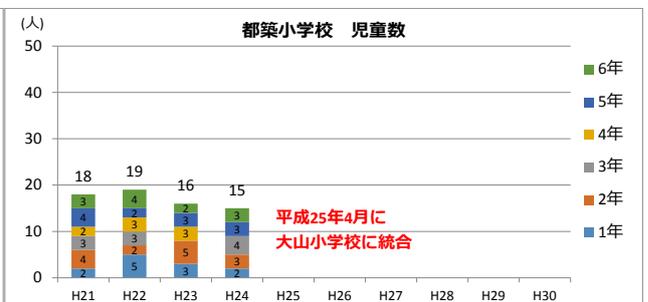
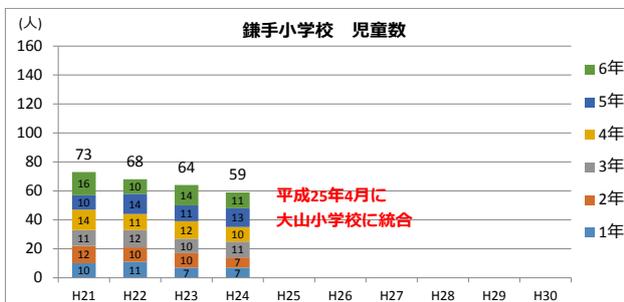
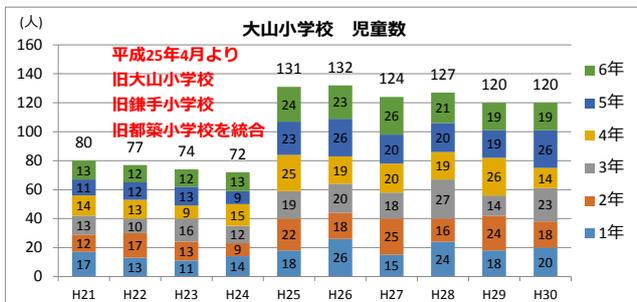
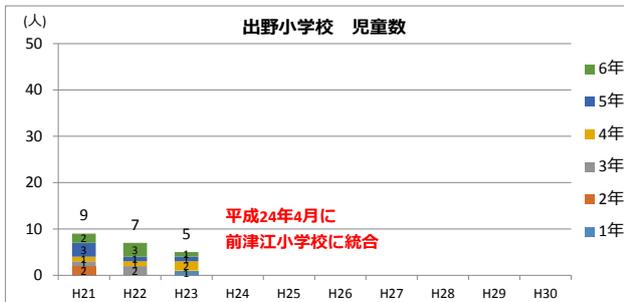
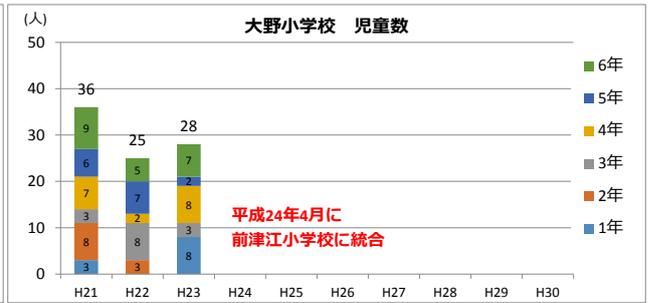
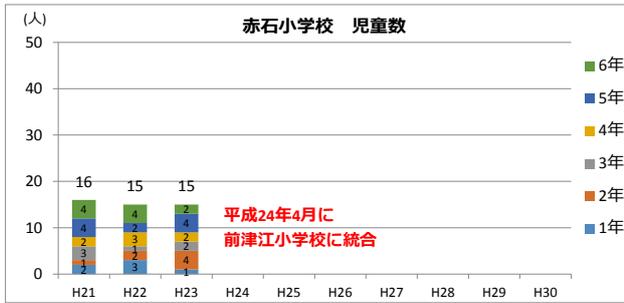
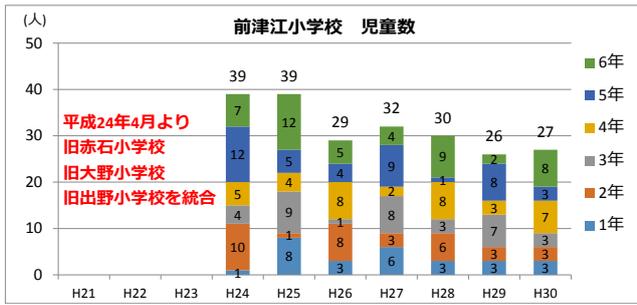
図：小学校別児童数の推移（1）

資料：庁内資料



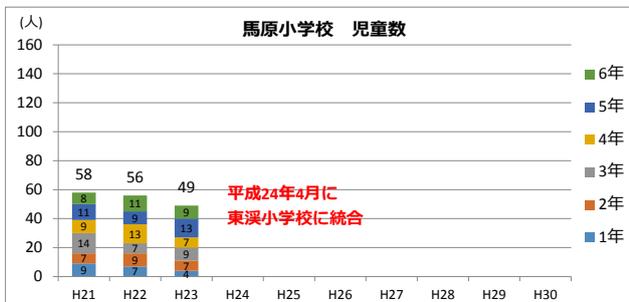
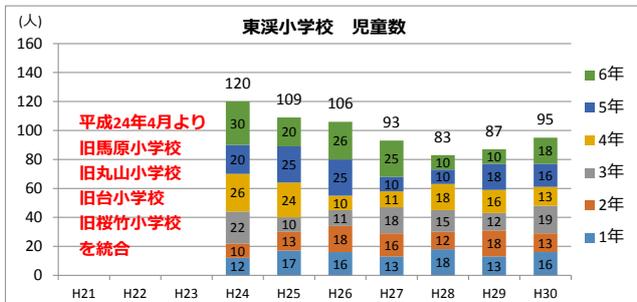
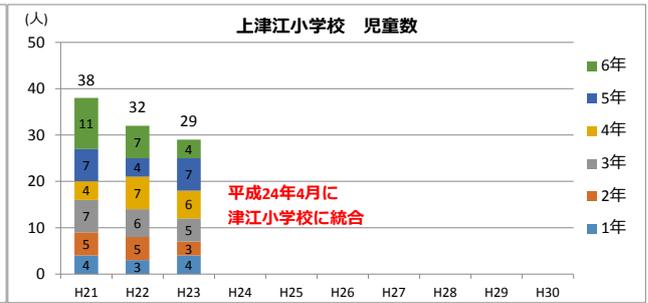
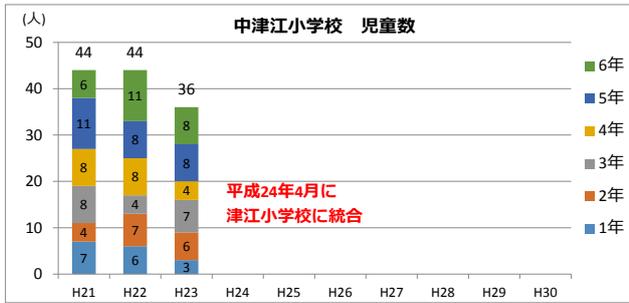
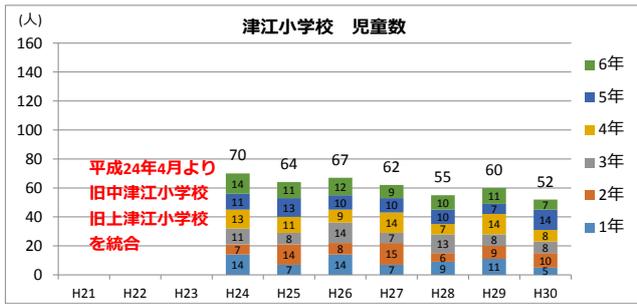
図：小学校別児童数の推移（2）

資料：庁内資料



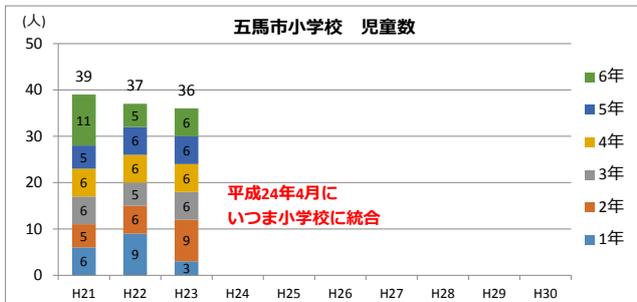
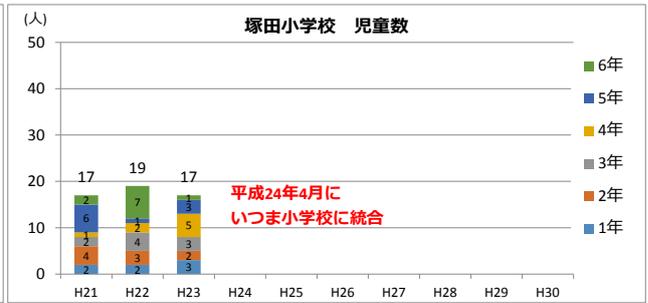
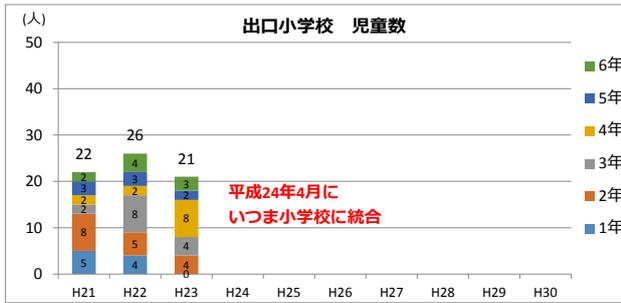
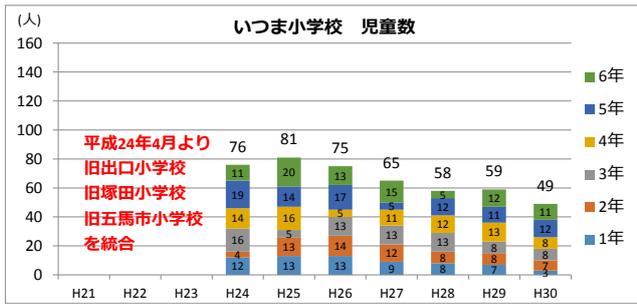
図：小学校別児童数の推移（3）

資料：庁内資料



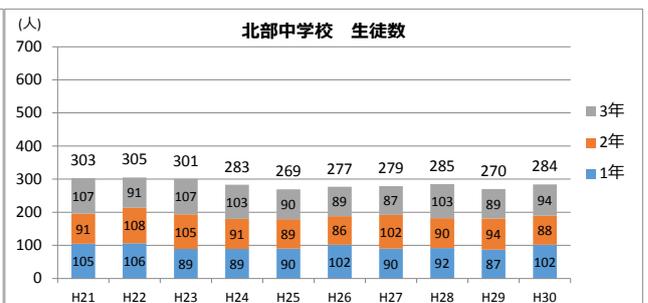
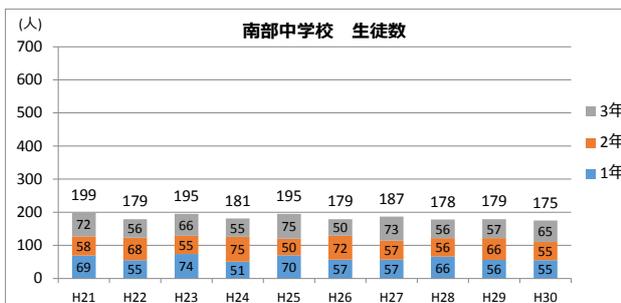
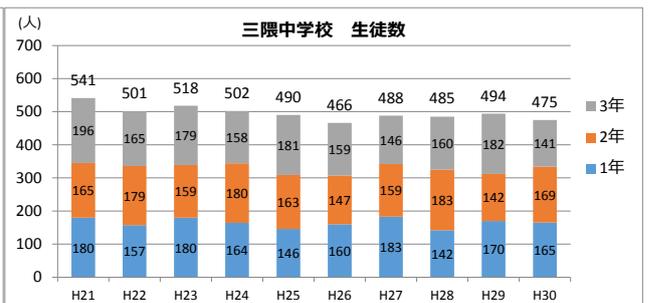
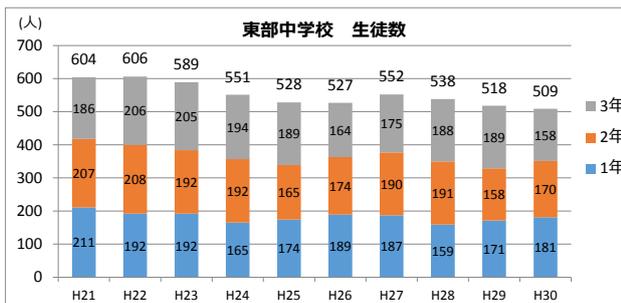
図：小学校別児童数の推移（4）

資料：庁内資料



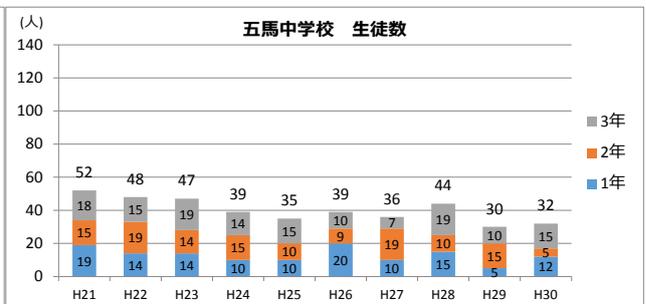
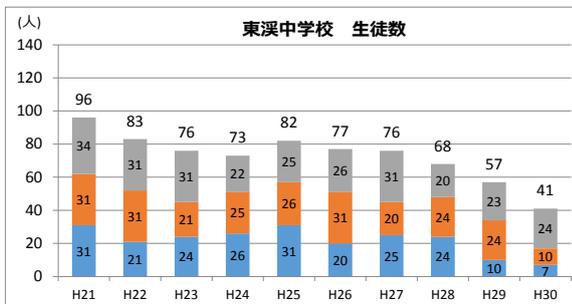
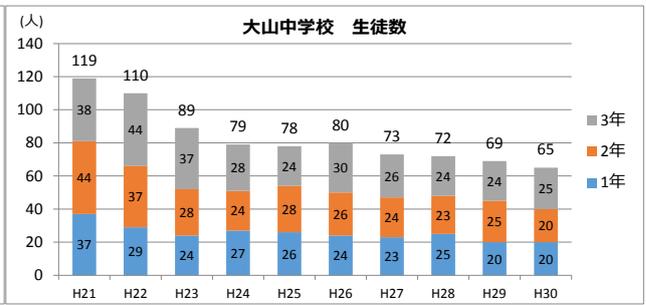
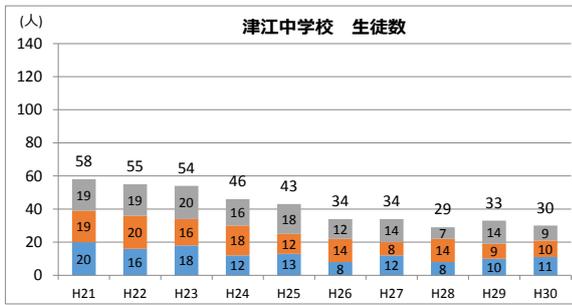
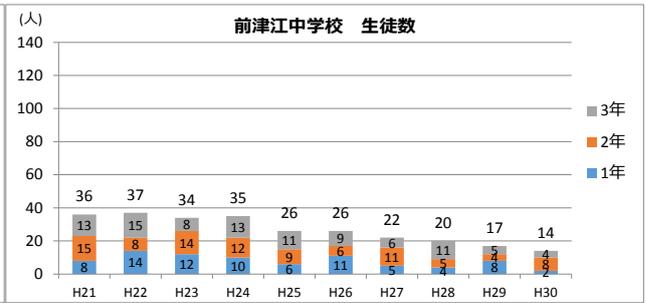
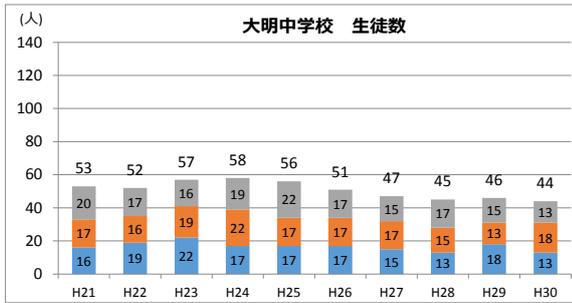
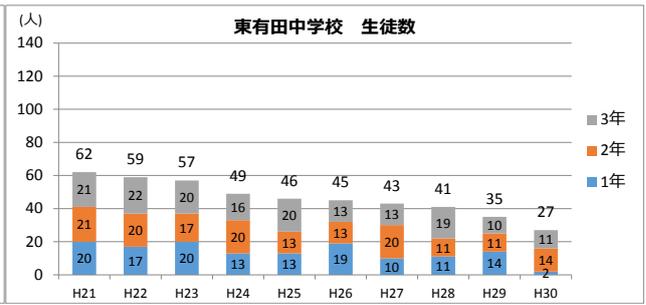
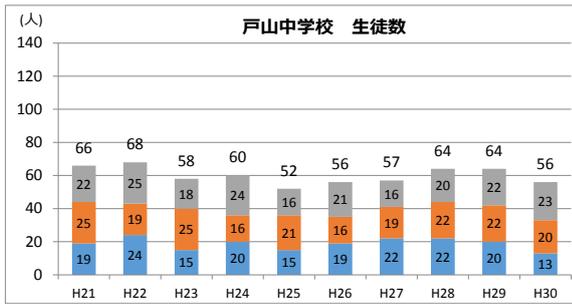
図：小学校別児童数の推移（5）

資料：庁内資料



図：中学校別生徒数の推移（1）

資料：庁内資料



図：中学校別生徒数の推移（2）

資料：庁内資料

(3) 児童・生徒数の見通し

本市における近年の児童・生徒数の推移から、本計画の計画期間における将来推計を試算した場合、目標年次である2055年の児童・生徒数は5,682人と試算され、これは、現在の約107%となります。

また、学級数について過去10年間の学級あたり児童・生徒数の平均から試算すると、目標年次である2055年の学級数は274学級と試算され、現在より9学級多くなっています。

表：児童・生徒数、学級数の推移と将来推計

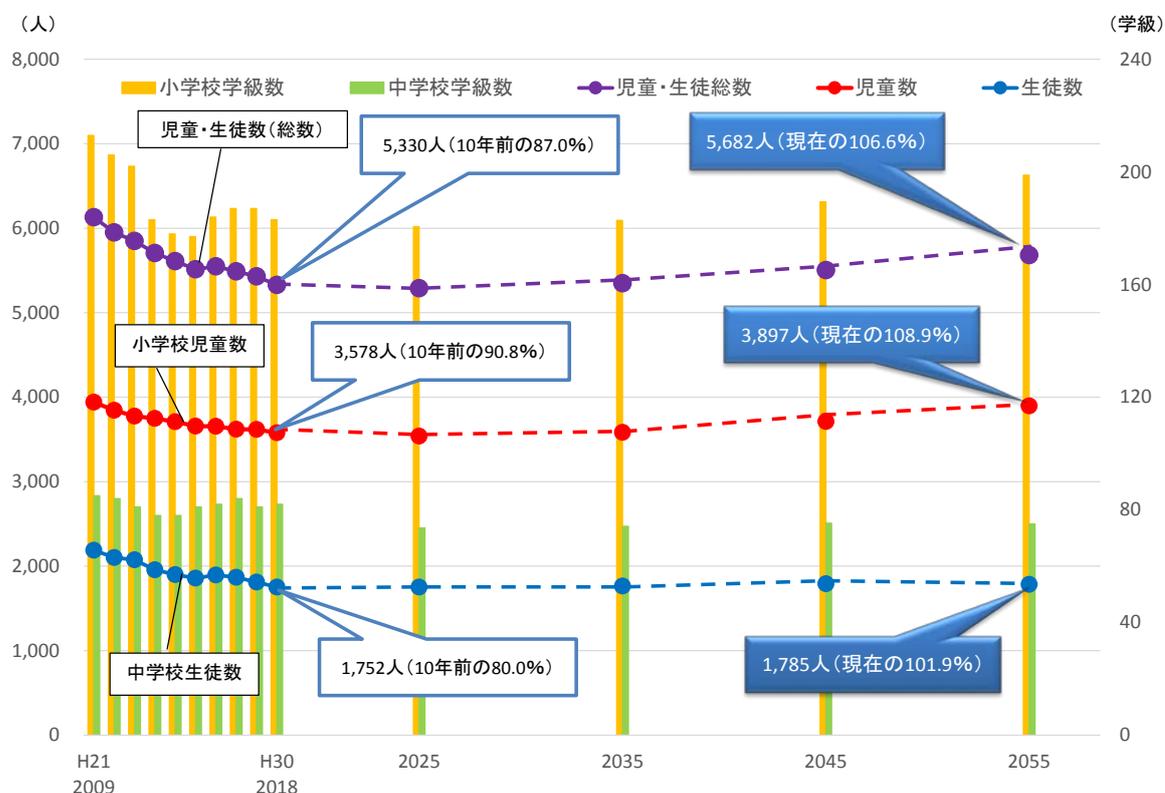
<児童生徒数>

	これまでの推移											将来推計	
	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	2035	2055	
児童数	3,940	3,846	3,775	3,749	3,710	3,658	3,654	3,620	3,617	3,578	3,583	3,897	
生徒数	2,189	2,103	2,075	1,956	1,900	1,857	1,894	1,869	1,812	1,752	1,764	1,785	
合計	6,129	5,949	5,850	5,705	5,610	5,515	5,548	5,489	5,429	5,330	5,347	5,682	

<学級数>

	これまでの推移											将来推計	
	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	2035	2055	
小学校	213 (11)	206 (10)	202 (14)	183 (17)	178 (22)	177 (24)	184 (27)	187 (29)	187 (29)	183 (27)	183	199	
中学校	85 (8)	84 (8)	81 (8)	78 (8)	78 (7)	81 (10)	82 (11)	84 (13)	81 (12)	82 (11)	74	75	
合計	298 (19)	290 (18)	283 (22)	261 (25)	256 (29)	258 (34)	266 (38)	271 (42)	268 (41)	265 (38)	257	274	

※括弧数字は特別支援学級数



図：児童・生徒数、学級数の推移と将来推計

※推計方法について

児童数・生徒数の将来推計方法（変化率法による推計）

児童数・生徒数の将来推計については、過去10年間の各学年の児童数、生徒数を基本母集団数として、次年度に昇級（例えば小学校1年生が翌年は小学校2年生に昇級、小学校6年生が翌年は中学校1年生に昇級）する際の変化率を求め、将来の各学年の児童数、生徒数を推計する。

その場合、過去10年間の各学年の変化率は、転入・転出による社会増減及び死亡による自然増減を加味していると考えられることから、今後も一定であると仮定する。

小学校1年生の児童数は、前年の5歳児数からの変化率から求め、今後の5歳児数は、人口ビジョンにおいて設定している合計特殊出生率の伸び率を仮定値として掛け合わせることで試算する。

表：児童・生徒数の変化率

		2009	2010	2011		2012		2013		2014		2015		2016		2017		2018			
		H21	H22	H21→H22	H23	H22→H23	H24	H23→H24	H25	H24→H25	H26	H25→H26	H27	H26→H27	H28	H27→H28	H29	H28→H29	H30	H29→H30	
5歳		590	628		626		610		611		649		562		617		569		550		
小学校	小1	5歳→小1	655	598	1.0136	617	0.9825	610	0.9744	588	0.9639	618	1.0115	643	0.9908	575	1.0231	619	1.0032	551	0.9684
	小2	小1→小2	668	658	1.0046	596	0.9967	617	1.0000	607	0.9951	590	1.0034	617	0.9984	635	0.9876	571	0.9930	616	0.9952
	小3	小2→小3	629	664	0.9940	650	0.9878	593	0.9950	616	0.9984	602	0.9918	588	0.9966	617	1.0000	624	0.9827	573	1.0035
	小4	小3→小4	626	617	0.9809	661	0.9955	647	0.9954	603	1.0169	608	0.9870	602	1.0000	589	1.0017	621	1.0065	627	1.0048
	小5	小4→小5	688	626	1.0000	625	1.0130	656	0.9924	642	0.9923	599	0.9934	607	0.9984	596	0.9900	588	0.9983	618	0.9952
	小6	小5→小6	674	683	0.9927	626	1.0000	626	1.0016	654	0.9970	641	0.9984	597	0.9967	608	1.0016	594	0.9966	593	1.0085
中学校	中1	小6→中1	735	664	0.9852	684	1.0015	604	0.9649	611	0.9760	646	0.9878	639	0.9969	581	0.9732	589	0.9688	583	0.9815
	中2	中1→中2	708	733	0.9973	665	1.0015	690	1.0088	603	0.9983	611	1.0000	646	1.0000	644	1.0078	583	1.0034	587	0.9966
	中3	中2→中3	764	706	0.9972	726	0.9905	662	0.9955	686	0.9942	600	0.9950	609	0.9967	644	0.9969	640	0.9938	582	0.9983

表：変化率を用いた将来児童・生徒数の推計

過去10年間 変化率平均	5歳	2028	2038	2048	2058	
		H40推計	H50推計	H60推計	H70推計	
5歳→小1	0.99237	小1	546	712	780	780
小1→小2	0.99710	小2	549	544	710	777
小2→小3	0.99442	小3	613	546	541	706
小3→小4	0.99874	小4	572	612	546	540
小4→小5	0.99699	小5	625	571	610	544
小5→小6	0.99924	小6	618	625	570	609
小学校			3,523	3,609	3,756	3,957
小6→中1	0.98173	中1	582	606	613	560
中1→中2	1.00153	中2	584	583	607	614
中2→中3	0.99534	中3	584	581	580	604
中学校			1,750	1,770	1,801	1,778
小中学校計			5,273	5,380	5,557	5,735

表 人口ビジョンにおける将来合計特殊出生率の伸び率

2013年	1.76	5年平均
2030年	2.10	1.1932 伸び率
2040年	2.30	1.3068 伸び率

※5歳児の推計において出生率の伸び率を考慮。

表 学級数の推計

過去10年間の平均学級あたり
児童数・生徒数

小学校	19.6
中学校	23.8



学級数の推計

	H50	H70
	推計	推計
小学校	184	202
中学校	74	75
合計	259	277

【参考】国立社会保障・人口問題研究所における人口推計

社人研推計

	2015	2030	2040
	H27	H42	H52
年少人口	実績	推計	推計
比率(対H27)	8,537	5,670	4,281
		0.6642	0.5015

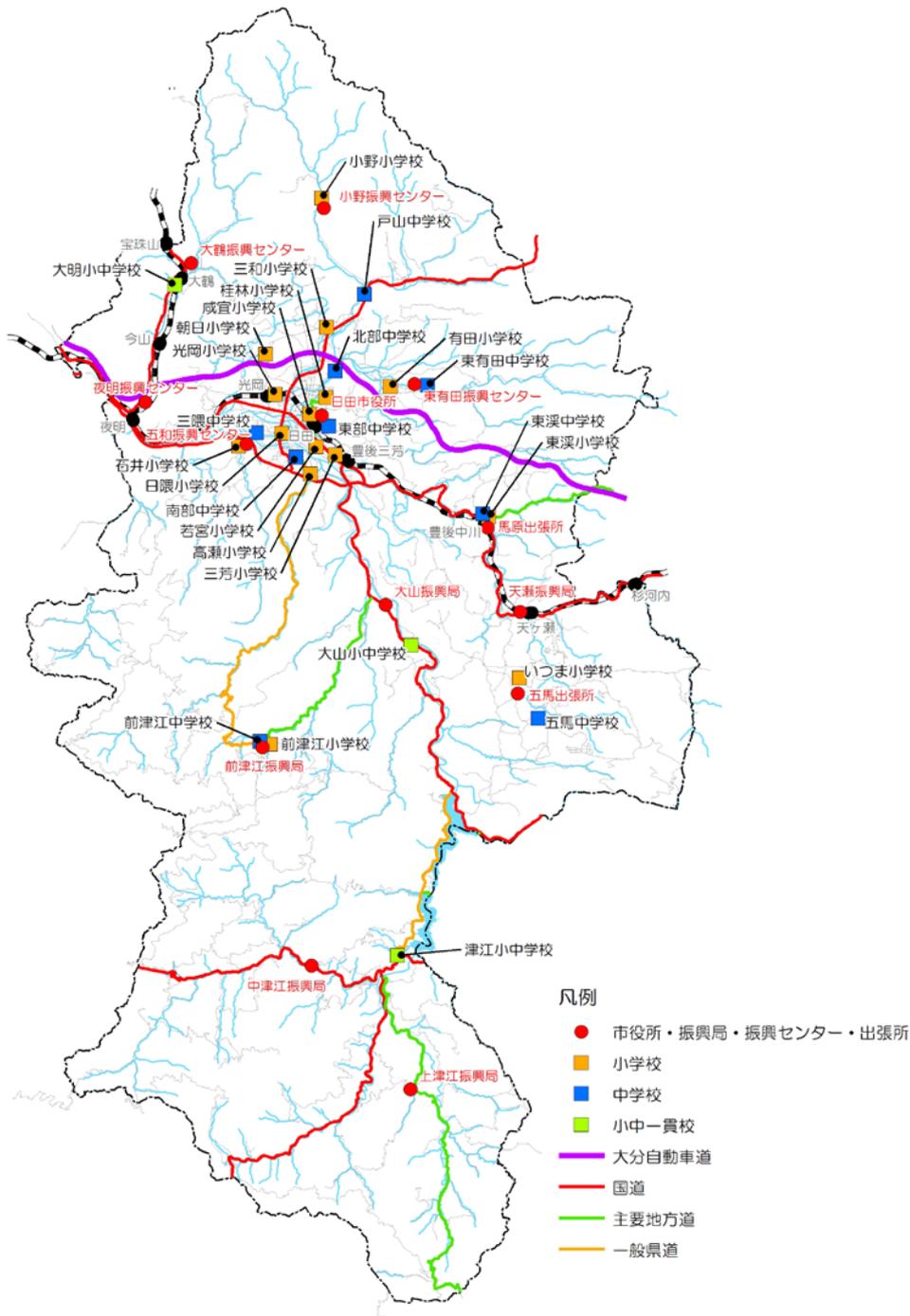
児童数・生徒数の推計

	2015	2030	2040
	実績	推計	推計
小学校	3,654	2,427	1,832
中学校	1,894	1,258	950
小中学校計	5,548	3,685	2,782

3) 学校施設の配置状況

本市の長寿命化計画対象施設は、JR久大本線日田駅を中心とした市街地に集中して配置され、旧町村にも配置しています。

このうち、日田地区の大明小中学校、大山地区の大山小中学校、中津江・上津江地区の津江小中学校は、小中一貫校です。



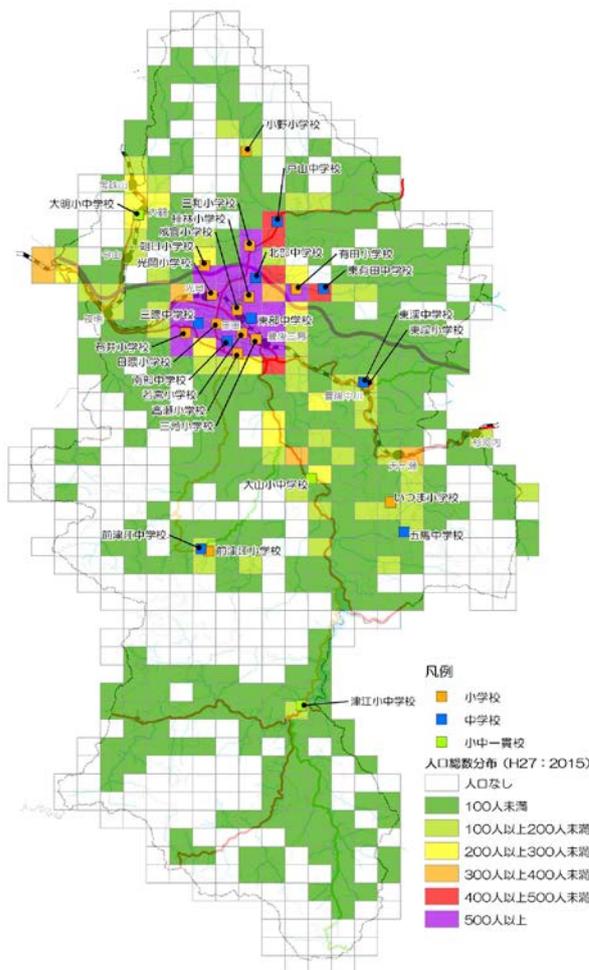
図：学校施設の配置

資料：国土交通省 国土数値情報
(基準年：平成 26 年 8 月)

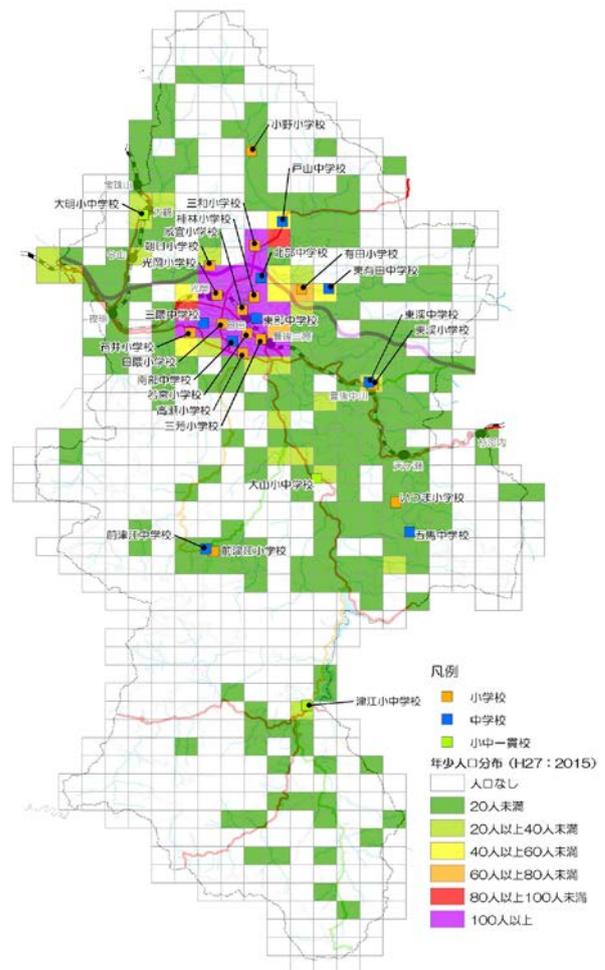
(1) 学校施設の配置と人口分布及び見通し

長寿化計画対象施設と人口分布の関係をみると、JR久大本線日田駅を中心に国道210号、国道386号、国道212号沿道の市街地部に人口が集中しており、学校施設も配置されています。

年少人口（0～14歳）の分布も同様ですが、旧町村では、学校施設周辺の年少人口が少なくなっています。



図：2015年の人口総数の分布



図：2015年の年少人口の分布

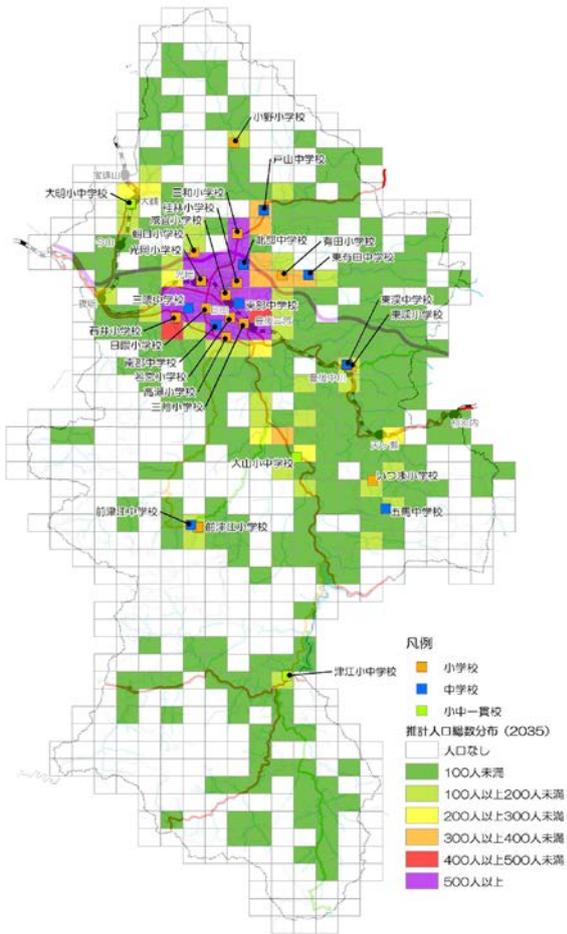
資料：総務省 統計GIS (国勢調査1kmメッシュ)
(基準年：平成27年10月)

長寿化計画対象施設と将来推計人口※分布の関係をみると、JR久大本線日田駅を中心に国道210号、国道386号、国道212号沿道の市街地部は、一定の人口が維持されるものの、郊外部や旧町村では、人口が減少していくと推計されています。

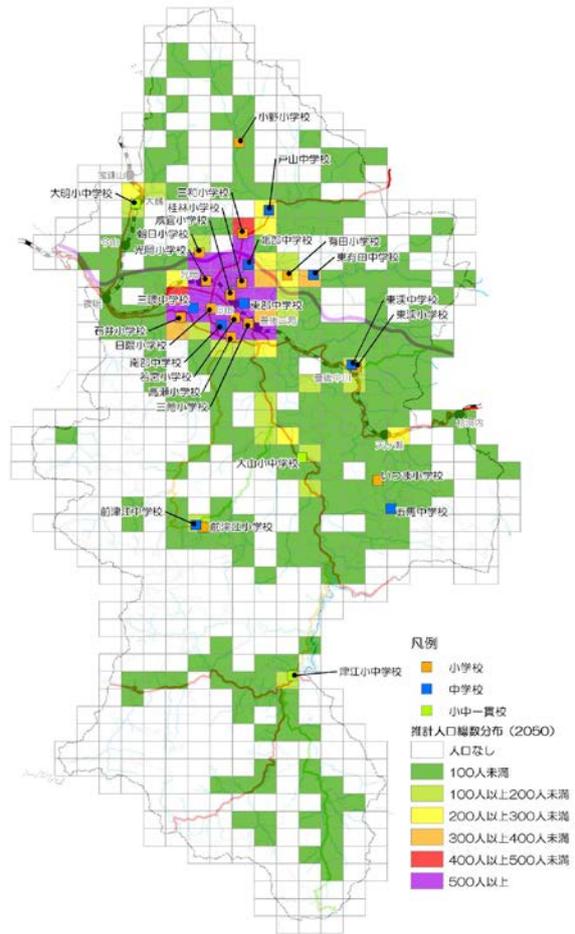
特に、年少人口については、2035年までは増加するエリアもみられ、人口総数に比べ増加率の高いエリアも見られますが、2050年に向けては、多くのエリアで減少するものと推計されています。

※「推計人口1kmメッシュ」は、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口を原典資料とし、1kmメッシュ別将来推計人口の試算値を作成したものです。

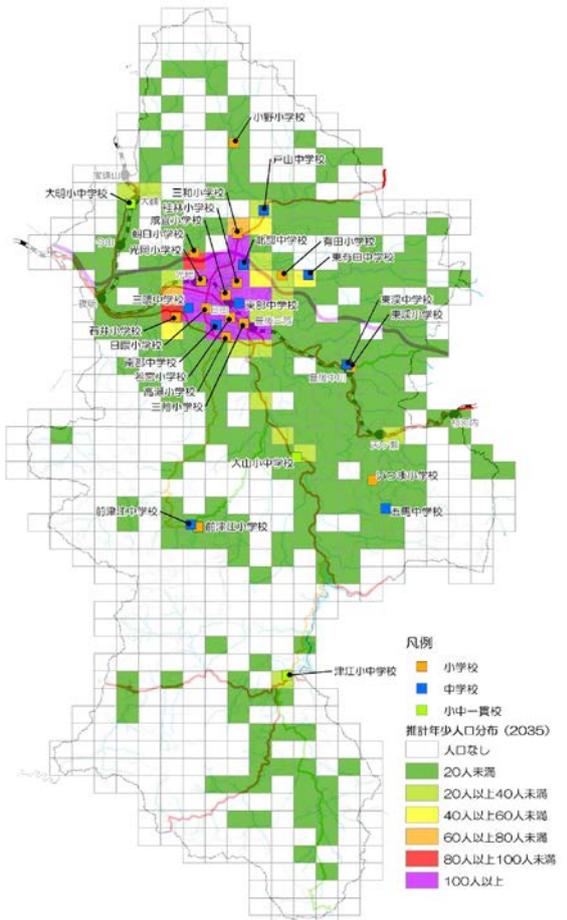
(基準年：平成22年10月 作成：平成29年度)



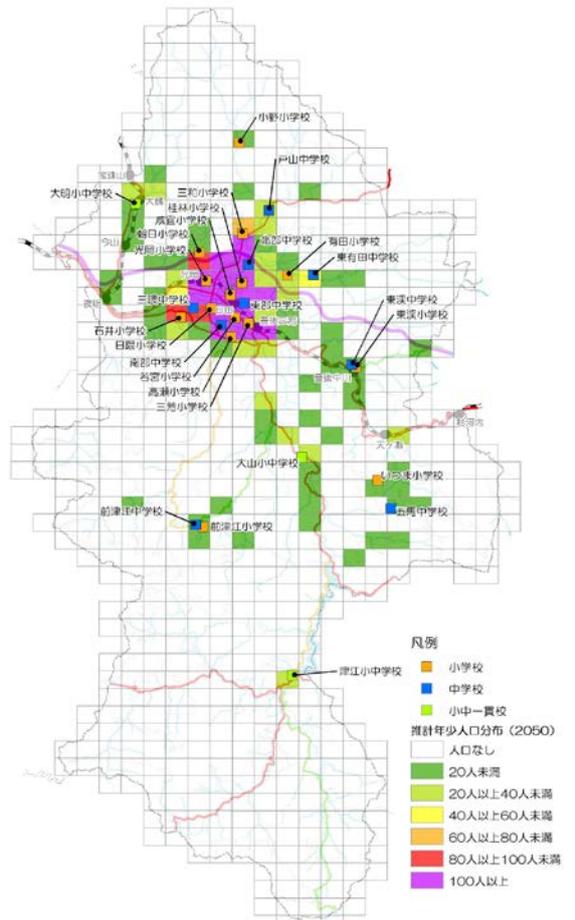
図：2035年の人口総数の分布



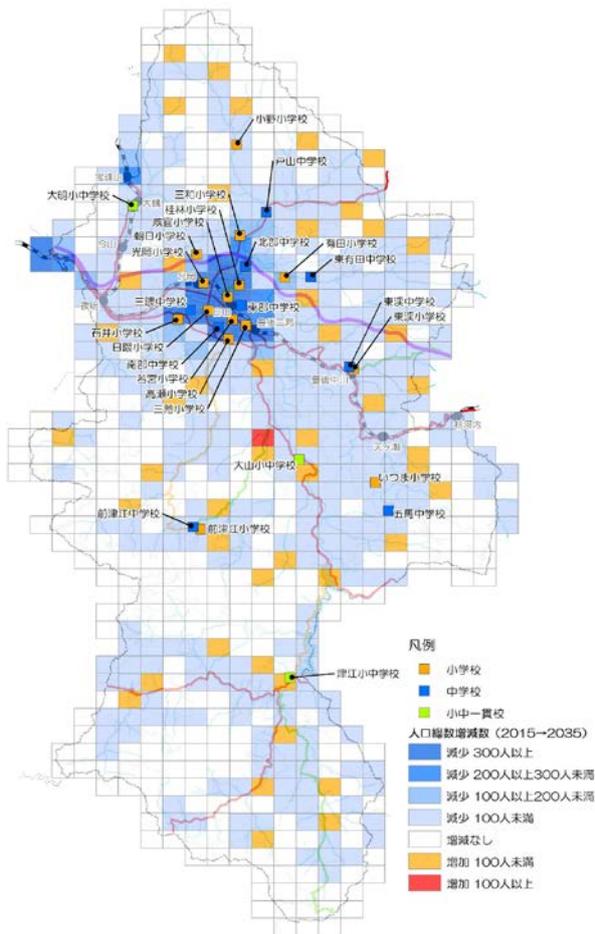
図：2050年の人口総数の分布



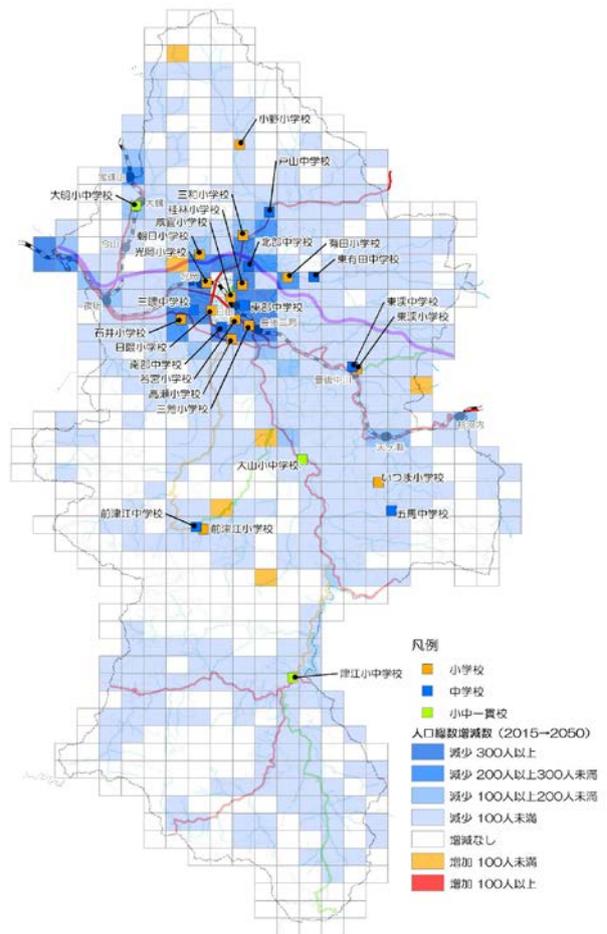
図：2035年の年少人口の分布



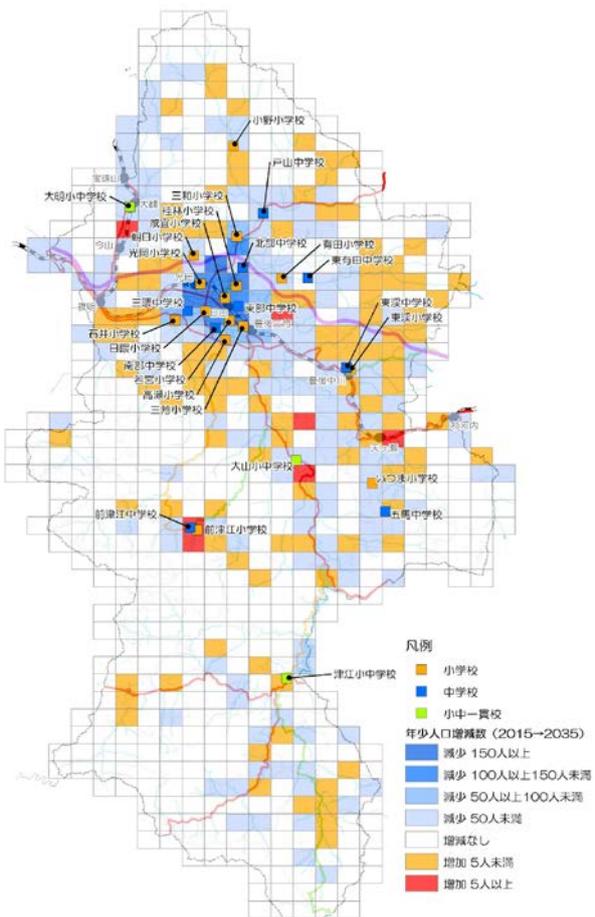
図：2050年の年少人口の分布



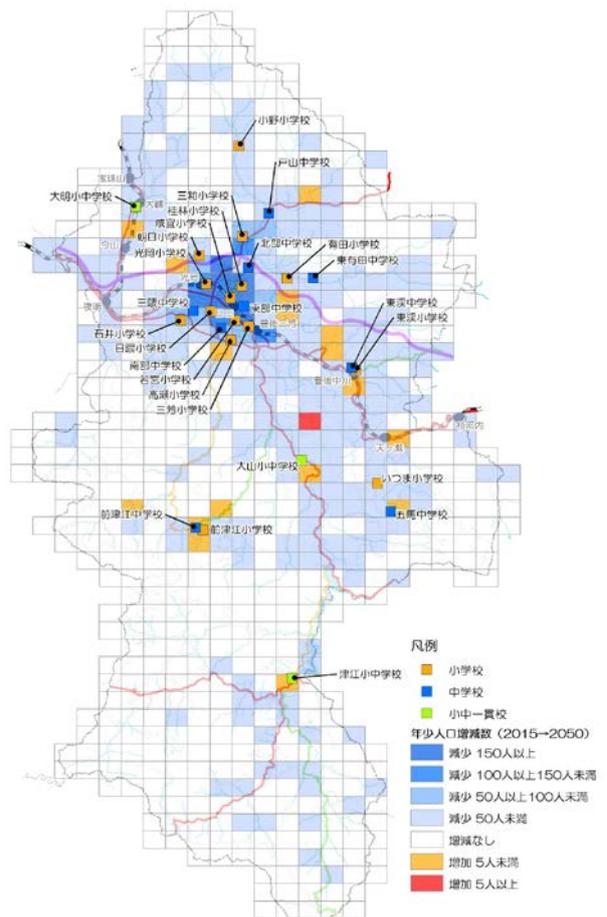
図：人口総数の増減数(2015→2035)



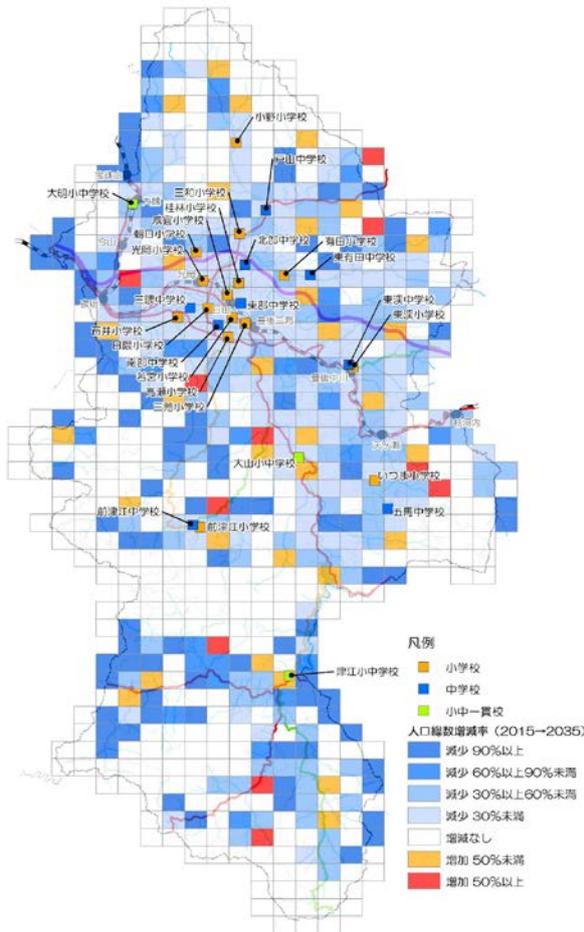
図：人口総数の増減数(2015→2050)



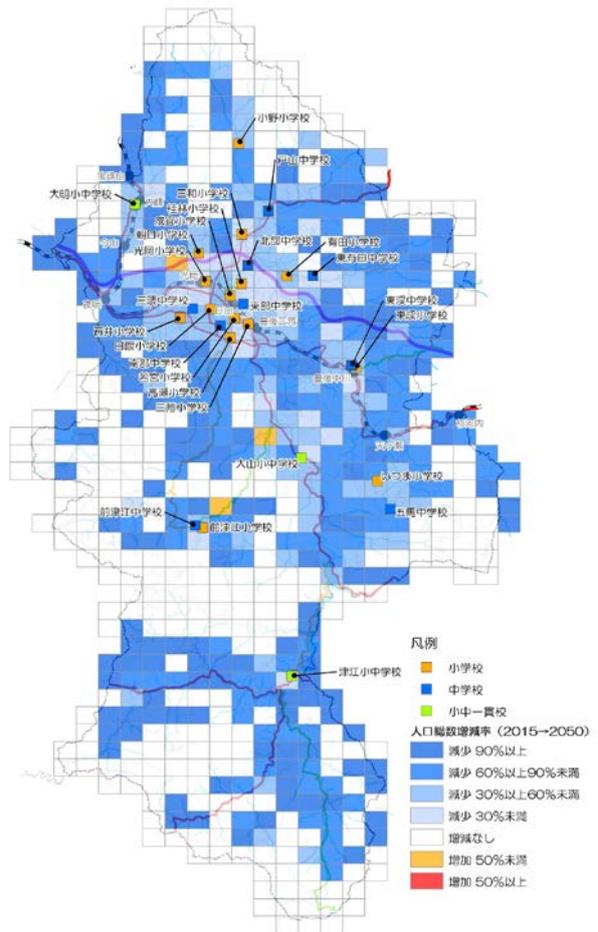
図：年少人口の増減数(2015→2035)



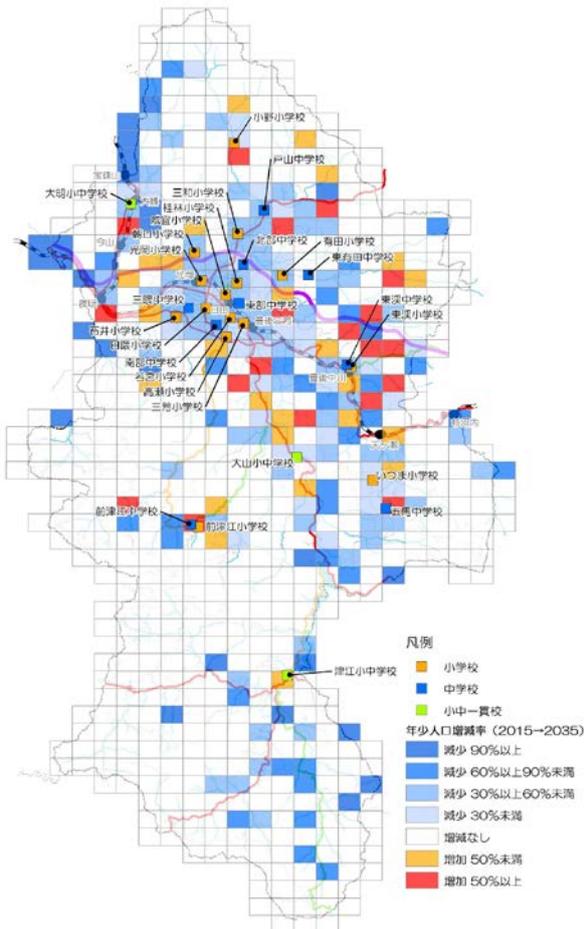
図：年少人口の増減数(2015→2050)



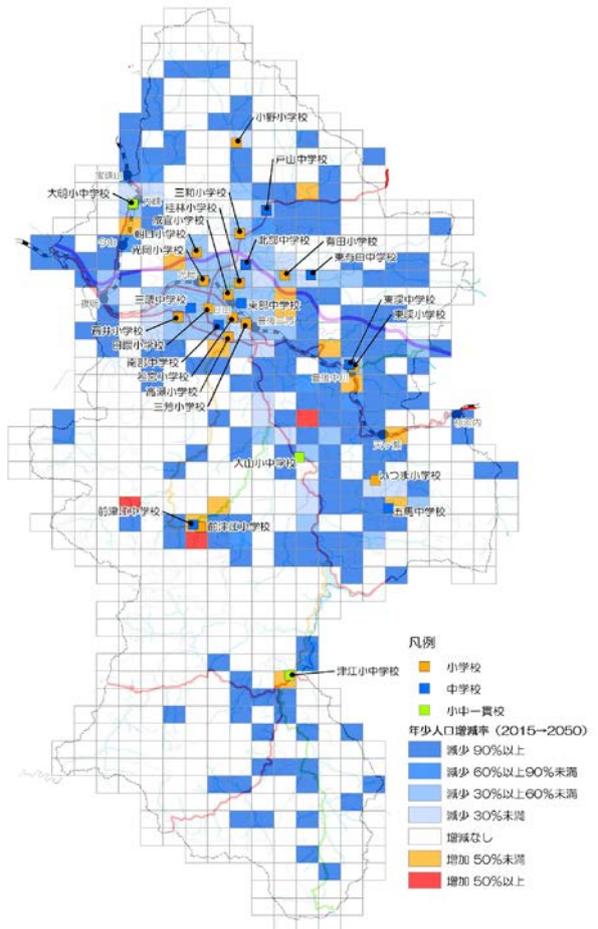
図：人口総数の増減率 (2015→2035)



図：人口総数の増減率 (2015→2050)



図：年少人口の増減率 (2015→2035)



図：年少人口の増減率 (2015→2050)

(2) 学校施設の配置と都市計画及び災害リスク

長寿命化計画対象施設と都市計画法による地域指定の関係をみると、都市計画区域が指定されている区域内に学校施設が集中して配置されています。

小野小学校、大明小中学校、東有田中学校のほか、旧町村では、都市計画区域の指定はありません。

J R久大本線日田駅を中心に国道 210 号、国道 386 号、国道 212 号沿道の市街地部に用途地域が指定されており、小学校 7 校、中学校 4 校が配置されています。

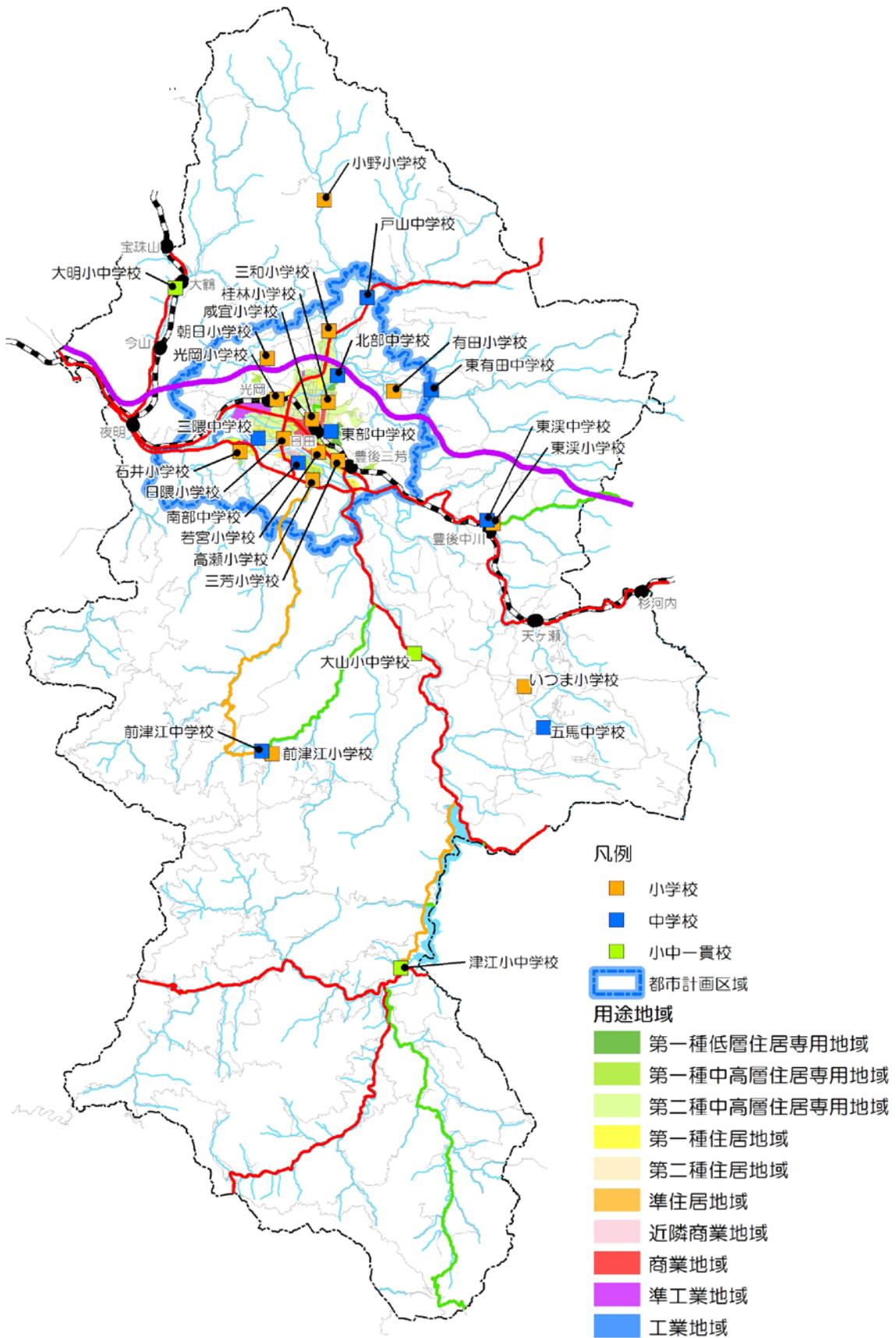
長寿命化計画対象施設と浸水想定区域（河川氾濫）や土砂災害警戒区域指定地の関係をみると、災害リスクのある学校施設がみられます。

三隈川、玖珠川、花月川、有田川の氾濫による浸水想定区域は、J R久大本線日田駅を中心とした中心市街地から国道 386 号、国道 212 号、国道 210 号沿道の市街地部にひろがっており、小学校 4 校、中学校 3 校が浸水想定区域内にあります。

また、土砂災害特別警戒区域内にある学校施設はありませんが、土砂災害警戒区域内にある学校施設は、小学校 2 校、中学校 2 校となっています。

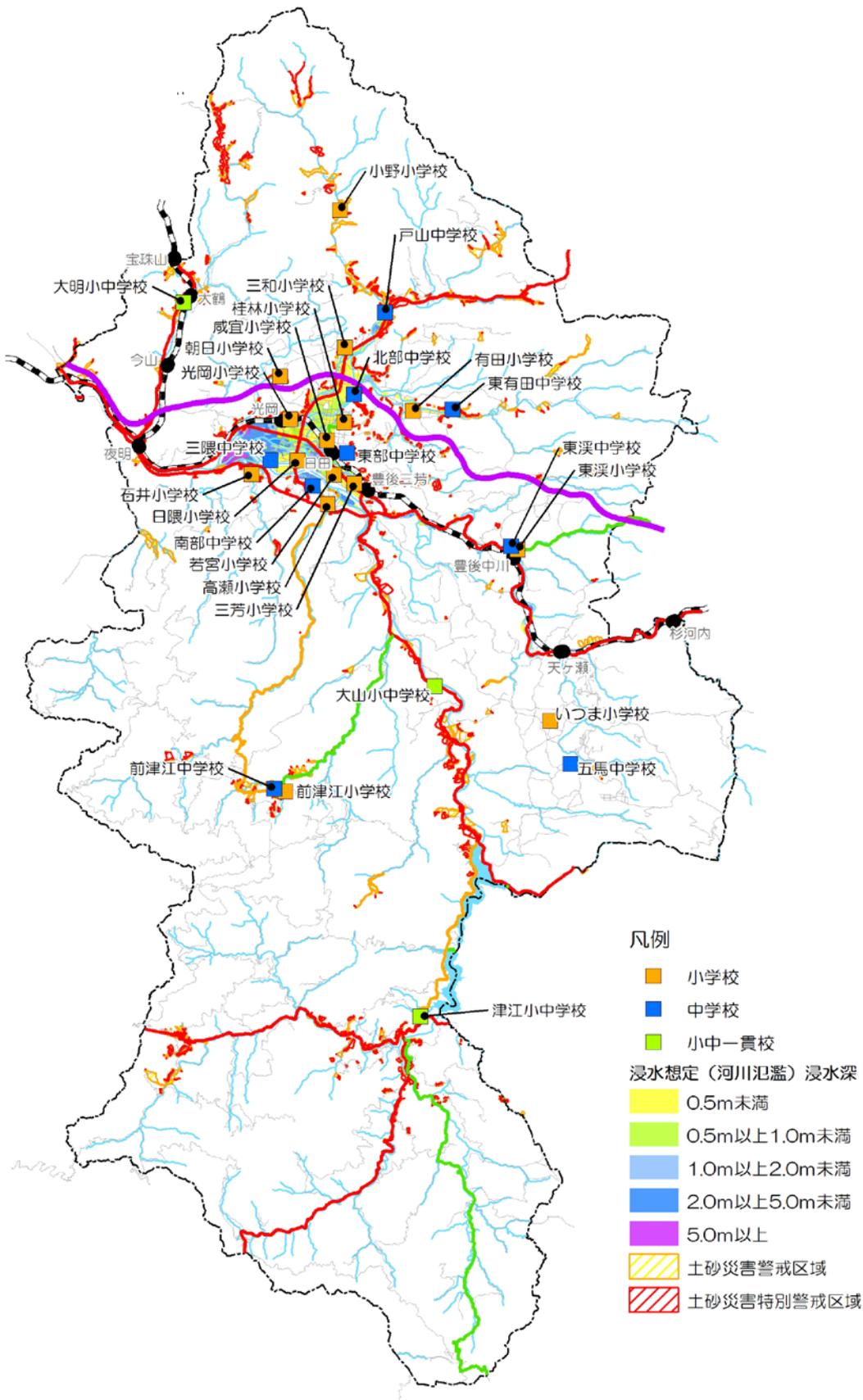
表：学校施設の配置と都市計画及び災害リスク

施設名	都市計画		災害リスク	
	都市計画区域	用途地域 (指定用途)	浸水想定区域 (浸水深)	土砂災害警戒区域
1 威宜小学校	指定区域内	第二種住居地域内		
2 桂林小学校	指定区域内	第二種高中層住居専用地域内		
3 日隈小学校	指定区域内	第一種住居地域内	0.5m未満	
4 若宮小学校	指定区域内	第二種高中層住居専用地域内	0.5m以上1.0m未満	
5 三芳小学校	指定区域内	第二種高中層住居専用地域内	0.5m未満	
6 高瀬小学校	指定区域内	無指定		指定区域に近接
7 光岡小学校	指定区域内	第一種住居地域内	2.0m以上5.0m未満	
8 朝日小学校	指定区域内	無指定		
9 三和小学校	指定区域内	無指定		
10 有田小学校	指定区域内	無指定		
11 小野小学校	指定区域外			指定区域内
12 大明小中学校	指定区域外			
13 石井小学校	指定区域内	第一種住居地域内		
14 前津江小学校	指定区域外			指定区域内
15 津江小中学校	指定区域外			
16 大山小中学校	指定区域外			
17 東溪小学校	指定区域外			
18 いつま小学校	指定区域外			
19 東部中学校	指定区域内	第二種高中層住居専用地域内		
20 三隈中学校	指定区域内	第二種高中層住居専用地域内	2.0m以上5.0m未満	
21 南部中学校	指定区域内	第二種高中層住居専用地域内		
22 北部中学校	指定区域内	第二種高中層住居専用地域内	0.5m未満	
23 戸山中学校	指定区域内	無指定		指定区域内
24 東有田中学校	指定区域外			指定区域内
25 前津江中学校	指定区域外			指定区域に近接
26 東溪中学校	指定区域外		1.0m以上2.0m未満	
27 五馬中学校	指定区域外			



図：都市計画区域及び用途地域

資料：国土交通省 国土数値情報
(作成年：平成 23 年度)



図：浸水想定区域（河川氾濫）及び土砂災害警戒区域

資料：国土交通省 国土数値情報
 （浸水想定区域 作成年：平成 24 年度）
 （土砂災害警戒区域 作成年：平成 29 年度）

4) 施設関連経費の推移

本市の学校施設に係るコスト状況について、過去5年間の施設整備費、運営費等（維持管理費、光熱水費等）を整理します。

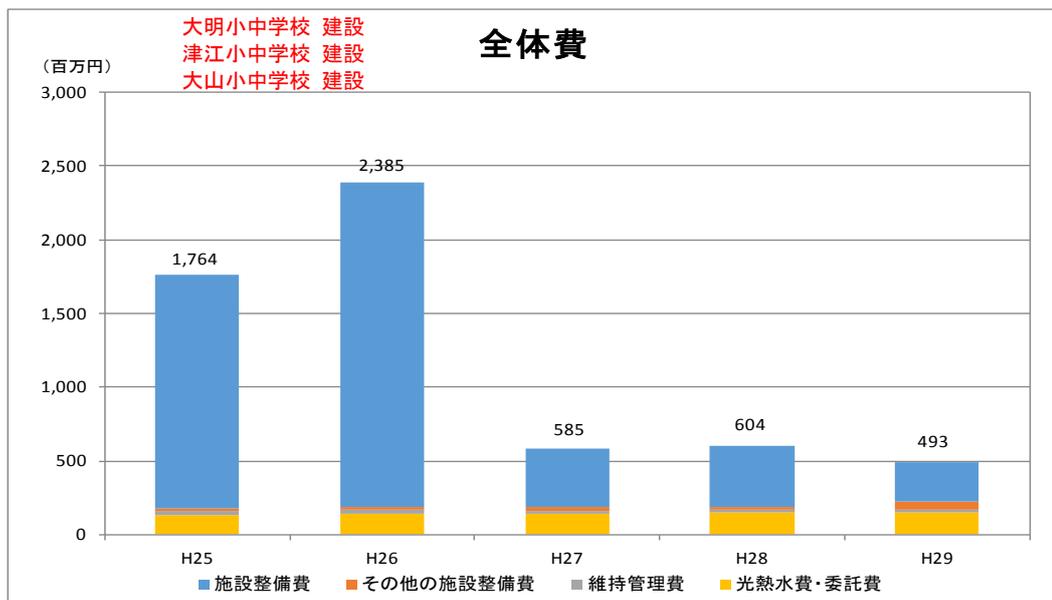
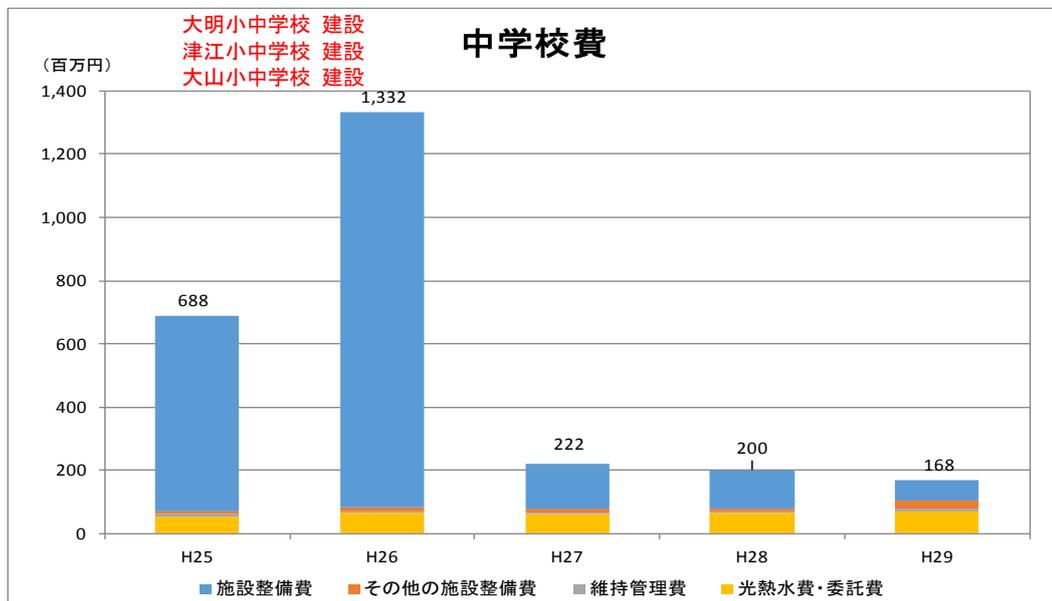
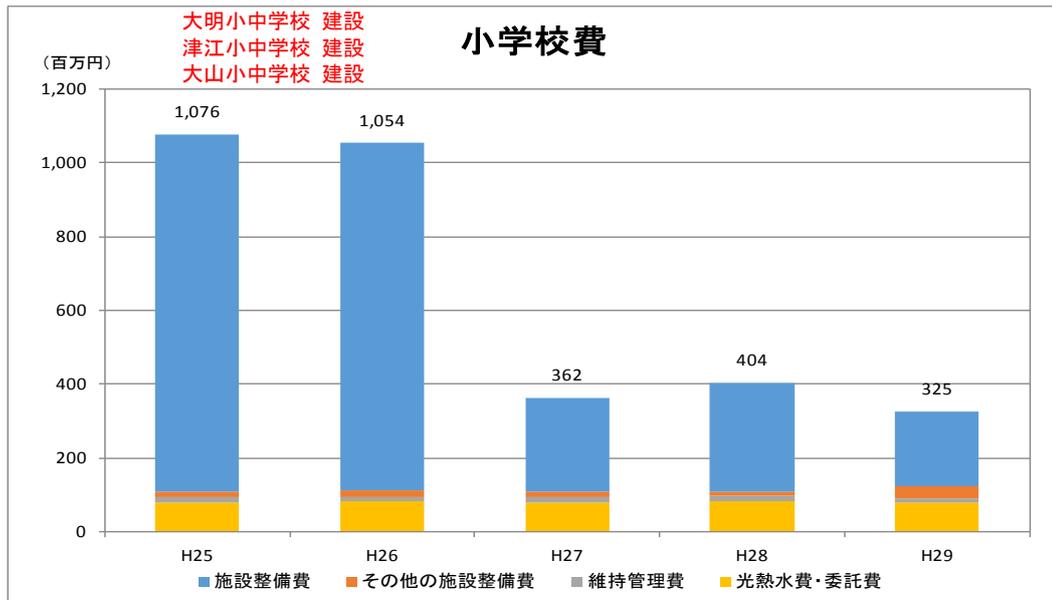
施設関連経費は、小中一貫校の整備が行われた平成25年度及び平成16年度に比べ、平成27年度以降は減少しており、平成29年度は、全体で約5億円となっています。

維持管理費は、平成25年度の約2.4千万円から徐々に減少しており、平成29年度は、約2千万円となっています。

光熱水費・委託費は、概ね約1.4億円～約1.5億円で大きな増減無く推移しています。

表：施設関連経費の推移

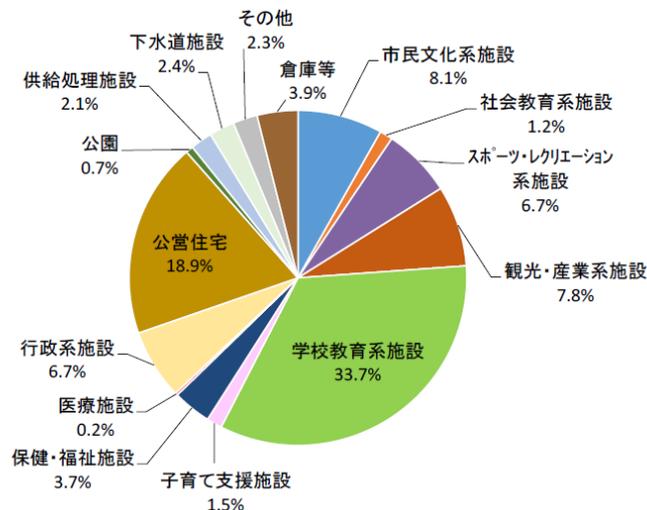
■H25～29_施設関連経費							(単位：千円)
●小学校費	H25	H26	H27	H28	H29	小_計	
施設整備費	966,630	943,803	254,149	295,235	204,098	2,663,915	
その他の施設整備費	14,379	14,543	13,333	13,291	29,508	85,054	
維持管理費	15,970	14,233	15,145	13,220	12,431	70,999	
光熱水費・委託費	78,826	81,123	80,235	83,222	78,891	402,297	
合計	1,075,805	1,053,702	362,862	404,968	324,928	3,222,265	
●中学校費	H25	H26	H27	H28	H29	中_計	
施設整備費	617,455	1,250,993	144,774	120,509	63,628	2,197,359	
その他の施設整備費	8,712	9,509	8,721	9,184	27,051	63,177	
維持管理費	8,276	7,058	6,978	5,538	6,612	34,462	
光熱水費・委託費	54,191	64,143	61,499	63,714	69,620	313,167	
合計	688,634	1,331,703	221,972	198,945	166,911	2,608,165	
●全体費	H25	H26	H27	H28	H29	小_計	
施設整備費	1,584,085	2,194,796	398,923	415,744	267,726	4,861,274	
その他の施設整備費	23,091	24,052	22,054	22,475	56,559	148,231	
維持管理費	24,246	21,291	22,123	18,758	19,043	105,461	
光熱水費・委託費	133,017	145,266	141,734	146,936	148,511	715,464	
合計	1,764,439	2,385,405	584,834	603,913	491,839	5,830,430	



図：施設関連経費の推移

5) 学校施設の保有量

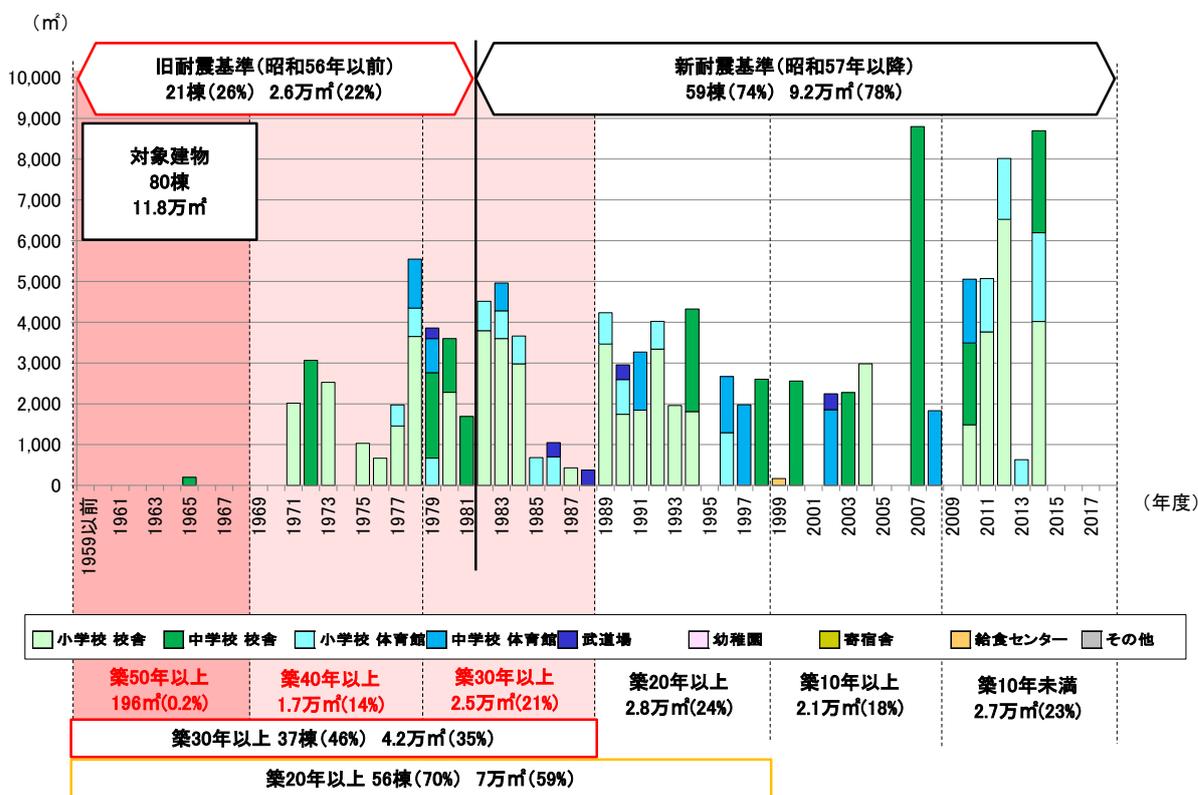
総合管理計画によると、本市が保有する公共施設（ハコモノ）の総延床面積は、平成 28 年 3 月末現在で 45 万㎡を超えており、そのうち、33.7%を学校教育系施設が占めています。



※左の「学校教育系施設」には、本計画の対象としていない小規模建物のほか、学校給食センター等の「その他の教育施設」を含んでいます。

図：市が保有する公共施設の内訳（延床面積）
資料：日田市公共施設等総合管理計画

長寿命化計画対象建物（80 棟）のうち、21 棟（総延床面積の 22%）は旧耐震基準の建物であり、37 棟（総延床面積の 35%）は築 30 年以上経過しています。



図：長寿命化計画対象建物の築年別整備状況

※文部科学省提供ソフトによる作図

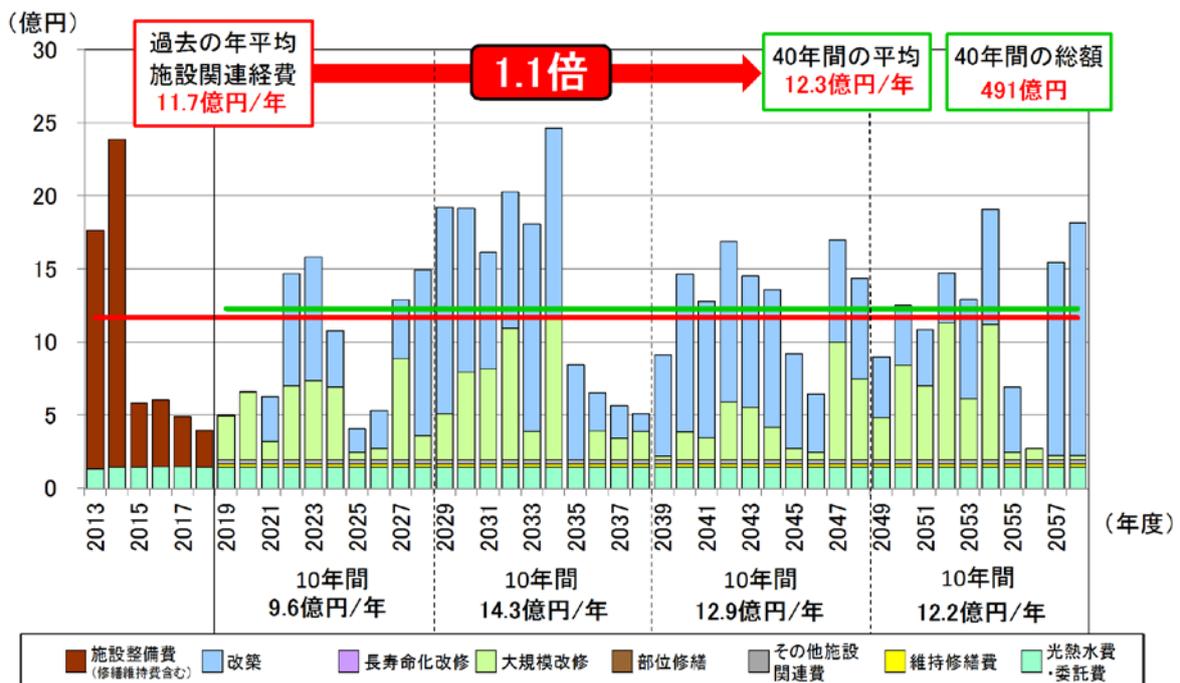
6) 今後の維持・更新コスト（従来型）

長寿命化計画対象建物（80 棟）について、従来の建替えを前提とした維持・更新を図とした場合、今後 40 年間の維持・更新コストは、総額で約 491 億円が必要となり、年平均で約 12.3 億円が必要になると試算されます。

これは、過去 5 年間の年平均施設関連経費の 1.1 倍にあたります。

特に、今後 20 年～30 年の間における年平均の維持・更新コストは、改築や大規模改修により、過去の年平均施設関連経費に比べ大きな維持・更新コストが必要になると試算されています。

また、2034 年など、突出して維持・更新コストが必要になる年もみられます。



図：長寿命化計画対象建物の今後の維持・更新コスト（従来型）

※文部科学省提供ソフトによる作図

表：コスト試算条件（従来型）

基準年度	2018 年
試算期間:	基準年の翌年度から40年間

改築
更新周期 50 年 工事期間 2 年
実施年数より古い建物の改修を 10 年以内 to 実施
改築単価 300,000 円/m ²

大規模改修
実施年数 20 年周期 工事期間 1 年

7) 学校施設の活用状況

本市が保有する学校施設は、教育時間内の授業等のほか、様々な活用が図られています。

1. 学校施設の開放

本市が保有するすべての小学校及び中学校の施設は、「日田市立小中学校の施設の開放に関する規則」に基づき、あらかじめ指定された「開放施設」について教育委員会の許可を受けたうえで利用することとなっており、夜間・休日を問わず、生涯学習やスポーツ、地域振興等に利用されています。

2. 災害・緊急時の避難場所としての活用

本市の地域防災計画において、ほとんどの小学校及び中学校の施設は、指定避難所に指定されています。

これらの学校施設は、災害・緊急時の一時的避難所に活用されます。

3. 「中学生学びアップ事業」での活用

本市が実施している「中学生学びアップ事業」は、日田市教育大綱（平成28年4月）における基本理念として掲げる「未来を切り拓き、ふるさとを愛するひとづくり」の実現に向けて、子供の学ぶ意欲を高めるとともに、基礎的・基本的学習内容の定着を図ることを目的として、教員OB等地域住民を指導者として、中学生を対象に実施する事業です。

このうち、毎週水曜日の放課後に実施する「休道 水曜塾」は、市内全中学校の教室を活用して実施しています。

4. 「放課後児童クラブ」での活用

放課後や春・夏・冬休みなど、家族の事情で家に誰もいない児童を預かる「放課後児童クラブ」を市内17ヶ所で行っており、このうち、学校施設を拠点としているものは、15ヶ所となっています。

5. 「放課後子ども教室」での活用

放課後の子どもの安全で健やかな居場所づくりを進めるため、関係団体が連携・協働し、地域住民等の参画により「放課後子ども教室」を開催しています。

平日の放課後や、土、日及び長期休暇を利用して開催しており、市内10ヶ所のうち、学校施設を拠点としているものは、3ヶ所となっています。

②学校施設の老朽化状況の実態

1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

(1) 劣化状況評価に向けた準備

長寿命化計画の対象建物（80棟）については、各建物の既存資料の収集を行い、事前に建物内容及び状況を整理・把握したうえで劣化状況評価を実施します。

①学校施設状況を把握するための既存資料調査

- ・学校施設台帳を基に対象建物の用途、規模（階数・面積）、構造や建築年度など
- ・耐震診断実施状況及び設計書などからの必要情報
- ・設計及び工事図面などから建物平面・仕様・設置設備内容等を把握する。
- ・学校建物・設備の保守点検状況（建築基準法第12条定期点検、消防点検等）の確認。
- ・過去の修繕履歴の確認



②関係資料から建物情報の整理（劣化状況評価表に関するデータの入力）

- ・関係資料を基に、評価に必要なとなるデータの整理を行う。



③劣化状況評価

- ・資料により評価が不可能な場合は、現地調査を実施する。

(2) 劣化状況評価方法

関係資料から施設の劣化が進んでいる部位や問題点、要望等を把握した上で、1級建築士など専門家により劣化状況进行评估します。

評価する建物の部位は、建築基準法第12条による定期検査の内容を参考に、次頁に示す「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上げ」「電気設備」「機械設備」の各部位ごとに劣化状況进行评估します。

表：劣化状況評価対象部位

点検周期	点検部位		点検項目	
3年以内 ごと	建築物(敷 地・構造)	敷地及び 地盤	地盤 敷地 塀 擁壁 等	
		建築物の 外部	基礎 土台(木造に限る。) 外壁(躯体等、外装仕上げ材等、窓サッシ等、広告板等)	→ 2 外壁
		屋上及び 屋根	屋上面 屋上周り 屋根 機器及び工作物	→ 1 屋根・屋上
		建築物の 内部	防火区画 壁の室内に面する部分(躯体等、防火区画を構成する壁) 床(躯体等、防火区画を構成する床) 天井 照明器具・懸垂物等 石綿等を添加した建築材料	→ 3 内部仕上げ
		避難施設 等	避難上有効なバルコニー 階段 排煙設備等 非常用の照明装置	
		その他	特殊な構造(膜構造建築物の膜体・取付け部材等、免震構造建築物の免震層・免震装置) 避雷設備 煙突	
1年以内 ごと	建築設備 (昇降機を 除く)	昇降機	エレベーター エスカレーター 小荷物専用昇降機	→ 4 電気設備
		防火設備	防火戸 防火シャッター等駆動装置との連動	→ 2 外壁 → 3 内部仕上げ
		換気設備	(居室等の)機械換気設備 (調理室等の)自然換気設備及び機械換気設備 (居室等の)防火ダンパー 等	→ 5 機械設備
		排煙設備	排煙機 その他(機械排煙設備の排煙口・排煙風道、防火ダンパー、特殊な構造の排煙設備の排煙口及び給気口・給気風道・給気送風機) 特殊避難階段の付室及び非常用エレベーターの乗降ロビーに設ける排煙口及び給気口 可動防煙壁 自家発電装置 エンジン直結の排煙機	
		非常用の 照明装置	電池内蔵形の蓄電池 電源別置形の蓄電池 自家発電装置	→ 4 電気設備
		給水設備 及び排水 設備	飲料用の配管及び排水配管 飲料用の給水タンク及び貯水タンク並びに給水ポンプ 排水槽 給湯設備 排水再利用配管設備 その他(衛生器具、排水管)	→ 5 機械設備

※文部科学省：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書より

【劣化状況判定基準】

既存資料を基に構造躯体以外の劣化状況を把握し、屋根・屋上、外壁及び、内部仕上げ(床・内壁・梁)を評価します。

内部仕上げ（建具・間仕切等・照明器具・エアコン等）、電気設備、機械設備は、営繕要望資料、消防点検結果などの劣化確認状況を加味したうえで、部位の全面的な改修年からの経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階評価を行うものとします。

■評価基準

【屋根・屋上、外壁】

	評価	基準
 良好 劣化	A	概ね良好
	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
	D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上に問題があり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

【内部仕上げ、電気設備、機械設備】※経過年数による評価

	評価	基準
 良好 劣化	A	20年未満
	B	20～40年
	C	40年以上
	D	経過年数にかかわらず著しい劣化事象がある場合

■健全度

健全度とは、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。

健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

$$\text{総和(部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60 = \text{健全度}$$

※100点満点にするためにコスト配分の合計値(60)で割る。

表：部位の評価点

A	B	C	D
100	75	40	10

※文部科学省提供ソフトより

表：部位のコスト配分

屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	合計
5.1	17.2	22.4	8.0	7.3	60.0

※文部科学省提供ソフトより

表：劣化状況判定に使用した劣化状況調査票

通し番号				調査日	
学校名		学校番号		記入者	
建物名				建築年度	年度 (年度)
棟番号				階数	地上 階 地下 階
構造種別		延床面積	m		

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴 (部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根 (長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根 (スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフィングを目視点検できない			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル (ALC等)			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
			<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある				

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項 (改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン) 等	<input type="checkbox"/> 老朽改修			
	<input type="checkbox"/> エコ改修			
	<input type="checkbox"/> トイレ改修			
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> 校内LAN			
	<input type="checkbox"/> 空調設置			
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策			
	<input type="checkbox"/> 防犯対策			
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策			
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策			
<input type="checkbox"/> その他、内部改修工事				
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修			
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項 (改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

健全度
0
/100点

※文部科学省：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書より

(3) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果

①建物情報（評価結果）一覧表

老朽化状況は、長寿命化計画の対象建物に対し、①躯体の健全性調査と②躯体以外の劣化状況調査の2つに分けて把握・評価します。

躯体の健全性は、耐震診断時の既存データから診断を行い、建物ごとの残存耐用年数や耐震診断結果を把握し、具体的な長寿命化計画につなげます。

躯体以外の劣化状況は、既存資料により把握し、劣化度の算定・評価を実施し、劣化優先順位づけや、保全方針、基準の見直し、中長期保全計画につなげます。

表：構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果（小学校）

通し 番号	学校 調査 番号	建物基本情報		構造躯体の健全性				劣化状況評価					健全度 (100点満点)	
		施設名	建物名	耐震安全性			コンクリート圧縮強度		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備		機械 設備
				基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm ²)						
1	1	咸宜小学校	管理教室棟	新	-	-			A	A	A	A	A	100
2	1	咸宜小学校	普通教室棟	新	-	-			A	A	A	A	A	100
3	1	咸宜小学校	屋内運動場	新	-	-			A	A	A	A	A	100
4	2	桂林小学校	管理教室棟	旧	済	済	H10	15.5	B	B	C	C	C	53
5	2	桂林小学校	普通教室棟	旧	済	済	H10	24	B	A	C	C	C	60
6	2	桂林小学校	屋内運動場	旧	済	済	H22	27.3	A	A	C	C	C	62
7	3	日隈小学校	管理教室棟	新	-	-			B	B	B	B	B	75
8	3	日隈小学校	屋内運動場	新	-	-			A	B	B	B	B	77
9	4	若宮小学校	管理教室棟	新	-	-			B	B	C	B	B	62
10	4	若宮小学校	教室棟	新	-	-			A	B	C	B	B	64
11	4	若宮小学校	屋内運動場	新	-	-			A	B	B	B	B	77
12	5	三芳小学校	管理教室棟	旧	済	済	H10	22.2	B	C	B	A	B	68
13	5	三芳小学校	教室棟	新	-	-			A	B	C	B	B	64
14	5	三芳小学校	屋内運動場	新	-	-			A	A	A	A	A	100
15	6	高瀬小学校	管理教室棟	旧	済	済	H19	26.6	A	A	A	A	A	100
16	6	高瀬小学校	普通教室棟	新	-	-			A	B	B	B	B	77
17	6	高瀬小学校	特別教室棟	新	-	-			A	A	A	A	A	100
18	6	高瀬小学校	屋内運動場	新	-	-			B	A	A	A	A	98
19	7	光岡小学校	管理教室棟	旧	済	済	H10	25.6	A	B	C	B	B	64
20	7	光岡小学校	普通教室棟	新	-	-			A	A	A	A	A	100
21	7	光岡小学校	屋内運動場	新	-	-			A	A	B	A	A	91
22	8	朝日小学校	管理教室棟	新	-	-	H29	27.6	B	B	C	B	B	62
23	8	朝日小学校	特別教室棟	旧	済	済	H19	22.2	A	A	A	C	C	85
24	8	朝日小学校	屋内運動場	新	-	-			A	A	B	A	A	91
25	9	三和小学校	管理教室棟	新	-	-	H29	30.6	B	B	B	B	B	75
26	9	三和小学校	普通教室棟	新	-	-			A	B	B	B	B	77
27	9	三和小学校	屋内運動場	新	-	-			B	B	B	A	A	81
28	10	有田小学校	管理教室棟	旧	済	済	H8	17.6	A	A	A	A	A	100
29	10	有田小学校	普通教室棟	旧	済	-	H19	15.5	A	A	A	A	A	100
30	10	有田小学校	特別教室棟	新	-	-			D	B	B	B	B	70
31	10	有田小学校	屋内運動場	新	-	-			A	A	A	A	A	100
32	11	小野小学校	管理教室棟	新	-	-			B	B	B	B	B	75
33	11	小野小学校	屋内運動場	新	-	-			B	B	B	B	B	75
34	12	大明小中学校	小学校棟・中学校棟・特別教室棟	新	-	-			B	B	A	A	A	91
35	12	大明小中学校	屋内運動場	新	-	-			A	A	B	A	A	91
36	12	大明小中学校	武道場	新	-	-			A	A	B	A	A	91
37	13	石井小学校	管理教室棟	旧	済	済	H9	19	A	A	A	A	A	100
38	13	石井小学校	教室棟	新	-	-	H29	27.6	C	C	C	B	B	49
39	13	石井小学校	屋内運動場	旧	済	済	H21	18	A	A	B	A	A	91
40	14	前津江小学校	管理教室棟	新	-	-			C	C	C	B	B	49
41	14	前津江小学校	屋内運動場	新	-	-			B	B	B	B	B	75
42	15	津江小中学校	管理教室棟	旧	済	-	H14	34.6	A	A	A	A	A	100
43	15	津江小中学校	教室棟	新	-	-			A	B	A	A	A	93
44	15	津江小中学校	給食調理棟	新	-	-			A	A	A	A	A	100
45	15	津江小中学校	屋内運動場	旧	済	済	H21	20.8	A	A	B	B	B	84
46	15	津江小中学校	武道場	旧	済	-	H22	-	B	B	B	B	B	75
47	16	大山小中学校	管理教室棟	新	-	-			A	A	A	A	A	100
48	16	大山小中学校	屋内運動場	新	-	-			B	A	A	A	A	98
49	17	東溪小学校	管理教室棟	新	-	-			C	C	C	B	B	49
50	17	東溪小学校	屋内運動場	新	-	-			B	C	B	B	B	65
51	18	いつま小学校	管理教室棟	新	-	-			B	C	B	B	B	65
52	18	いつま小学校	屋内運動場	新	-	-			B	C	B	B	B	65

■ : 築50年以上

■ : 築30年以上50年未満

表：構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果（中学校）

建物基本情報			構造躯体の健全性				劣化状況評価							
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	耐震安全性			コンクリート圧縮強度		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度 (100点満点)
				基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/㎡)						
53	19	東部中学校	管理教室棟	旧	済	済	H8	20.2	C	B	B	C	C	63
54	19	東部中学校	特別教室棟	旧	済	済	H8	25.3	B	B	C	B	B	62
55	19	東部中学校	家庭科室	新	-	-			A	A	B	B	B	84
56	19	東部中学校	技術室	旧	-	-			D	C	C	C	C	37
57	19	東部中学校	屋内運動場	新	-	-			A	C	C	B	B	54
58	19	東部中学校	武道場	新	-	-			B	B	B	B	B	75
59	20	三隈中学校	管理教室棟	新	-	-			B	B	B	B	B	75
60	20	三隈中学校	屋内運動場	新	-	-			B	B	B	A	A	81
61	20	三隈中学校	武道場	新	-	-			C	C	B	B	B	62
62	21	南部中学校	管理教室棟	旧	済	-	H20	20.3	C	C	C	B	C	45
63	21	南部中学校	管理・普通教室棟	新	-	-			B	B	A	A	A	91
64	21	南部中学校	屋内運動場	新	-	-			B	B	B	B	B	75
65	21	南部中学校	武道場	新	-	-			C	B	B	B	B	72
66	22	北部中学校	管理教室棟	旧	済	済	H9	30.3	C	B	C	B	C	55
67	22	北部中学校	教室棟	新	-	-			B	B	B	B	A	78
68	22	北部中学校	屋内運動場	新	-	-			B	C	B	A	A	71
69	23	戸山中学校	管理教室棟	新	-	-			D	B	B	B	B	70
70	23	戸山中学校	特別教室棟	新	-	-			C	B	B	B	B	72
71	23	戸山中学校	屋内運動場	新	-	-			B	C	C	B	B	52
72	24	東有田中学校	管理教室棟	新	-	-			B	B	B	B	B	75
73	24	東有田中学校	屋内運動場	新	-	-			A	A	A	A	A	100
74	25	前津江中学校	管理教室棟・特別教室棟	新	-	-			B	B	A	A	A	91
75	25	前津江中学校	特別教室棟	新	-	-			B	A	A	A	A	98
76	25	前津江中学校	屋内運動場	新	-	-			A	C	B	B	B	67
77	26	東溪中学校	管理教室棟	新	-	-			A	A	A	A	A	100
78	26	東溪中学校	屋内運動場	旧	済	済	H16	17.8	A	B	B	C	C	68
79	27	五馬中学校	管理教室棟	新	-	-			A	B	B	A	A	84
80	27	五馬中学校	屋内運動場	旧	済	済	H16	26.1	B	B	B	B	B	75

■ : 築50年以上 ■ : 築30年以上50年未満

②構造躯体の健全性の評価

構造躯体の健全性の把握にあたっては、長寿命化計画の対象建物（80棟）のうち、建築年に基づく耐震基準の適用が建築基準法改正（昭和56年）以前に建築された建物（21棟）について、耐震診断報告書を基に長寿命化改修での適否について検討するものです。

なお、旧耐震基準の建物で、コンクリートの圧縮強度が13.5N/mm²以下の建物はありません。

圧縮強度、is値とも問題ないことから、築年数が53年の東部中学校（技術室）を除き、長寿命化による更新が可能です。

表：構造躯体の健全性の評価結果

建物基本情報					構造躯体の健全性						
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	築年数	耐震安全性			耐震診断などの実施状況			長寿命化適否判定
					基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	is値	試算上の区分
4	2	桂林小学校	管理教室棟	40	旧	済	済	H10	15.5	0.72	長寿命
5	2	桂林小学校	普通教室棟	41	旧	済	済	H10	24.0	0.78	長寿命
6	2	桂林小学校	屋内運動場	40	旧	済	済	H22	27.3	0.73	長寿命
12	5	三芳小学校	管理教室棟	47	旧	済	済	H10	22.2	0.70	長寿命
15	6	高瀬小学校	管理教室棟	42	旧	済	済	H19	26.6	0.76	長寿命
19	7	光岡小学校	管理教室棟	38	旧	済	済	H10	25.6	0.73	長寿命
23	8	朝日小学校	特別教室棟	45	旧	済	済	H19	22.2	0.71	長寿命
28	10	有田小学校	管理教室棟	45	旧	済	済	H8	17.6	0.73	長寿命
29	10	有田小学校	普通教室棟	45	旧	済	-	H19	15.5	0.82	長寿命
37	13	石井小学校	管理教室棟	43	旧	済	済	H9	19.0	0.73	長寿命
39	13	石井小学校	屋内運動場	41	旧	済	済	H21	18.0	0.82	長寿命
42	15	津江小中学校	管理教室棟	40	旧	済	-	H14	34.6	0.92	長寿命
45	15	津江小中学校	屋内運動場	39	旧	済	済	H21	20.8	0.95	長寿命
46	15	津江小中学校	武道場	39	旧	済	-	H22	-	1.45	長寿命
53	19	東部中学校	管理教室棟	46	旧	済	済	H8	20.2	0.78	長寿命
54	19	東部中学校	特別教室棟	39	旧	済	済	H8	25.3	0.72	長寿命
56	19	東部中学校	技術室	53	旧	-	-				改築
62	21	南部中学校	管理教室棟	37	旧	済	-	H20	20.3	0.70	長寿命
66	22	北部中学校	管理教室棟	38	旧	済	済	H9	30.3	0.71	長寿命
78	26	東溪中学校	屋内運動場	40	旧	済	済	H16	17.8	0.74	長寿命
80	27	五馬中学校	屋内運動場	39	旧	済	済	H16	26.1	0.76	長寿命

■ : 築50年以上 □ : 築30年以上50年未満

築年数は、H30年度末現在

1) is 値

is 値とは構造耐震指標のことをいい、地震力に対する建物の強度、靱性（じんせい：変形能力、粘り強さ）を考慮し、建築物の階ごとに算出することとなっています。

「建築物の耐震改修の促進に関する法律（耐震改修促進法）」の告示（平成18年度国土交通省告示第184号と185号）により、震度6～7程度の規模の地震に対するis値の評価については以下の様に定められています。

is値が0.6以上	倒壊、又は崩壊する危険性が低い
is値が0.3以上 0.6未満	倒壊、又は崩壊する危険性がある
is値が0.3未満	倒壊、又は崩壊する危険性が高い

2) 圧縮強度

コンクリート圧縮強度が13.5N/mm²以下のものは、試算上「改築」とします。

※文部科学省：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書より

③構造躯体以外の劣化状況等の評価（屋上・屋根、外壁別にみた劣化状況）

小学校（小中一貫校を含む）では、石井小学校（教室棟）、前津江小学校（管理教室棟）、東溪小学校（管理教室棟）の健全度が低くなっており、屋根・屋上、外壁、内部仕上げの劣化が大きくなっています。

桂林小学校（3棟）は、全体的に内部仕上げ、電気設備、機械設備の健全度が低くなっています。

有田小学校（特別教室棟）は、屋根・屋上の劣化が大きく、早急な対応が必要です。

表：構造躯体以外の劣化状況等の評価結果（小学校）

建物基本情報								劣化状況評価						大規模 改修年 度
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積 (㎡)	築年数	屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度 (100点満点)	
1	1	咸宜小学校	管理教室棟	RC	4	4,449	6	A	A	A	A	A	100	
2	1	咸宜小学校	普通教室棟	W	2	1,485	8	A	A	A	A	A	100	
3	1	咸宜小学校	屋内運動場	RC	2	849	6	A	A	A	A	A	100	
4	2	桂林小学校	管理教室棟	RC	3	2,156	40	B	B	C	C	C	53	
5	2	桂林小学校	普通教室棟	RC	3	1,456	41	B	A	C	C	C	60	
6	2	桂林小学校	屋内運動場	S	1	696	40	A	A	C	C	C	62	H24
7	3	日隈小学校	管理教室棟	RC	3	3,464	29	B	B	B	B	B	75	
8	3	日隈小学校	屋内運動場	RC	1	850	28	A	B	B	B	B	77	
9	4	若宮小学校	管理教室棟	RC	2	1,212	34	B	B	C	B	B	62	
10	4	若宮小学校	教室棟	RC	3	1,770	34	A	B	C	B	B	64	
11	4	若宮小学校	屋内運動場	RC	1	680	33	A	B	B	B	B	77	
12	5	三芳小学校	管理教室棟	RC	3	2,018	47	B	C	B	A	B	68	H12
13	5	三芳小学校	教室棟	W	2	1,541	26	A	B	C	B	B	64	
14	5	三芳小学校	屋内運動場	RC	2	727	4	A	A	A	A	A	100	
15	6	高瀬小学校	管理教室棟	RC	2	668	42	A	A	A	A	A	100	H29
16	6	高瀬小学校	普通教室棟	RC	3	1,847	27	A	B	B	B	B	77	
17	6	高瀬小学校	特別教室棟	RC	2	618	35	A	A	A	A	A	100	H29
18	6	高瀬小学校	屋内運動場	W	2	645	6	B	A	A	A	A	98	
19	7	光岡小学校	管理教室棟	RC	3	2,284	38	A	B	C	B	B	64	
20	7	光岡小学校	普通教室棟	RC	4	2,982	14	A	A	A	A	A	100	
21	7	光岡小学校	屋内運動場	S	1	722	36	A	A	B	A	A	91	
22	8	朝日小学校	管理教室棟	RC	3	1,916	36	B	B	C	B	B	62	
23	8	朝日小学校	特別教室棟	RC	2	395	45	A	A	A	C	C	85	H29
24	8	朝日小学校	屋内運動場	S	1	680	35	A	A	B	A	A	91	H27
25	9	三和小学校	管理教室棟	RC	3	1,903	35	B	B	B	B	B	75	
26	9	三和小学校	普通教室棟	RC	2	1,079	35	A	B	B	B	B	77	
27	9	三和小学校	屋内運動場	S	1	680	34	B	B	B	A	A	81	
28	10	有田小学校	管理教室棟	RC	3	1,777	45	A	A	A	A	A	100	H28
29	10	有田小学校	普通教室棟	RC	1	356	45	A	A	A	A	A	100	H28
30	10	有田小学校	特別教室棟	RC	2	431	31	D	B	B	B	B	70	
31	10	有田小学校	屋内運動場	RC	2	632	5	A	A	A	A	A	100	
32	11	小野小学校	管理教室棟	W	2	1,801	26	B	B	B	B	B	75	
33	11	小野小学校	屋内運動場	RC	1	680	26	B	B	B	B	B	75	
34	12	大明小中学校	小学校棟・中学校棟・特別教室棟	W	3	3,766	7	B	B	A	A	A	91	
35	12	大明小中学校	屋内運動場	RC	2	1,305	7	A	A	B	A	A	91	
36	12	大明小中学校	武道場	S	2	389	16	A	A	B	A	A	91	
37	13	石井小学校	管理教室棟	RC	3	1,032	43	A	A	A	A	A	100	H30
38	13	石井小学校	教室棟	RC	4	1,876	36	C	C	C	B	B	49	
39	13	石井小学校	屋内運動場	S	1	518	41	A	A	B	A	A	91	H26
40	14	前津江小学校	管理教室棟	RC	2	1,810	24	C	C	C	B	B	49	
41	14	前津江小学校	屋内運動場	RC	2	1,291	22	B	B	B	B	B	75	
42	15	津江小中学校	管理教室棟	RC	2	1,494	40	A	A	A	A	A	100	H25
43	15	津江小中学校	教室棟	RC	3	2,073	6	A	B	A	A	A	93	
44	15	津江小中学校	給食調理棟	W	1	168	19	A	A	A	A	A	100	
45	15	津江小中学校	屋内運動場	RC	1	670	39	A	A	B	B	B	84	H28
46	15	津江小中学校	武道場	S	1	258	39	B	B	B	B	B	75	
47	16	大山小中学校	管理教室棟	RC	3	4,019	4	A	A	A	A	A	100	
48	16	大山小中学校	屋内運動場	RC	2	1,449	4	B	A	A	A	A	98	
49	17	東溪小学校	管理教室棟	RC	3	1,959	25	C	C	C	B	A	49	
50	17	東溪小学校	屋内運動場	S	1	771	29	B	C	B	B	B	65	
51	18	いつま小学校	管理教室棟	RC	2	1,744	28	B	C	B	B	B	65	
52	18	いつま小学校	屋内運動場	S	1	700	32	B	C	B	B	B	65	

■ : 築50年以上

■ : 築30年以上50年未満

△ 概ね良好

□ 局所、部分的に劣化が見られ、安全上、機能上、問題なし

○ 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる

■ 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある

築年数は、H30年度末現在

中学校では、東部中学校（技術室）、南部中学校（管理教室棟）、戸山中学校（屋内運動場）などの健全度が低くなっています。

東部中学校（技術室）、戸山中学校（管理教室棟）は、屋根・屋上の劣化が大きく、早急な対応が必要です。

表：構造躯体以外の劣化状況等の評価結果（中学校）

建物基本情報								劣化状況評価						大規模改修年度
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積(m ²)	築年数	屋根屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	
53	19	東部中学校	管理教室棟	RC	4	3,065	46	C	B	B	C	C	63	H22
54	19	東部中学校	特別教室棟	RC	3	2,092	39	B	B	C	B	B	62	H22
55	19	東部中学校	家庭科室	W	1	100	24	A	A	B	B	B	84	
56	19	東部中学校	技術室	W	1	196	53	D	C	C	C	C	37	
57	19	東部中学校	屋内運動場	RC	1	1,422	27	A	C	C	B	B	54	
58	19	東部中学校	武道場	S	1	350	32	B	B	B	B	B	75	
59	20	三隈中学校	管理教室棟	S	4	6,486	11	B	B	B	B	B	75	
60	20	三隈中学校	屋内運動場	RC	2	1,832	10	B	B	B	A	A	81	
61	20	三隈中学校	武道場	S	1	376	30	C	C	B	B	B	62	
62	21	南部中学校	管理教室棟	RC	3	1,689	37	C	C	C	B	C	45	
63	21	南部中学校	管理・普通教室棟	RC	3	2,005	8	B	B	A	A	A	91	
64	21	南部中学校	屋内運動場	S	2	1,379	22	B	B	B	B	B	75	
65	21	南部中学校	武道場	S	2	361	28	C	B	B	B	B	72	
66	22	北部中学校	管理教室棟	RC	3	1,318	38	C	B	C	B	C	55	
67	22	北部中学校	教室棟	RC	3	2,560	18	B	B	B	B	A	78	
68	22	北部中学校	屋内運動場	RC	2	1,858	16	B	C	B	A	A	71	
69	23	戸山中学校	管理教室棟	RC	3	1,902	24	D	B	B	B	B	70	
70	23	戸山中学校	特別教室棟	RC	3	514	24	C	B	B	B	B	72	
71	23	戸山中学校	屋内運動場	RC	2	1,977	21	B	C	C	B	B	52	
72	24	東有田中学校	管理教室棟	W	2	2,603	20	B	B	B	B	B	75	
73	24	東有田中学校	屋内運動場	RC	2	1,565	8	A	A	A	A	A	100	
74	25	前津江中学校	管理教室棟・特別教室棟	RC	2	1,943	15	B	B	A	A	A	91	
75	25	前津江中学校	特別教室棟	W	1	331	15	B	A	A	A	A	98	
76	25	前津江中学校	屋内運動場	RC	2	680	35	A	C	B	B	B	67	
77	26	東溪中学校	管理教室棟	RC	3	2,501	4	A	A	A	A	A	100	
78	26	東溪中学校	屋内運動場	S	1	1,200	40	A	B	B	C	C	68	H26
79	27	五馬中学校	管理教室棟	W	2	2,311	11	A	B	B	A	A	84	
80	27	五馬中学校	屋内運動場	S	1	840	39	B	B	B	B	B	75	H24

■ : 築50年以上

■ : 築30年以上50年未満

■ A 概ね良好

■ B 局所、部分的に劣化が見られ、安全上、機能上、問題なし

■ C 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる

■ D 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある

築年数は、H30年度末現在

対象建物（80 棟）のうち、劣化状況の健全度が 50 点を下回る建物は 5 棟であり、総延床面積 118,197 m²のうち、7,530 m²（6.4%）となっています。

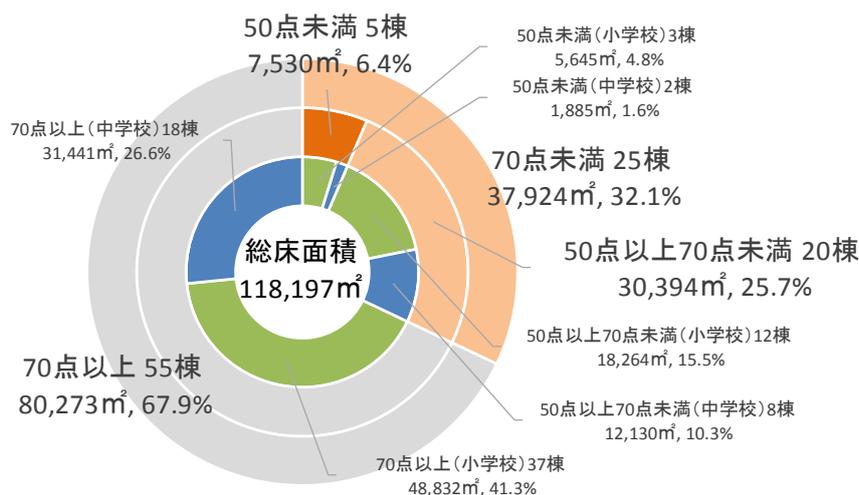
70 点を下回る建物は、25 棟あり、総延床面積 118,197 m²のうち、37,924 m²（32.1%）となっています。

小学校（小中一貫校を含む）の全 52 棟のうち、劣化状況の健全度が 50 点を下回る建物は 3 棟であり、小学校総延床面積 72,741 m²のうち、5,645 m²（7.8%）となっています。

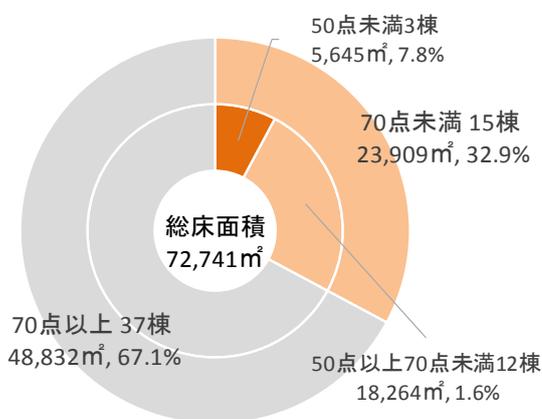
70 点を下回る建物は、15 棟あり、小学校総延床面積 72,741 m²のうち、23,909 m²（32.9%）となっています。

中学校の全 28 棟のうち、劣化状況の健全度が 50 点を下回る建物は 2 棟あり、中学校総延床面積 45,456 m²のうち、1,885 m²（4.1%）となっています。

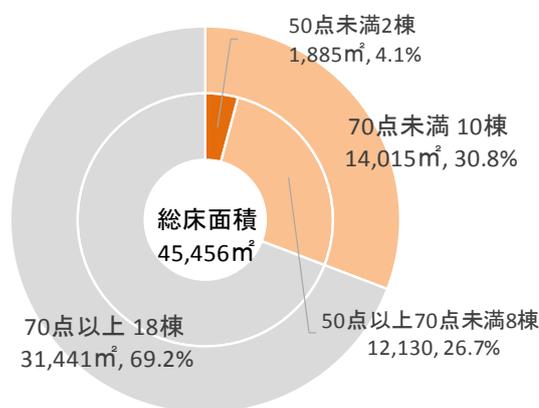
70 点を下回る建物は、10 棟あり、中学校総延床面積 45,456 m²のうち、14,015 m²（30.8%）となっています。



図：健全度区別床面積構成（全体）



図：健全度区別床面積構成（小学校）



図：健全度区別床面積構成（中学校）

表：構造躯体以外の劣化状況等の評価結果（健全度順）

建物基本情報								劣化状況評価						大規模 改修 年度
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積(㎡)	築年数	屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度 (100点満点)	
56	19	東部中学校	技術室	W	1	196	53	D	C	C	C	C	37	
62	21	南部中学校	管理教室棟	RC	3	1,689	37	C	C	C	B	C	45	
38	13	石井小学校	教室棟	RC	4	1,876	36	C	C	C	B	B	49	
40	14	前津江小学校	管理教室棟	RC	2	1,810	24	C	C	C	B	B	49	
49	17	東溪小学校	管理教室棟	RC	3	1,959	25	C	C	C	B	B	49	
71	23	戸山中学校	屋内運動場	RC	2	1,977	21	B	C	C	B	B	52	
4	2	桂林小学校	管理教室棟	RC	3	2,156	40	B	B	C	C	C	53	
57	19	東部中学校	屋内運動場	RC	1	1,422	27	A	C	C	B	B	54	
66	22	北部中学校	管理教室棟	RC	3	1,318	38	C	B	C	B	C	55	
5	2	桂林小学校	普通教室棟	RC	3	1,456	41	B	A	C	C	C	60	
9	4	若宮小学校	管理教室棟	RC	2	1,212	34	B	B	C	B	B	62	
22	8	朝日小学校	管理教室棟	RC	3	1,916	36	B	B	C	B	B	62	
54	19	東部中学校	特別教室棟	RC	3	2,092	39	B	B	C	B	B	62	H22
61	20	三隈中学校	武道場	S	1	376	30	C	C	B	B	B	62	
6	2	桂林小学校	屋内運動場	S	1	696	40	A	A	C	C	C	62	H24
53	19	東部中学校	管理教室棟	RC	4	3,065	46	C	B	B	C	C	63	H22
10	4	若宮小学校	教室棟	RC	3	1,770	34	A	B	C	B	B	64	
13	5	三芳小学校	教室棟	W	2	1,541	26	A	B	C	B	B	64	
19	7	光岡小学校	管理教室棟	RC	3	2,284	38	A	B	C	B	B	64	
50	17	東溪小学校	屋内運動場	S	1	771	29	B	C	B	B	B	65	
51	18	いつま小学校	管理教室棟	RC	2	1,744	28	B	C	B	B	B	65	
52	18	いつま小学校	屋内運動場	S	1	700	32	B	C	B	B	B	65	
76	25	前津江中学校	屋内運動場	RC	2	680	35	A	C	B	B	B	67	
78	26	東溪中学校	屋内運動場	S	1	1,200	40	A	B	B	C	C	68	H26
12	5	三芳小学校	管理教室棟	RC	3	2,018	47	B	C	B	A	B	68	H12
30	10	有田小学校	特別教室棟	RC	2	431	31	D	B	B	B	B	70	
69	23	戸山中学校	管理教室棟	RC	3	1,902	24	D	B	B	B	B	70	
68	22	北部中学校	屋内運動場	RC	2	1,858	16	B	C	B	A	A	71	
65	21	南部中学校	武道場	S	2	361	28	C	B	B	B	B	72	
70	23	戸山中学校	特別教室棟	RC	3	514	24	C	B	B	B	B	72	
7	3	日隈小学校	管理教室棟	RC	3	3,464	29	B	B	B	B	B	75	
25	9	三和小学校	管理教室棟	RC	3	1,903	35	B	B	B	B	B	75	
32	11	小野小学校	管理教室棟	W	2	1,801	26	B	B	B	B	B	75	
33	11	小野小学校	屋内運動場	RC	1	680	26	B	B	B	B	B	75	
41	14	前津江小学校	屋内運動場	RC	2	1,291	22	B	B	B	B	B	75	
46	15	津江小中学校	武道場	S	1	258	39	B	B	B	B	B	75	
58	19	東部中学校	武道場	S	1	350	32	B	B	B	B	B	75	
59	20	三隈中学校	管理教室棟	S	4	6,486	11	B	B	B	B	B	75	
64	21	南部中学校	屋内運動場	S	2	1,379	22	B	B	B	B	B	75	
72	24	東有田中学校	管理教室棟	W	2	2,603	20	B	B	B	B	B	75	
80	27	五馬中学校	屋内運動場	S	1	840	39	B	B	B	B	B	75	H24
8	3	日隈小学校	屋内運動場	RC	1	850	28	A	B	B	B	B	77	
11	4	若宮小学校	屋内運動場	RC	1	680	33	A	B	B	B	B	77	
16	6	高瀬小学校	普通教室棟	RC	3	1,847	27	A	B	B	B	B	77	
26	9	三和小学校	普通教室棟	RC	2	1,079	35	A	B	B	B	B	77	
67	22	北部中学校	教室棟	RC	3	2,560	18	B	B	B	B	A	78	
27	9	三和小学校	屋内運動場	S	1	680	34	B	B	B	A	A	81	
60	20	三隈中学校	屋内運動場	RC	2	1,832	10	B	B	B	A	A	81	
79	27	五馬中学校	管理教室棟	W	2	2,311	11	A	B	B	A	A	84	
45	15	津江小中学校	屋内運動場	RC	1	670	39	A	A	B	B	B	84	H28
55	19	東部中学校	家庭科室	W	1	100	24	A	A	B	B	B	84	
23	8	朝日小学校	特別教室棟	RC	2	395	45	A	A	A	C	C	85	H29
21	7	光岡小学校	屋内運動場	S	1	722	36	A	A	B	A	A	91	
24	8	朝日小学校	屋内運動場	S	1	680	35	A	A	B	A	A	91	H27
35	12	大明小中学校	屋内運動場	RC	2	1,305	7	A	A	B	A	A	91	
36	12	大明小中学校	武道場	S	2	389	16	A	A	B	A	A	91	
39	13	石井小学校	屋内運動場	S	1	518	41	A	A	B	A	A	91	H26
34	12	大明小中学校	小学校棟・中学校棟・特別教室棟	W	3	3,766	7	B	B	A	A	A	91	
63	21	南部中学校	管理・普通教室棟	RC	3	2,005	8	B	B	A	A	A	91	
74	25	前津江中学校	管理教室棟・特別教室棟	RC	2	1,943	15	B	B	A	A	A	91	
43	15	津江小中学校	教室棟	RC	3	2,073	6	A	B	A	A	A	93	
18	6	高瀬小学校	屋内運動場	W	2	645	6	B	A	A	A	A	98	
48	16	大山小中学校	屋内運動場	RC	2	1,449	4	B	A	A	A	A	98	
75	25	前津江中学校	特別教室棟	W	1	331	15	B	A	A	A	A	98	
1	1	咸宜小学校	管理教室棟	RC	4	4,449	6	A	A	A	A	A	100	
2	1	咸宜小学校	普通教室棟	W	2	1,485	8	A	A	A	A	A	100	
3	1	咸宜小学校	屋内運動場	RC	2	849	6	A	A	A	A	A	100	
14	5	三芳小学校	屋内運動場	RC	2	727	4	A	A	A	A	A	100	
15	6	高瀬小学校	管理教室棟	RC	2	668	42	A	A	A	A	A	100	H29
17	6	高瀬小学校	特別教室棟	RC	2	618	35	A	A	A	A	A	100	H29
20	7	光岡小学校	普通教室棟	RC	4	2,982	14	A	A	A	A	A	100	
28	10	有田小学校	管理教室棟	RC	3	1,777	45	A	A	A	A	A	100	H28
29	10	有田小学校	普通教室棟	RC	1	356	45	A	A	A	A	A	100	H28
31	10	有田小学校	屋内運動場	RC	2	632	5	A	A	A	A	A	100	
37	13	石井小学校	管理教室棟	RC	3	1,032	43	A	A	A	A	A	100	H30
42	15	津江小中学校	管理教室棟	RC	2	1,494	40	A	A	A	A	A	100	H25
44	15	津江小中学校	給食調理棟	W	1	168	19	A	A	A	A	A	100	
47	16	大山小中学校	管理教室棟	RC	3	4,019	4	A	A	A	A	A	100	
73	24	東有田中学校	屋内運動場	RC	2	1,565	8	A	A	A	A	A	100	
77	26	東溪中学校	管理教室棟	RC	3	2,501	4	A	A	A	A	A	100	

■ : 健全度50点未満 □ : 健全度50点以上70点未満

築年数は、H30年度末現在

対象建物（80 棟）のうち、築年が 30 年を超える建物は 37 棟ですが、近年大規模改修を実施した建物は、健全度が高くなっています。

また、築年が 30 年未満の建物 43 棟の中でも、劣化が進行し、健全度が低い建物も見られ、中には、大規模改修未実施の築年が 30 年を超える建物より低い健全度の建物も見られます。

小学校（小中一貫校を含む）の全 52 棟のうち、築年が 30 年を超える建物は 27 棟ですが、朝日小学校（特別教室棟）、有田小学校（管理教室棟）、有田小学校（普通教室棟）石井小学校（管理教室棟）高瀬小学校（管理教室棟）など、近年大規模改修が行われた建物は、健全度も高くなっています。

また、桂林小学校（管理教室棟）、桂林小学校（屋内運動場）、朝日小学校（管理教室棟）、石井小学校（教室棟）など、経年劣化により健全度が低くなっている建物も見られます。

中学校の全 28 棟のうち、築年が 30 年を超える建物は 10 棟で、相対的に築年が 30 年を下回る建物に比べ、健全度が低くなっています。

特に、東部中学校（技術室）、北部中学校（管理教室棟）、南部中学校（管理教室棟）など、経年劣化により健全度が低くなっている建物も見られます。

また、東部中学校（屋内運動場）、戸山中学校（屋内運動場）など、築年が 30 年を下回る建物の中でも健全度が低くなっている建物が見られます。

表：構造躯体以外の劣化状況等の評価結果（築年順）

建物基本情報							劣化状況評価						大規模 改修 年度	
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積(㎡)	築年数	屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備		健全度 (100点満点)
56	19	東部中学校	技術室	W	1	196	53	D	C	C	C	C	37	
12	5	三芳小学校	管理教室棟	RC	3	2,018	47	B	C	B	A	B	68	H12
53	19	東部中学校	管理教室棟	RC	4	3,065	46	C	B	B	C	C	63	H22
23	8	朝日小学校	特別教室棟	RC	2	395	45	A	A	A	C	C	85	H29
28	10	有田小学校	管理教室棟	RC	3	1,777	45	A	A	A	A	A	100	H28
29	10	有田小学校	普通教室棟	RC	1	356	45	A	A	A	A	A	100	H28
37	13	石井小学校	管理教室棟	RC	3	1,032	43	A	A	A	A	A	100	H30
15	6	高瀬小学校	管理教室棟	RC	2	668	42	A	A	A	A	A	100	H29
5	2	桂林小学校	普通教室棟	RC	3	1,456	41	B	A	C	C	C	60	
39	13	石井小学校	屋内運動場	S	1	518	41	A	A	B	A	A	91	H26
4	2	桂林小学校	管理教室棟	RC	3	2,156	40	B	B	C	C	C	53	
6	2	桂林小学校	屋内運動場	S	1	696	40	A	A	C	C	C	62	H24
42	15	津江小中学校	管理教室棟	RC	2	1,494	40	A	A	A	A	A	100	H25
78	26	東溪中学校	屋内運動場	S	1	1,200	40	A	B	B	C	C	68	H26
45	15	津江小中学校	屋内運動場	RC	1	670	39	A	A	B	B	B	84	H28
46	15	津江小中学校	武道場	S	1	258	39	B	B	B	B	B	75	
54	19	東部中学校	特別教室棟	RC	3	2,092	39	B	B	C	B	B	62	H22
80	27	五馬中学校	屋内運動場	S	1	840	39	B	B	B	B	B	75	H24
19	7	光岡小学校	管理教室棟	RC	3	2,284	38	A	B	C	B	B	64	
66	22	北部中学校	管理教室棟	RC	3	1,318	38	C	B	C	B	C	55	
62	21	南部中学校	管理教室棟	RC	3	1,689	37	C	C	C	B	C	45	
21	7	光岡小学校	屋内運動場	S	1	722	36	A	A	B	A	A	91	
22	8	朝日小学校	管理教室棟	RC	3	1,916	36	B	B	C	B	B	62	
38	13	石井小学校	教室棟	RC	4	1,876	36	C	C	C	B	B	49	
17	6	高瀬小学校	特別教室棟	RC	2	618	35	A	A	A	A	A	100	H29
24	8	朝日小学校	屋内運動場	S	1	680	35	A	A	B	A	A	91	H27
25	9	三和小学校	管理教室棟	RC	3	1,903	35	B	B	B	B	B	75	
26	9	三和小学校	普通教室棟	RC	2	1,079	35	A	B	B	B	B	77	
76	25	前津江中学校	屋内運動場	RC	2	680	35	A	C	B	B	B	67	
9	4	若宮小学校	管理教室棟	RC	2	1,212	34	B	B	C	B	B	62	
10	4	若宮小学校	教室棟	RC	3	1,770	34	A	B	C	B	B	64	
27	9	三和小学校	屋内運動場	S	1	680	34	B	B	B	A	A	81	
11	4	若宮小学校	屋内運動場	RC	1	680	33	A	B	B	B	B	77	
52	18	いつま小学校	屋内運動場	S	1	700	32	B	C	B	B	B	65	
58	19	東部中学校	武道場	S	1	350	32	B	B	B	B	B	75	
30	10	有田小学校	特別教室棟	RC	2	431	31	D	B	B	B	B	70	
61	20	三隈中学校	武道場	S	1	376	30	C	C	B	B	B	62	
7	3	日隈小学校	管理教室棟	RC	3	3,464	29	B	B	B	B	B	75	
50	17	東溪小学校	屋内運動場	S	1	771	29	B	C	B	B	B	65	
8	3	日隈小学校	屋内運動場	RC	1	850	28	A	B	B	B	B	77	
51	18	いつま小学校	管理教室棟	RC	2	1,744	28	B	C	B	B	B	65	
65	21	南部中学校	武道場	S	2	361	28	C	B	B	B	B	72	
16	6	高瀬小学校	普通教室棟	RC	3	1,847	27	A	B	B	B	B	77	
57	19	東部中学校	屋内運動場	RC	1	1,422	27	A	C	C	B	B	54	
13	5	三芳小学校	教室棟	W	2	1,541	26	A	B	C	B	B	64	
32	11	小野小学校	管理教室棟	W	2	1,801	26	B	B	B	B	B	75	
33	11	小野小学校	屋内運動場	RC	1	680	26	B	B	B	B	B	75	
49	17	東溪小学校	管理教室棟	RC	3	1,959	25	C	C	C	B	B	49	
40	14	前津江小学校	管理教室棟	RC	2	1,810	24	C	C	C	B	B	49	
55	19	東部中学校	家庭科室	W	1	100	24	A	A	B	B	B	84	
69	23	戸山中学校	管理教室棟	RC	3	1,902	24	D	B	B	B	B	70	
70	23	戸山中学校	特別教室棟	RC	3	514	24	C	B	B	B	B	72	
41	14	前津江小学校	屋内運動場	RC	2	1,291	22	B	B	B	B	B	75	
64	21	南部中学校	屋内運動場	S	2	1,379	22	B	B	B	B	B	75	
71	23	戸山中学校	屋内運動場	RC	2	1,977	21	B	C	C	B	B	52	
72	24	東有田中学校	管理教室棟	W	2	2,603	20	B	B	B	B	B	75	
44	15	津江小中学校	給食調理棟	W	1	168	19	A	A	A	A	A	100	
67	22	北部中学校	教室棟	RC	3	2,560	18	B	B	B	B	A	78	
36	12	大明小中学校	武道場	S	2	389	16	A	A	B	A	A	91	
68	22	北部中学校	屋内運動場	RC	2	1,858	16	B	C	B	A	A	71	
74	25	前津江中学校	管理教室棟・特別教室棟	RC	2	1,943	15	B	B	A	A	A	91	
75	25	前津江中学校	特別教室棟	W	1	331	15	B	A	A	A	A	98	
20	7	光岡小学校	普通教室棟	RC	4	2,982	14	A	A	A	A	A	100	
59	20	三隈中学校	管理教室棟	S	4	6,486	11	B	B	B	B	B	75	
79	27	五馬中学校	管理教室棟	W	2	2,311	11	A	B	B	A	A	84	
60	20	三隈中学校	屋内運動場	RC	2	1,832	10	B	B	B	A	A	81	
2	1	咸宜小学校	普通教室棟	W	2	1,485	8	A	A	A	A	A	100	
63	21	南部中学校	管理・普通教室棟	RC	3	2,005	8	B	B	A	A	A	91	
73	24	東有田中学校	屋内運動場	RC	2	1,565	8	A	A	A	A	A	100	
34	12	大明小中学校	小学校棟・中学校棟・特別教室棟	W	3	3,766	7	B	B	A	A	A	91	
35	12	大明小中学校	屋内運動場	RC	2	1,305	7	A	A	B	A	A	91	
1	1	咸宜小学校	管理教室棟	RC	4	4,449	6	A	A	A	A	A	100	
3	1	咸宜小学校	屋内運動場	RC	2	849	6	A	A	A	A	A	100	
18	6	高瀬小学校	屋内運動場	W	2	645	6	B	A	A	A	A	98	
43	15	津江小中学校	教室棟	RC	3	2,073	6	A	B	A	A	A	93	
31	10	有田小学校	屋内運動場	RC	2	632	5	A	A	A	A	A	100	
14	5	三芳小学校	屋内運動場	RC	2	727	4	A	A	A	A	A	100	
47	16	大山小中学校	管理教室棟	RC	3	4,019	4	A	A	A	A	A	100	
48	16	大山小中学校	屋内運動場	RC	2	1,449	4	B	A	A	A	A	98	
77	26	東溪中学校	管理教室棟	RC	3	2,501	4	A	A	A	A	A	100	

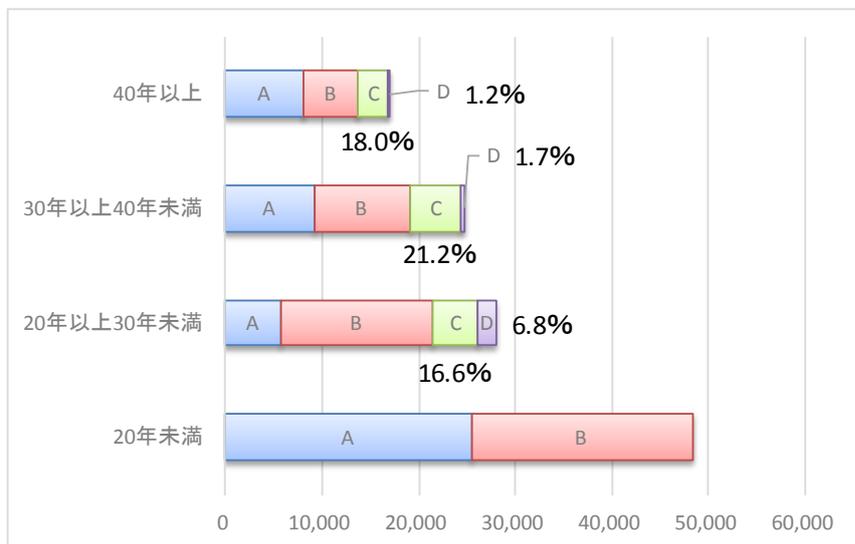
■ : 築50年以上 ■ : 築30年以上50年未満

築年数は、H30年度末現在

ここでは、屋上・屋根及び外壁の劣化状況評価を経過年数別にグラフに示します。

■屋上・屋根の劣化状況

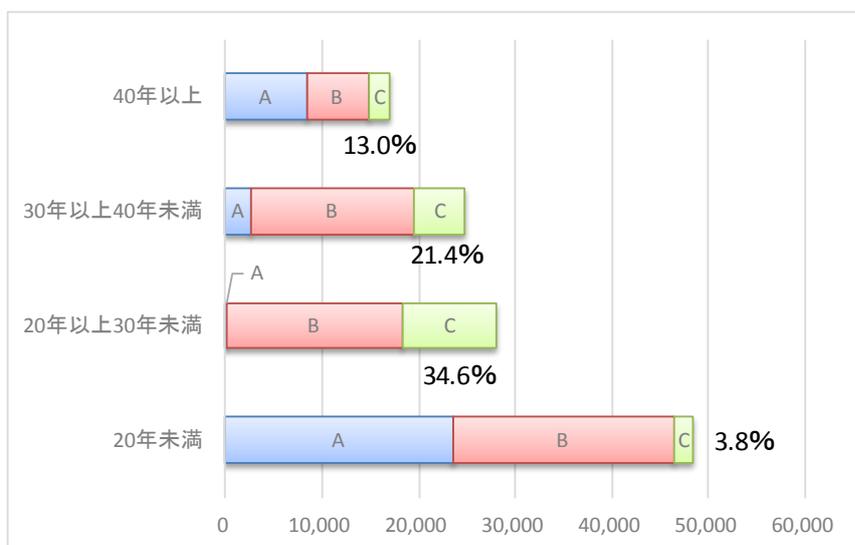
- ・築20年を超えると、屋上・屋根の「C」「D」評価が見られます。
- ・「D」評価は、経過年数20年以上30年未満の建物に最も多く占めています。



図：屋上・屋根の劣化状況（経過年数区分別延床面積）

■外壁の劣化状況

- ・全ての経過年数区分に渡って「C」評価の建物があります。
- ・「C」評価は、屋上・屋根と同様に、経過年数20年以上30年未満に最も多く占めています。
- ・経過年数20年以上30年未満の建物では、屋上・屋根に比べ「C」評価を示す面積が多くなっています。

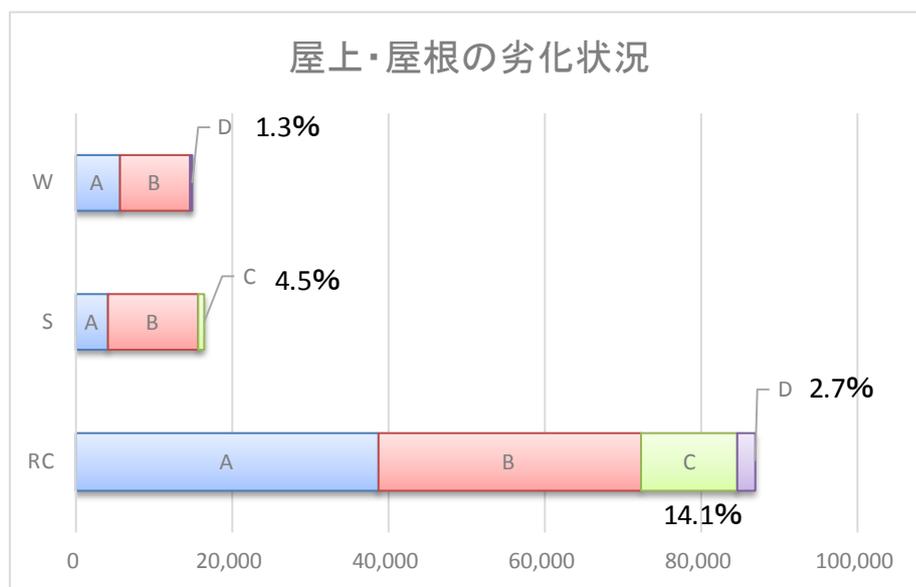


図：外壁の劣化状況（経過年数区分別延床面積）

ここでは、屋上・屋根及び外壁の劣化状況評価を構造別にグラフに示します。

■屋上・屋根の劣化状況

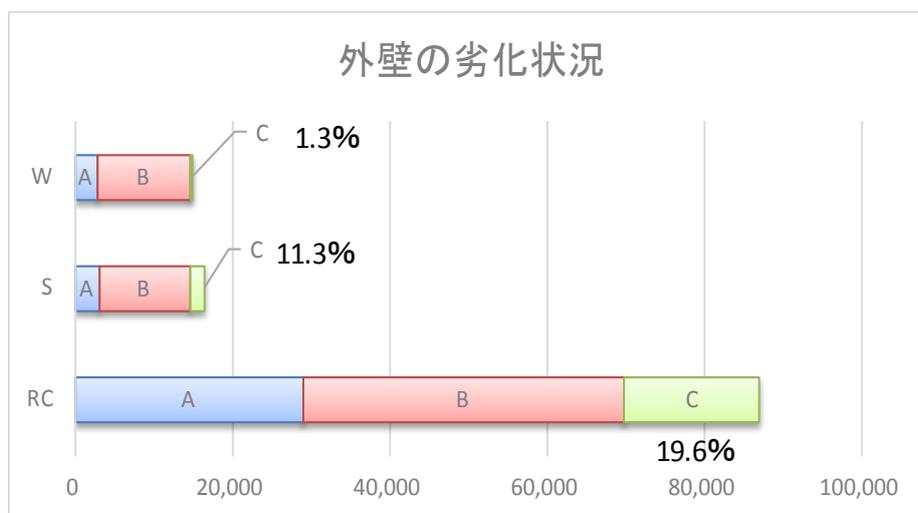
- ・RC（鉄筋コンクリート）造、S（鉄骨）造に「C」評価が見られ、RC造、W（木）造に「D」評価が見られます。
- ・「C」「D」評価は、RC造に最も面積が多くなっています。



図：屋上・屋根の劣化状況（構造別延床面積）

■外壁の劣化状況

- ・全ての構造区分に渡って「C」評価の建物があります。
- ・「C」評価は、屋上・屋根と同様に、RC造に最も面積が多くなっています。

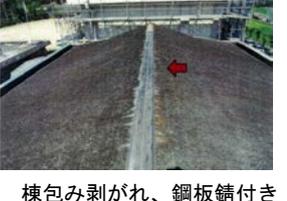
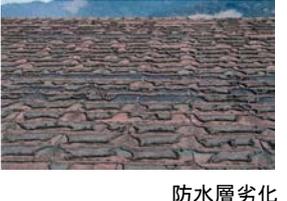
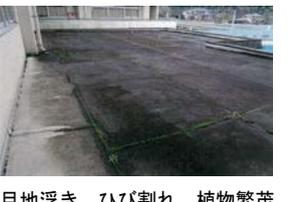


図：外壁の劣化状況（構造別延床面積）

④部位別劣化状況

建物の劣化において重要な屋上・屋根及び外壁について、特に「C」「D」評価となった部位に着目し、経過年数別の劣化状況を学校の校舎と屋内運動場・武道場に区分して示します。

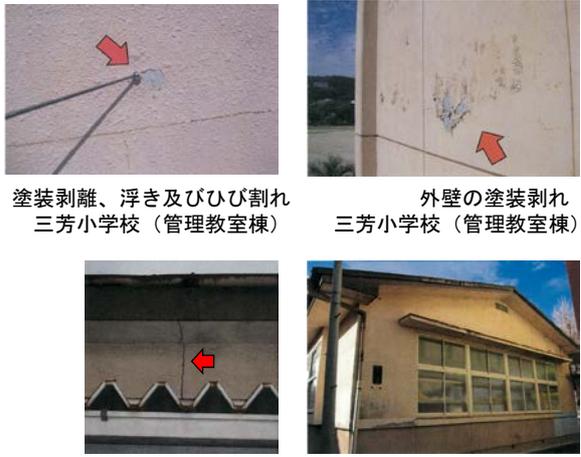
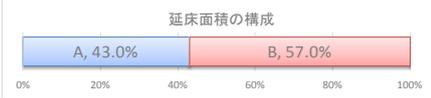
表：校舎（給食調理棟含む）の屋上・屋根部の劣化状況

経過年数	劣化評価の分布	「C」評価の例	「D」評価の例
40年以上	<p>「D」評価の東部中学校（技術室）は、スレートの老朽化や軒樋の錆付きがあり、工作室、技術室天井に雨漏れ痕が確認され、著しい劣化の進行が見られます。</p> <p>「C」評価の東部中学校（管理教室棟）は、トップコートの広範囲の劣化やパレット立上りにひび割れなど劣化の進行が伺えます</p> 	 <p>防水層の劣化 東部中学校（管理教室棟）</p>	 <p>波型スレートの劣化 東部中学校（技術室）</p>
30年以上 40年未満	<p>「D」評価の有田小学校（特別教室棟）は、コロン劣化、箱樋の防水層劣化・浮き、棟包みの欠落、錆付きが見られ、図書室天井に漏水痕が確認され、著しい劣化の進行が見られます。</p> <p>「C」評価の石井小学校（教室棟）、北部中学校（管理教室棟）、南部中学校（管理教室棟）は、防水層の劣化、笠木モルタルにひび割れ、が見られ、最上階天井に漏水痕も確認されることから、劣化の進行が伺えます。</p> 	 <p>防水押えの劣化 石井小学校（教室棟）</p>	 <p>棟包み剥がれ、鋼板錆付き</p>  <p>2階図書室天井の漏水痕 有田小学校（特別教室棟）</p>
20年以上 30年未満	<p>「D」評価の戸山中学校（管理教室棟）は、葺き材が全面的に劣化・破損があり、陸屋根部の目地浮き、笠木モルタル、水切りモルタルにひび割れが多数確認できるなど著しい劣化の進行が見られます。</p> <p>「C」評価の東溪小学校（管理教室棟）、前津江小学校（管理教室棟）、戸山中学校（特別教室棟）は、シーリングや葺き材に劣化が見られ、最上階天井に漏水痕も確認されることから、劣化の進行が伺えます。</p> 	 <p>防水層劣化、破風ひび割れ</p>  <p>防水層の膨れ、破れ 戸山中学校（特別教室棟）</p>	 <p>防水層劣化</p>  <p>目地浮き、ひび割れ、植物繁茂 戸山中学校（管理教室棟）</p>
20年未満	<p>全て「A」若しくは「B」評価であり、部分的に劣化が見られるが、問題ないといえます。</p> 	—	—

C 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しがみられる

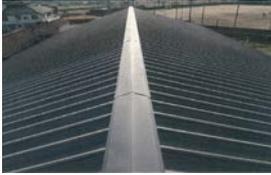
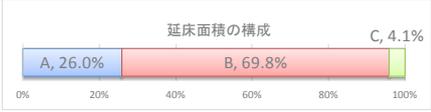
D 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある

表：校舎（給食調理棟含む）の外壁の劣化状況

経過年数	劣化評価の分布	「C」評価の例
40年以上	<p>「C」評価の三芳小学校（管理教室棟）、東部中学校（技術室）は、塗装剥れ、サッシボードの外れが多数見られ、軒裏、庇裏、屋根の取合いから漏水痕も確認できることから、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 49.1% B, 35.7% C, 15.2%</p>	 <p>塗装剥離、浮き及びひび割れ 三芳小学校（管理教室棟）</p> <p>外壁の塗装剥れ 三芳小学校（管理教室棟）</p> <p>外壁のひび割れ 東部中学校（技術室）</p> <p>外壁の塗装劣化 東部中学校（技術室）</p>
30年以上 40年未満	<p>「C」評価の石井小学校（教室棟）、南部中学校（管理教室棟）は、外壁にひび割れ、汚損、ベランダのモルタル破損や白華減少が見られ、サッシガラスの割れや手摺、鉄扉などの錆付きなども確認でき、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 3.4% B, 77.0% C, 19.6%</p>	 <p>外壁のひび割れ及び錆汁、梁型汚損 石井小学校（教室棟）</p> <p>フェンス基礎爆裂 石井小学校（教室棟）</p>
20年以上 30年未満	<p>「C」評価のいつま小学校（管理教室棟）、東溪小学校（管理教室棟）、前津江小学校（管理教室棟）は、外壁やベランダ床等にひび割れ、塗装剥れが多数見られ、コーキングの劣化なども確認できることから、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 0.5% B, 70.9% C, 28.6%</p>	 <p>軒天の塗装剥れ 前津江小学校（管理教室棟）</p>
20年未満	<p>全て「A」若しくは「B」評価であり、部分的に劣化が見られるが、問題ないといえます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 43.0% B, 57.0%</p>	<p>—</p>

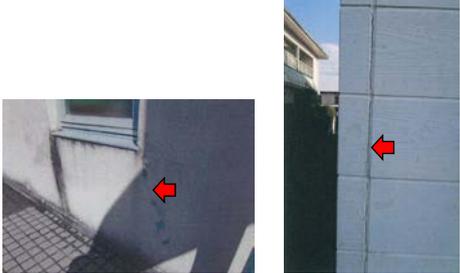
- ☐ 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる
- ☐ 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある

表：屋内運動場・武道館の屋上・屋根の劣化状況

経過 年数	劣化評価の分布	「C」評価の例
40年 以上	<p>大規模改修により、全て「A」評価であり、問題ないといえます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 100.0%</p>	—
30年 以上 40年 未満	<p>「C」評価の三隈中学校（武道場）は、葺材の汚損、塗装劣化や底鉄骨部の錆付きが広範囲で確認でき、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 51.7% B, 42.6% C, 5.7%</p>	 <p>舗装劣化</p>  <p>鉄骨劣化 三隈中学校（武道場）</p>
20年 以上 30年 未満	<p>「C」評価の南部中学校（武道場）は、葺き材の表面劣化が全体的に見られ、折板の塗装剥れ、笠木、幕板の錆付き、穴あきも確認できることから、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 26.0% B, 69.8% C, 4.1%</p>	 <p>折板の錆付き</p>  <p>スレート葺き劣化 南部中学校（武道場）</p>
20年 未満	<p>全て「A」若しくは「B」評価であり、部分的に劣化が見られるが、問題ないといえます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 48.6% B, 51.4%</p>	—

- ◎ 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる
- Ⓛ 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある

表：屋内運動場・武道館の外壁の劣化状況

経過 年数	劣化評価の分布	「C」評価の例
40年 以上	<p>大規模改修により、全て「A」若しくは「B」評価であり、部分的に劣化が見られるが、問題ないといえます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 50.3% B, 49.7%</p>	-
30年 以上 40年 未満	<p>「C」評価のいつま小学校（屋内運動場）、前津江中学校（屋内運動場）、三隈中学校（武道場）は、外壁やサイディングのひび割れ、塗装剥れ、汚損が多数見られ、露筋やタイル破損など確認できることなどから、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 31.2% B, 42.3% C, 26.5%</p>	 <p>外壁のひび割れ いつま小学校（屋内運動場）</p> <p>サイディングのひび割れ 三隈中学校（武道場）</p>
20年 以上 30年 未満	<p>「C」評価の東溪小学校（屋内運動場）、東部中学校（屋内運動場）、戸山中学校（屋内運動場）は、外壁にひび割れ、汚損・塗装剥れが多数あり、錆汁や剥落、軒天の漏水痕も確認できるところがあり、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 B, 52.2% C, 47.8%</p>	 <p>外壁のひび割れ</p>
20年 未満	<p>「C」評価の北部中学校（屋内運動場）は、外壁にひび割れ、塗装剥れが多数確認でき、柔道場窓の開閉不良も見られることから、劣化の進行が伺えます。</p>  <p>延床面積の構成 A, 67.2% B, 16.3% C, 16.5%</p>	 <p>外壁のひび割れ</p>

- C 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる
- D 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある

【資料】構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果（全80棟一覽）

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					備考	
学校 調査 番号	施設名	建物名	構造	階数	延床 面積(m ²)	建築年度		耐震診断 基準	耐震安全性 診断	補強	耐震診断などの実施状況 調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	is値	長寿命化適否 試算上の 区分	屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度 (100点満点)	備考
						西暦	和暦														
1	1 咸宜小学校	管理教室棟	RC	4	4,449	2012	H24	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
2	1 咸宜小学校	普通教室棟	W	2	1,485	2010	H22	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
3	1 咸宜小学校	屋内運動場	RC	2	849	2012	H24	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
4	2 桂林小学校	管理教室棟	RC	3	2,156	1978	S53	旧	済	済	H10	15.5	0.72	B	B	C	C	C	C	53	H12耐
5	2 桂林小学校	普通教室棟	RC	3	1,456	1977	S52	旧	済	済	H10	24.0	0.78	B	A	C	C	C	C	60	H12耐
6	2 桂林小学校	屋内運動場	S	1	696	1978	S53	旧	済	済	H22	27.3	0.73	A	A	C	C	C	C	62	H24耐+大
7	3 日隈小学校	管理教室棟	RC	3	3,464	1989	H元	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	
8	3 日隈小学校	屋内運動場	RC	1	850	1990	H2	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	B	77	
9	4 若宮小学校	管理教室棟	RC	2	1,212	1984	S59	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	B	62	渡り廊下含む
10	4 若宮小学校	教室棟	RC	3	1,770	1984	S59	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	C	B	B	B	64	
11	4 若宮小学校	屋内運動場	RC	1	680	1985	S60	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	B	77	
12	5 三芳小学校	管理教室棟	RC	3	2,018	1971	S46	旧	済	済	H10	22.2	0.70	B	C	B	A	B	B	68	H12耐+大
13	5 三芳小学校	教室棟	W	2	1,541	1992	H4	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	C	B	B	B	64	
14	5 三芳小学校	屋内運動場	RC	2	727	2014	H26	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
15	6 高瀬小学校	管理教室棟	RC	2	688	1976	S51	旧	済	済	H19	26.6	0.76	A	A	A	A	A	A	100	H24耐 H29大
16	6 高瀬小学校	普通教室棟	RC	3	1,847	1991	H3	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	B	77	H29屋根+EV
17	6 高瀬小学校	特別教室棟	RC	2	618	1983	S58	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	H29大
18	6 高瀬小学校	屋内運動場	W	2	645	2012	H24	新	-	-	-	-	長寿命	B	A	A	A	A	A	98	
19	7 光岡小学校	管理教室棟	RC	3	2,284	1980	S55	旧	済	済	H10	25.6	0.73	長寿命	A	B	C	B	B	64	H12耐
20	7 光岡小学校	普通教室棟	RC	4	2,982	2004	H16	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
21	7 光岡小学校	屋内運動場	S	1	722	1982	S57	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	A	A	A	91	
22	8 朝日小学校	管理教室棟	RC	3	1,916	1982	S57	新	-	-	H29	27.6	-	B	B	C	B	B	B	62	
23	8 朝日小学校	特別教室棟	RC	2	395	1973	S48	旧	済	済	H19	22.2	0.71	長寿命	A	A	C	C	C	85	H24耐 H29大
24	8 朝日小学校	屋内運動場	S	1	680	1983	S58	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	A	A	A	91	H27大
25	9 三和小学校	管理教室棟	RC	3	1,903	1983	S58	新	-	-	H29	30.6	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
26	9 三和小学校	普通教室棟	RC	2	1,079	1983	S58	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	B	77	
27	9 三和小学校	屋内運動場	S	1	680	1984	S59	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	A	A	A	81	
28	10 有田小学校	管理教室棟	RC	3	1,777	1973	S48	旧	済	済	H8	17.6	0.73	長寿命	A	A	A	A	A	100	H10耐 H28大
29	10 有田小学校	普通教室棟	RC	1	356	1973	S48	旧	済	済	H19	15.5	0.82	長寿命	A	A	A	A	A	100	耐あり H28大
30	10 有田小学校	特別教室棟	RC	2	431	1987	S62	新	-	-	-	-	長寿命	D	B	B	B	B	B	70	
31	10 有田小学校	屋内運動場	RC	2	632	2013	H25	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
32	11 小野小学校	管理教室棟	W	2	1,801	1992	H4	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	一部RC造
33	11 小野小学校	屋内運動場	RC	1	680	1992	H4	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	
34	12 大明中学校	管理教室棟	W	3	3,766	2011	H23	7	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	A	A	A	91	一部RC造
35	12 大明中学校	屋内運動場	RC	2	1,305	2011	H23	7	新	-	-	-	長寿命	A	A	B	A	A	A	91	
36	12 大明中学校	武道場	S	2	389	2002	H14	16	新	-	-	-	長寿命	A	A	B	A	A	A	91	
37	13 石井小学校	管理教室棟	RC	3	1,032	1975	S50	43	旧	済	H9	19.0	0.73	長寿命	A	A	A	A	A	100	H11耐 H30大
38	13 石井小学校	教室棟	RC	4	1,876	1982	S57	36	新	-	H29	27.6	-	長寿命	C	C	C	B	B	49	
39	13 石井小学校	屋内運動場	S	1	518	1977	S52	41	旧	済	H21	18.0	0.82	長寿命	A	A	B	A	A	91	H26耐+大
40	14 前津江小学校	管理教室棟	RC	2	1,810	1994	H6	24	新	-	-	-	長寿命	C	C	C	B	B	B	49	
41	14 前津江小学校	屋内運動場	RC	2	1,291	1996	H8	22	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	
42	15 津江小学校	管理教室棟	RC	2	1,494	1978	S63	40	旧	済	H14	34.6	0.92	長寿命	A	A	A	A	A	100	耐あり H25大
43	15 津江小学校	教室棟	RC	3	2,073	2012	H24	6	新	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	A	93	
44	15 津江小学校	給食調理棟	W	1	168	1999	H11	19	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
45	15 津江小学校	屋内運動場	RC	1	670	1979	S54	39	旧	済	H21	20.8	0.95	長寿命	A	A	B	B	B	84	H23耐 H28大
46	15 津江小学校	武道場	S	1	258	1979	S54	39	旧	済	H22	-	1.45	長寿命	B	B	B	B	B	75	耐あり
47	16 大山小学校	管理教室棟	RC	3	4,019	2014	H26	4	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
48	16 大山小学校	屋内運動場	RC	2	1,449	2014	H26	4	新	-	-	-	長寿命	B	A	A	A	A	A	98	
49	17 東溪小学校	管理教室棟	RC	3	1,959	1993	H5	25	新	-	-	-	長寿命	C	C	C	B	B	B	49	
50	17 東溪小学校	屋内運動場	S	1	771	1989	H元	29	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	B	65	
51	18 かつま小学校	管理教室棟	RC	2	1,744	1990	H2	28	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	B	65	
52	18 かつま小学校	屋内運動場	S	1	700	1986	S61	32	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	B	65	
53	19 東部中学校	管理教室棟	RC	4	3,065	1972	S47	46	旧	済	H8	20.2	0.78	長寿命	C	B	B	C	C	63	H10耐 H22大
54	19 東部中学校	特別教室棟	RC	3	2,092	1979	S54	39	旧	済	H8	25.3	0.72	長寿命	B	B	C	B	B	62	H10耐 H22大
55	19 東部中学校	家庭科室	W	1	100	1994	H6	24	新	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	B	84	
56	19 東部中学校	技術室	W	1	196	1965	S40	53	旧	-	-	-	改築	D	C	C	C	C	C	37	
57	19 東部中学校	屋内運動場	RC	1	1,422	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	A	C	C	C	B	B	54	
58	19 東部中学校	武道場	S	1	350	1986	S61	32	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	
59	20 三隈中学校	管理教室棟	S	4	6,486	2007	H19	11	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	
60	20 三隈中学校	屋内運動場	RC	2	1,832	2008	H20	10	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	A	A	A	81	
61	20 三隈中学校	武道場	S	1	376	1988	S63	30	新	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	B	62	
62	21 南部中学校	管理教室棟	RC	3	1,689	1981	S56	37	旧	済	H20	20.3	0.70	長寿命	C	C	C	B	C	45	耐あり
63	21 南部中学校	管理・普通教室棟	RC	3	2,005	2010	H22	8	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	A	91	
64	21 南部中学校	屋内運動場	S	2	1,379	1996	H8	22	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	
65	21 南部中学校	武道場	S	2	361	1990	H2	28	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	B	72	
66	22 北部中学校	管理教室棟	RC	3	1,318	1980	S55	38	旧	済	H9	30.3	0.71	長寿命	C	B	C	B	C	55	H11耐
67	22 北部中学校	教室棟	RC	3	2,560	2000	H12	18	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	A	A	78	
68	22 北部中学校	屋内運動場	RC	2	1,858	2002	H14	16	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	A	A	A	71	
69	23 戸山中学校	管理教室棟	RC	3	1,902	1994	H6	24	新	-	-	-	長寿命	D	B	B	B	B	B	70	
70	23 戸山中学校	特別教室棟	RC	3	514	1994	H6	24	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	B	72	
71	23 戸山中学校	屋内運動場	RC	2	1,977	1997	H9	21	新	-	-	-	長寿命	B	C	C	B	B	B	52	
72	24 真有田中学校	管理教室棟	W	2	2,603	1998	H10	20	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	一部RC造
73	24 真有田中学校	屋内運動場	RC	2	1,565	2010	H22	8	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
74	25 前津江中学校	特別教室棟	RC	2	1,943	2003	H15	15	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	A	91	一部W造
75	25 前津江中学校	特別教室棟	W	1	331	2003	H15	15	新	-	-	-	長寿命	B	A	A	A	A	A	98	
76	25 前津江中学校	屋内運動場	RC	2	680	1983	S58	35	新	-	-	-	長寿命	A	C	B	B	B	B	67	H30屋根
77	26 東溪中学校	管理教室棟	RC	3	2,501	2014	H26	4	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
78	26 東溪中学校	屋内運動場	S	1	1,200	1978	S63	40	旧	済	H16	17.8	0.74	長寿命	A	B	B	C	C	68	H26耐+大
79	27 五馬中学校	管理教室棟	W	2	2,311	2007	H19	11	新	-	-	-	長寿命	A	B	B	A	A	A	84	一部RC造
80	27 五馬中学校	屋内運動場	S	1	840	1979	S54	39	旧	済	H16	26.1	0.76	長寿命	B	B	B	B	B	75	H24耐+大

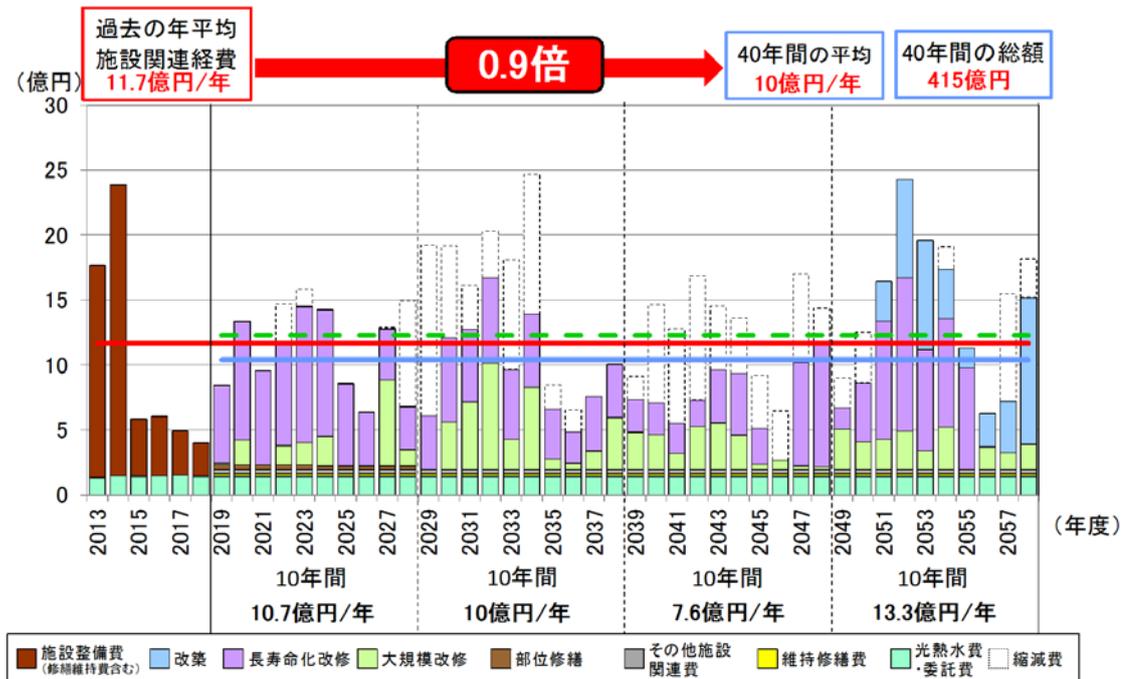
■：築50年以上 □：築30年以上50年未満

築年数はH30年度末

2) 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型）

本計画における長寿命化計画の対象建物（80棟）の維持・更新コストについて、文部科学省提供の試算ソフトにより、長寿命化を前提として試算した場合の結果は、以下のとおりです。

今後40年間の維持・更新コストは、総額で415億円と試算され、1年あたり約10億円の維持・更新コストが必要になると試算されます。



図：長寿命化計画対象建物の今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

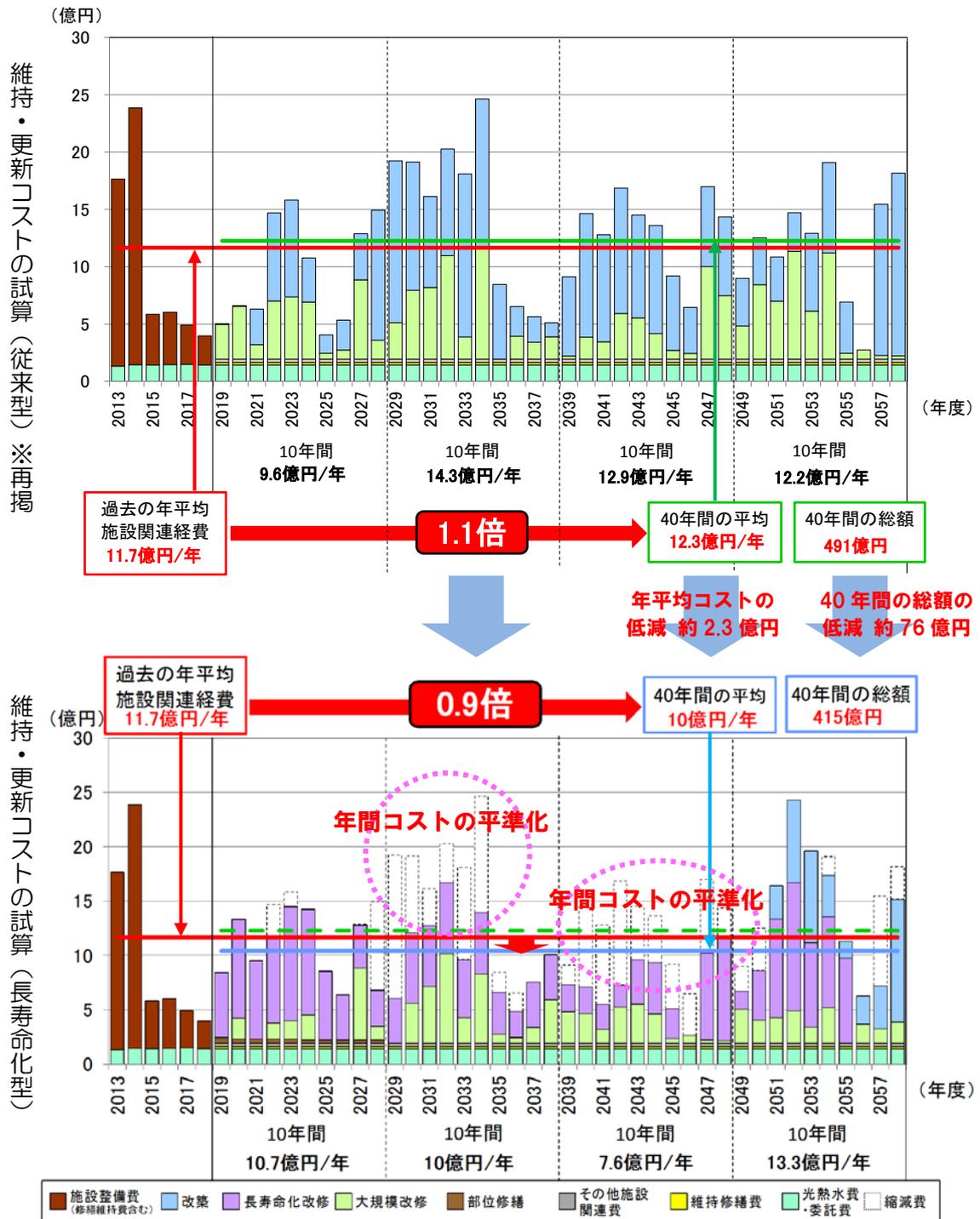
※文部科学省提供ソフトによる作図

コスト試算条件(長寿命化型)

基準年度 <input type="text" value="2018"/> 試算期間: 基準年の翌年度から40年間	<グラフの年表示> <input type="text" value="西暦"/>
改築 更新周期 <input type="text" value="50"/> 年 <改築、要調査>	※1 試算上の区分(改築、長寿命)ごとに更新周期を設定する。 試算上の区分が未記入の場合は「改築」と同条件で算出する。 <長寿命> ※1 <input type="text" value="80"/> 年 工事期間 <input type="text" value="2"/> 年 実施年数より古い建物の改築を <input type="text" value="10"/> 年以内を実施
長寿命化改修 改修周期 <input type="text" value="40"/> 年 <長寿命>	工事期間 <input type="text" value="2"/> 年 実施年数より古い建物の改修を <input type="checkbox"/> <input type="text" value="10"/> 年以内を実施
大規模改修 改修周期 <input type="text" value="20"/> 年周期 (ただし、改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない)	
部位修繕 ※2 D評価: 今後 <input type="text" value="5"/> 年以内に部位修繕を実施 C評価: 今後 <input type="text" value="10"/> 年以内に部位修繕を実施 (ただし、改築・長寿命化改修・大規模改修を今後10年以内に実施する場合を除く) A評価: 今後 <input type="text" value="10"/> 年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く	※2 躯体以外の劣化状況が未記入の場合は、部位修繕は算出されない。

長寿命化を前提として試算した場合、従来型の改築をメインとした施設整備を行うとした場合に比べ、今後40年間の維持・更新コストは、総額で約76億円の低減が可能となり、1年あたり約2.3億円のコスト低減につながります。

また、経過年数により突出してコストがかかる年の費用が低減され、年ごとの維持・更新コストの平準化にも寄与します。



図：今後の維持・更新コストの比較（従来型と長寿命化型）

①学校施設の規模・配置計画等の方針

1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

学校施設の実態や目指すべき姿等を踏まえ、今後の学校施設の規模や配置計画に関する方針について定めます。

<p>公共施設等 総合管理計 画の全体方 針</p>	<p>総合管理計画では、中長期的な財政状況を踏まえた上で、人口推計や地域特性、まちづくり等に配慮した、公共施設等の適正な配置や効率的な管理運営を実現していくため、全体方針を以下のように定めています。</p> <p>《全体方針1》公共施設（ハコモノ）の総量の圧縮を進める</p> <p>(1) 公共施設（ハコモノ）の必要性等を検証し、施設の総量を削減する。</p> <p>(2) 原則として公共施設（ハコモノ）の新規整備は行わない。</p> <p>《全体方針2》サービスの質を維持しつつ効果的・効率的な整備や管理運営を進める</p> <p>(1) 民間の資金やノウハウを活用した公共施設（ハコモノ）の更新・運営を検討する。</p> <p>(2) 予防保全と長寿命化によるライフサイクルコストの縮減を進める。</p> <p>(3) 施設利用者の安心・安全を確保した施設整備を進める。</p> <p>(4) 受益者負担の考え方に基づく効率的な管理運営を進める。</p> <p>《全体方針3》人口減少を見据え、社会情勢に応じた公共施設（ハコモノ）の適正な配置を進める</p> <p>(1) 将来の需要予測に基づく公共施設（ハコモノ）の適正な配置を進める。</p> <p>(2) 都市計画、防災面と連動した適正な配置を進める。</p> <p>《全体方針4》インフラ施設は、安全性やライフサイクルコスト等を考慮して、適切な維持管理を進める</p> <p>(1) 市民等の安全・安心の確保を第一とした、維持管理・修繕・更新を進める。</p> <p>(2) 財政規模に見合ったインフラ施設の整備を進める。</p> <p>《全体方針5》公共施設等の適正化に向けた推進体制の構築を図る</p> <p>(1) 公共施設等の適正化を図るための全庁的な体制を構築する。</p> <p>(2) 市民との情報共有・市民参画・市民協働に取り組む。</p> <p>また、公共施設（ハコモノ）の将来更新投資額の試算の結果をもとに、目標縮減率を以下のように設定しています。</p> <p>適正な配置の検討にあたっての目標縮減率</p> <p>40年間で公共施設（ハコモノ）延床面積を 30%削減</p>
--	---

<p>公共施設等 総合管理計 画の施設類 型別方針</p>	<p>総合管理計画では、「公共施設（ハコモノ）の施設用途の小分類別の方針」の中で「学校教育系施設（学校）」の方針を以下のように定めています。</p> <p style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; text-align: center;"> 学校施設は、適切に維持管理を行っていき、今後の人口動向を考慮しながら、将来的には統合・縮小を行います。 </p>
---	--



学校施設の長寿命化計画の基本方針

総合管理計画における基本方針や施設類型別方針に即し、学校施設の長寿命化や維持・管理に関する基本方針を以下に定めます。

<p>学校施設の 長寿命化計 画の基本方 針</p>	<div style="background-color: #f08080; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">1. 児童・生徒の安全・安心を守る計画的保全と長寿命化の推進</p> </div> <p>児童・生徒が生活する場でもあることから、定期的な日常点検、必要に応じて劣化診断などを実施し、施設の状態や劣化状況の把握、危険・不具合箇所の早期発見に努めながら、劣化や危険性が認められた箇所については、出来るだけすみやかに修繕又は安全対策を実施します。</p> <p>施設の更新については、建替えから長寿命化改修による建物の長寿命化に切り替え、部位改修を併用した整備を行います。</p> <p>また、適切な維持管理による財政負担の平準化及び計画的に予防保全的な部分修繕・改修を行うことにより、ライフサイクルコストの削減を図ります。</p> <div style="background-color: #9370db; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">2. 市民ニーズに対応した施設の有効活用</p> </div> <p>現在の学校施設の活用を増進し、学校の多目的利用により市民に身近で便利な地域のコミュニティ、スポーツ拠点化を推進します。また、「日田市地域防災計画」に基づき災害時の避難拠点とした整備を推進します。</p> <p>さらに、障害者も含めた全ての利用者の利便性と安全性をさらに向上するため、バリアフリー化についても推進します。</p> <div style="background-color: #add8e6; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">3. まちづくりと連動したマネジメントの推進</p> </div> <p>学校施設の整備に際しては、PPP手法の導入も含め、民間の活用を検討するなど、財政負担の軽減とまちの賑わいづくりを推進します。また、施設を維持・保全していくため、必要に応じて県及び民間事業者との連携・協働について検討します。</p> <div style="background-color: #ffcc99; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">4. 施設保有量の最適化</p> </div> <p>今後、児童・生徒数の増減や分布に注視し、将来的には、必要に応じ適正規模・適正配置について検討します。</p> <p>その際、地域の公民館といった社会教育施設、スポーツ施設等の地域の実状に応じた機能の再編についても検討します。</p>
--	---

2) 学校施設の規模・配置計画等の方針

平成 21 年度の日田市小中学校教育環境整備検討委員会からの答申に基づき、小学校の統廃合や小中一貫校教育制の導入等の教育環境整備を行い、平成 26 年度までに終了したところです。

しかし、教育の機会均等や教育効果の向上の観点から、今後の児童・生徒数の動向に注視し、保護者や地元住民の意見に耳を傾けていきます。

なお、統合には、時間をかけて地元の合意が必要となります。

本計画において、市内の学校施設は、原則として現在の規模・配置を維持します。

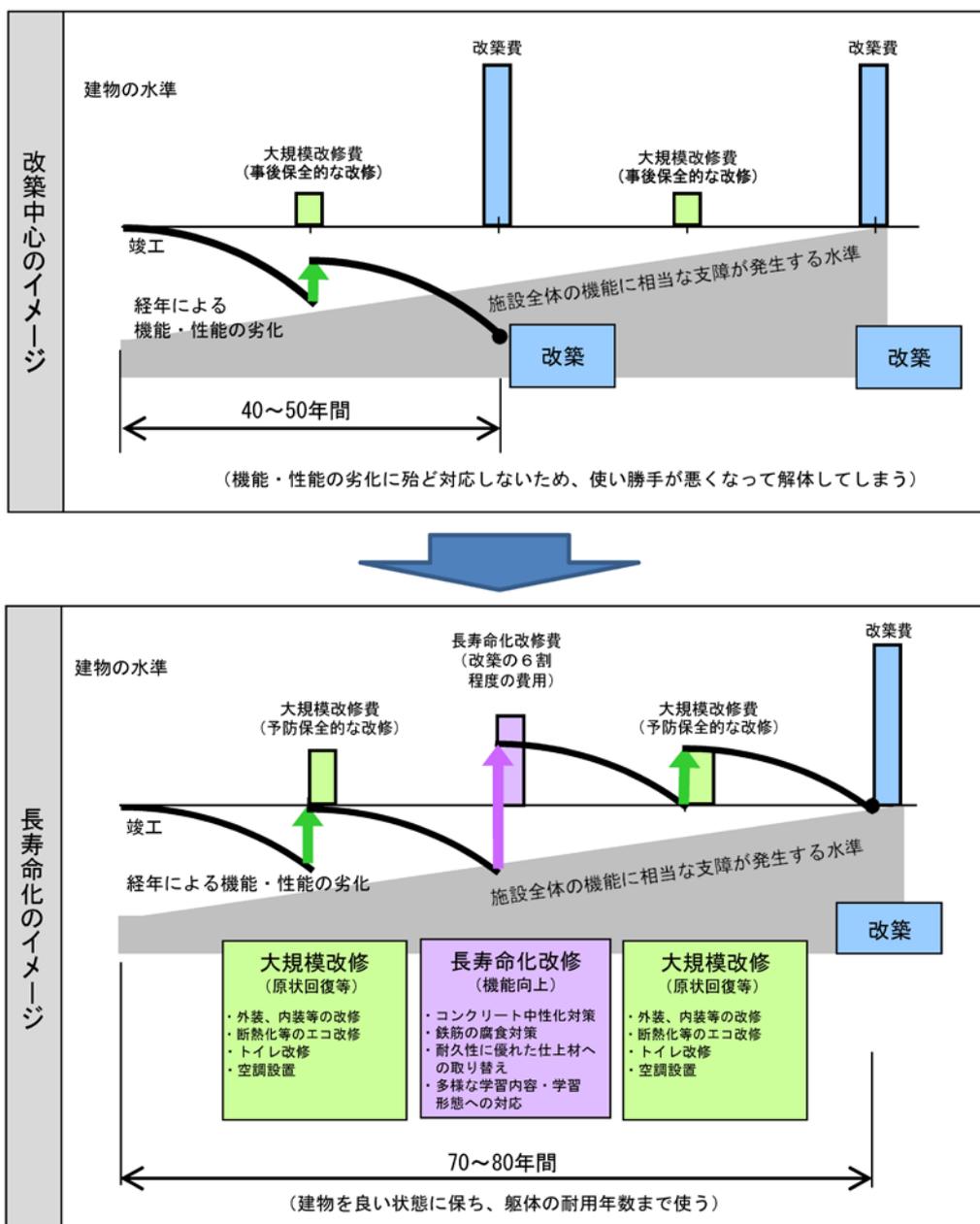
②改修等の基本的な方針

1) 長寿命化の方針

本市の今後の厳しい財政状況の下では、改築を中心とした老朽化対策では、対応しきれない施設が大幅に増加する恐れがあります。

中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を実現するため、改築より工事が安価で、廃棄物や二酸化炭素の排出量が少ない長寿命化改修への転換を図ります。

なお、改築せざるを得ない建物があった場合には、改築までの期間に応急的な保全を行うなど、当面の安全性・機能性等の確保に努めます。



図：改築中心から長寿命化への転換イメージ

資料：文部科学省：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（一部加工）

2) 目標使用年数、改修周期の設定

○予防保全の方針

建物は、屋根や外壁などの劣化や破損への対応を対処療法的に行うと、建物の骨格部である躯体や電気・機械設備の損傷につながり、建物全体の寿命を縮める要因となってしまいます。

これまで、本市ではこうした「事後保全」を行ってきましたが、今後は、建物をできる限り長く使うため、適切な維持管理を行っていくことが重要であり、そのためには、老朽化による劣化・破損等の大規模な不具合が生じた際に修繕等を行う「事後保全」だけではなく、損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで機能・性能の保持・回復を図る「予防保全」を導入します。

また、「予防保全」を行うことにより、突発的な事故や費用発生を減少させ、施設の不具合による被害のリスクの緩和や、改修、日常的な維持管理の費用を平準化し、中長期的なトータルコストを下げることに努めます。

○目標使用年数の設定

建物の寿命は立地条件や施工性、使用状況の違いによっても大きく左右されます。

鉄筋コンクリート造の学校施設の法定耐用年数は、47年となっていますが、これは税務上、減価償却費を算定するためのものであり、一般的に鉄筋コンクリート造の建物では、コンクリートのひび割れ・欠けや鉄筋の腐食等の劣化が生じていたとしても、劣化が重度にならないうちに適切な時期(概ね築後45年程度まで)にその劣化の原因を調査し劣化の程度と原因に応じた適切な補修・改修を行うことで耐用年数を伸ばすことができます。

鉄筋コンクリート造の校舎の場合、目標耐用年数として、普通品質では50～80年、高品質の場合は80～120年とされています。

(「建築物の耐久計画に関する考え方」 社団法人日本建築学会、19昭和63年)

表：望ましい目標耐用年数の級

用途	鉄筋コンクリート	
	高品質の場合	普通品質の場合
学校	Y. 100以上	Y. 60以上

表：目標耐用年数の級の区分例

級	代表値	範囲
Y. 100	100年	80～120
Y. 60	60年	50～80

鉄骨造の屋内運動場の場合耐用年数については、以下のとおりです。

用途	構造	鉄骨造	
		重量鉄骨	
		高品質の場合	普通の品質の場合
学校庁舎		Y. 100以上	Y. 60以上

目標耐用年数級(Y.)	代表値	範囲	下限値
Y. 150	150年	120～200年	120年
Y. 100	100年	80～120年	80年
Y. 60	60年	50～80年	50年

以上のことから適切な維持管理がなされることを前提に、前述の構造躯体の健全性の評価結果等に基づき、本市の学校施設の目標使用年数を次頁のように設定します。

表：目標使用年数の設定

建物の種別	目標使用年数
長寿命化建物	80年
一般建物	60年

学校や屋内運動場の法定耐用年数

- ・鉄筋コンクリート：47年
- ・鉄骨造：19～34年
- ・木造：22年

法定耐用年数は、省令制定当時には、建物を構成する主要な部位（構造躯体、外装、床等）ごとに耐用年数を総合的に勘案し、算定されたと言われていています。よって構造躯体の劣化により使用できなくなる寿命を表しているわけではありません。

建物には、法定耐用年数以外に、物理的耐用年数、機能的耐用年数、経済的耐用年数があります。

鉄筋コンクリート造の建物については、大規模な補修が不要となる期間とそれに応じたコンクリートの設計基準強度を4段階に分けて定めており、期間は30年、65年、100年、200年、それに応じた耐久設計基準強度はそれぞれ18、24、30、36N/mm²です。（「建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事」日本建築学会、2009年改訂）

本市の対象学校建築物ではコンクリート設計基準強度は、18N/mm²、21N/mm²であることから、概ね築後45年までが長寿命化改修を行う時期の目安と考えます。

○改修周期の設定

建物を設定した目標使用年数まで使用し、学校施設の機能・性能の低下を長期間放置することなく、求められている水準まで引き上げる機会を定期的に得るため、必要な改修の周期を以下のように設定します。

表：改修周期の設定

	目標使用年数	大規模改修の周期	長寿命化改修の周期
校舎	80年	築20年・築60年	築40年
体育館	80年	築20年・築60年	築40年

※この改修周期は、建て替え等による新築及び築後20年未満の既存建物に適用します。

築後20年以上経過している既存建物は、経過年数や建物の劣化状況などから、個別に改修周期を検討する必要があります。

築20年経過時点において、原状回復及び予防保全的な改修を行い、目標使用年数の中間期に長寿命化改修を実施、その後、改築までの期間に再度原状回復のための改修を行うなど、定期的に必要な改修を行い、建物を長寿命化します。

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

①改修等の整備水準

「第3章 ②学校施設の老朽化状況の実態」において把握した現在の劣化状況や「第4章 学校施設整備の基本的な方針等」を踏まえ、学校施設に関する統一的な方針として、今後の改修等による整備水準を設定します。

建物の外部・内部仕上げ、設備等の経年による劣化や機能の低下を改修により改善を図ります。改修の内容は各建物により築年数や老朽化の部位と程度が異なることから、劣化状況調査の結果を踏まえ、今後の改修整備においてどのレベルまでの整備水準を確保するのかを部位別に検討し、本市の学校施設整備水準の統一性を図るものとしします。また、コストとの関連付けを図ることにより最適な仕様を設定します。

以下に、長寿命化改修において“①耐久性を高めるもの”（建物内部・設備）、“②現代の社会的要請に応じ機能向上させるもの”（内部・設備）、“③多様な学習内容・学習形態への対応”（学習環境の多様化・安全安心な施設整備）、に区分した整備水準表を示します。

表：適用を検討する整備水準（1）

部位		建設当初の標準仕様 (低)	改修工事の整備水準 (長寿命化改修)	省エネ型の改修 (高)	修繕レベル	
①耐久性を高めるもの						
外部仕上げ	屋根・屋上	アスファルト防水	かぶせ工法によるシート防水	外断熱シート防水(t-25) 外断熱保護防水(t-20)	クラック補修 浮き部補修	
		シート防水	シート防水貼替			
		スチール鋼板屋根	塗膜防水			
		瓦葺屋根	割れた瓦の葺替え			
	鉄筋コンクリート躯体	※構造体の劣化状況調査	躯体の状況に応じた適切な補修		ひび割れ補修工法、中性化抑止工法、断面修復工法、鉄筋腐食補修	
	鉄骨構造体				錆び補修	
	外壁	RC部	モルタル下地外装薄塗材E(リシン吹付)	耐久性を高める塗装材 (防水型複層塗材)	内断熱	複層塗材
		鉄骨部	外壁ボード塗装(複層薄塗材)	セメントボード葺替え		
	外部 開口部	アルミサッシ スチールサッシ・スチール扉	危険個所の落下防止対策 既存サッシのガラス交換(複層ガラス等) ガラス飛散安全対策 塗装	サッシ交換(カバー・はつり工法)(複層ガラス)		シーリング打替え 開閉調整 塗装

※表に示す仕様は水準であり、実際に適用する際は、個別の状況に応じて改修内容を検討します。

表：適用を検討する整備水準（2）

部位		建設当初の標準仕様 (低)	改修工事の整備水準 (長寿命化改修)	省エネ型の改修 (高)	修繕レベル	
②現代の社会的要請に応じ機能向上させるもの						
内部仕上げ	各室	内装材	一般材料(EP塗装)	空気汚染物質を発生させない材料に更新	内装の全面撤去・更新(木質化)	
		換気設備	自然換気	機械換気		
	教室(廊下)	間仕切壁	スチール枠・アルミ枠・木製扉	木製建具等		
		床	Pタイル、シート床、フローリングブロック	床補修、教室内の段差解消、適切なスロープ設置	床の全面撤去・更新(木質化)	
		出入建具	木製扉	フローリング塗装、木製建具		
	階段室	防火戸	防火戸(建設時の基準法)	防火戸の改修		
	トイレ	床	ウェット式(タイル仕上)	ドライ式(抗菌シート)、段差解消		ウェット(部分タイル張り替え)
		衛生器具	和式便器、一般型小便器、水栓	洋式便器、節水型小便器、自動水栓	節水型小便器、自動水栓(節水型器具の導入)	衛生器具交換
		照明設備	手動照明	自動照明	自動照明	
	設備	電気設備	照明設備	蛍光灯	LED照明	LED照明(人感センサー、照度センサー付)太陽光発電、太陽熱給湯
給排水設備		給水	直結増圧給水方式 ライニング鋼管	硬質塩化ビニール管による配管の更新	雨水・中水利用、排水再利用	
空調設備		冷・暖房	ヒートポンプ式エアコン設置(教室・管理教室)		ヒートポンプ式マルチエアコン	
③多様な学習内容・学習形態への対応						
学習環境の多様化		対応なし	ICT [*] 環境の設備			
内部	バリアフリー	スロープ等に手すり設置、案内板・カウンター設置、誘導ブロック設置、車椅子対応駐車場			多目的トイレの設置、乗用エレベーター設置	
	アスベスト	アスベスト封じ込め	アスベスト撤去			
	防災	非常用自家発電設備、災害時飲料用受水槽(20t)FRP製				
	防犯	玄関のモニター付インターホン、管理室～教室用インターホン、防犯カメラ				

※ICT:「Information and Communication Technology(情報通信技術)」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを指します。

※表に示す仕様は水準であり、実際に適用する際は、個別の状況に応じて改修内容を検討します。

②維持管理の項目・手法等

各学校施設の維持管理を効率的・効果的に実施するため、躯体以外の劣化状況の点検・評価の項目を「劣化状況調査票」及び「点検チェックシート」に設定します。

点検については、別に定める「点検チェックシート」に添って、①建物（敷地）、②建物（外部）、③建物（内部）、④電気設備、⑤機械設備、⑥防災設備の点検結果を記録します。

この点検については、今後1年周期で点検を行うものとします。

点検調査： 1 年ごとに実施

また、建築基準法第12条に基づく有資格者による専門的な点検を3年ごとの実施に努めます。

「劣化状況調査票」は、本計画で作成した劣化状況調査票（P34）を調査基準結果として、「点検チェックシート」の報告や法に基づく定期点検結果を基に、新たな劣化状況の記録や改善状況記録及び、工事履歴、改修・点検年度などを記すものとします。

部位ごとの対応手法については、以下の表に整理するとおりとします。

なお、予防保全を実施すべき部位については、建物構造躯体への影響が大きいことから、以下の区分を設定します。

- (A) 計画的な対応が必要。
- (B) 運転の時間等において、また点検を介して不具合があれば故障する前に対応が必要。
- (C) 事後保全で対応する。

表：維持管理の部位ごとの対応手法表

	対象部位	具体例	対応手法	理由
建築	屋根・屋上	屋上防水・屋根	A	屋根・屋上及び外壁の劣化に伴う亀裂の発生は漏水原因となる可能性が高い
	外壁	RC造躯体・外壁ボード	A	
	開口部	シャッター・アルミサッシ・スチール扉	B	日常使用で不具合が発見できる
	内部仕上げ	床・壁・天井内装材	A	雨漏れなどにより仕上げ材の劣化・損傷が進行する。日常使用で不具合が発見できる
電気設備	受変電	受電盤・変圧器・コンデンサー	B	電気事業法による点検及び、消防法による点検が1回/年実施されており、点検を通じて不具合が発見できる
	通信・情報	映像・音響・インターホン	C	日常使用で不具合が発見できる
	通信・情報（防災）	自動火災報知機・非常警報・非常灯	B	消防法による点検が1回/年実施されており、点検を通じて不具合が発見できる
	被雷・屋外	避雷針・外灯	C	日常点検により不具合が発見できる
機械設備	空調	パッケージエアコン・室外機	C	日常使用で不具合が発見できる
	換気・排煙	送風機・排煙機	C	窓やドアを開けるなどして、代替え措置が可能
	給排水衛生	屋内給水設備・ポンプ	C	衛生的環境の確保に関する法律により貯水槽の清掃を1回/年実施されており、清掃に合わせて点検を行い不具合が発見される
	消火	消火栓	B	消防法による点検が1回/年実施されており、点検を通じて不具合が発見できる
	昇降機など	エレベーター ダムウエーター	B	建築基準法に基づく点検が1回/年実施される。日常の使用の中で月1回程度作動確認を実施することで、不具合の発見が可能である

第6章 長寿命化の実施計画

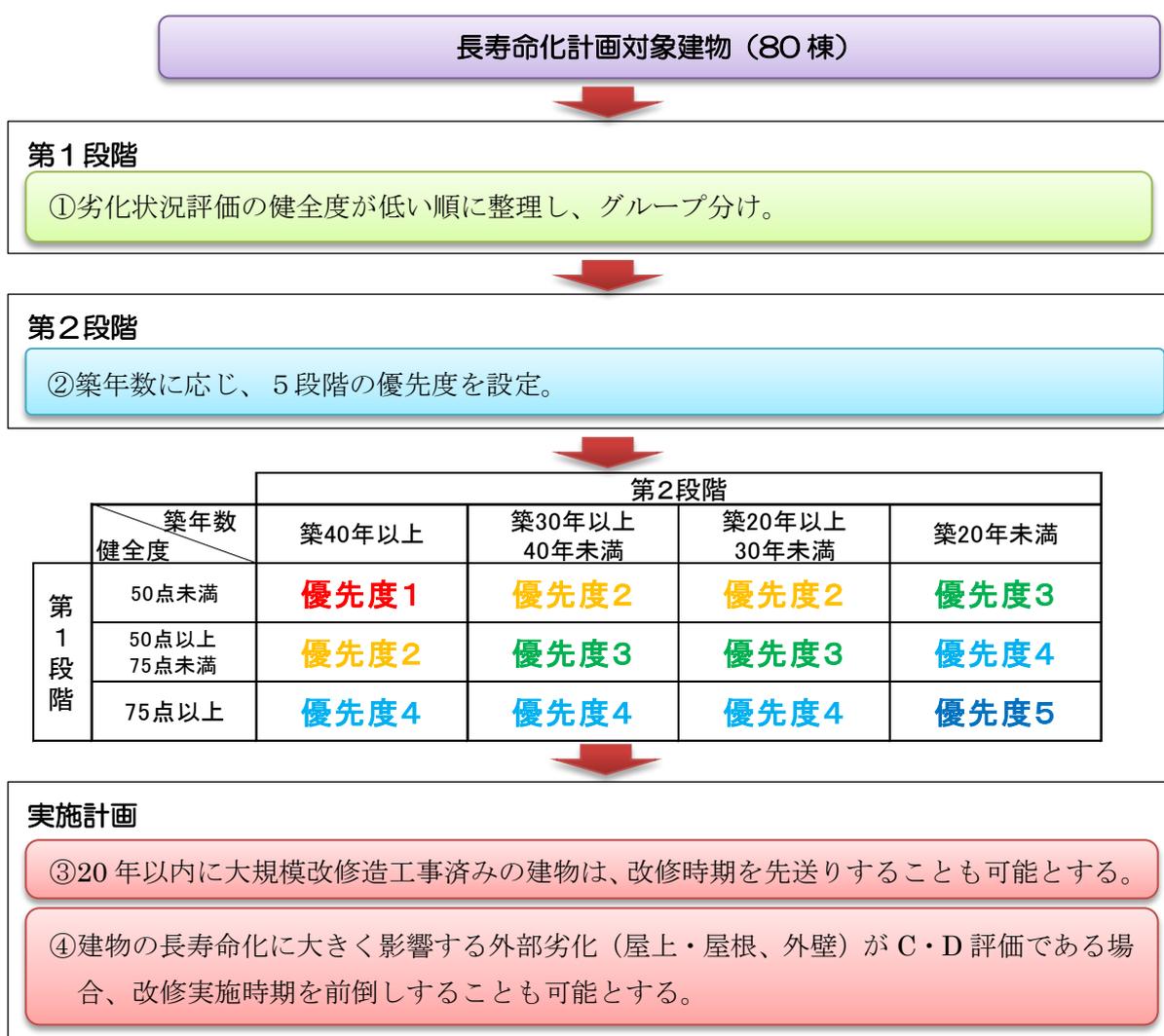
①改修等の優先順位付けと実施計画

1) 長寿命化改修等の優先順位

優先順位の設定にあたっては、第1段階では劣化状況評価の健全度を基に3グループ（50点未満、50点以上75点未満、75点以上）に分け、健全度が低い順に長寿命化改修を行うことを基本とします。

第2段階では、築年数の古い順に4グループ（築40年以上、築30年以上40年未満、築20年以上30年未満、築20年未満）に区分し、劣化状況評価の健全度と築年数により改修等の優先度を設定します。

実施計画の策定にあたっては、上記の優先順位設定を基本に、過去の大規模改修履歴や耐震改修履歴、建物の長寿命化に大きく影響する「屋上・屋根」「外壁」の劣化状況評価（特にC・D評価）を確認しながら検討を進めます。



図：優先度の設定フロー

表：築年と劣化状況からみた優先順位の設定

		第2段階					
		経過年数					
		優先度					
		築40年以上	築30年以上40年未満	築20年以上30年未満	築20年未満		
第1段階	健全度	高	50点未満	東部中(技術室) (1棟)	南部中(管理教室棟) 石井小(教室棟) (2棟)	東溪小(管理教室棟) 前津江小(管理教室棟) (2棟)	0棟
		50点以上 75点未満	三芳小(管理教室棟) 東部中(管理教室棟) 桂林小(普通教室棟) 桂林小(管理教室棟) 桂林小(屋内運動場) 東溪中(屋内運動場) (6棟)	東部中(特別教室棟) 光岡小(管理教室棟) 北部中(管理教室棟) 朝日小(管理教室棟) 前津江中(屋内運動場) 若宮小(管理教室棟) 若宮小(教室棟) いつま小(屋内運動場) 有田小(特別教室棟) 三隈中(武道場) (10棟)	東溪小(屋内運動場) いつま小(管理教室棟) 南部中(武道場) 東部中(屋内運動場) 三芳小(教室棟) 戸山中(管理教室棟) 戸山中(特別教室棟) 戸山中(屋内運動場) (8棟)	北部中(屋内運動場) (1棟)	
		75点以上	朝日小(特別教室棟) 有田小(管理教室棟) 有田小(普通教室棟) 石井小(管理教室棟) 高瀬小(管理教室棟) 石井小(屋内運動場) 津江小中(管理教室棟) (7棟)	津江小中(屋内運動場) 津江小中(武道場) 五馬中(屋内運動場) 光岡小(屋内運動場) 高瀬小(特別教室棟) 朝日小(屋内運動場) 三和小(管理教室棟) 三和小(普通教室棟) 三和小(屋内運動場) 若宮小(屋内運動場) 東部中(武道場) (11棟)	日隈小(管理教室棟) 日隈小(屋内運動場) 高瀬小(普通教室棟) 小野小(管理教室棟) 小野小(屋内運動場) 東部中(家庭科室) 前津江小(屋内運動場) 南部中(屋内運動場) 東有田中(管理教室棟) (9棟)	津江小中(給食調理棟) 北部中(教室棟) 大明小中(武道場) 前津江中(管理教室棟・特別教室棟) 前津江中(特別教室棟) 光岡小(普通教室棟) 三隈中(管理教室棟) 五馬中(管理教室棟) 三隈中(屋内運動場) 咸宜小(普通教室棟) 南部中(管理・普通教室棟) 東有田中(屋内運動場) 大明小中(小学校棟・中学校棟・特別教室棟) 大明小中(屋内運動場) 咸宜小(管理教室棟) 咸宜小(屋内運動場) 高瀬小(屋内運動場) 津江小中(教室棟) 有田小(屋内運動場) 三芳小(屋内運動場) 大山小中(管理教室棟) 大山小中(屋内運動場) 東溪中(管理教室棟) (23棟)	
低	建物数	(14棟)	(23棟)	(19棟)	(24棟)	(80棟)	

2) 今後7年間の予算配分

今後7年間の予算配分を検討する際、本市の財政状況を考慮すると既存建物数と長寿命化計画に基づく改築・改修サイクルで計画した場合、単年度の事業量は、概ね改築1棟、大規模改修2棟、長寿命化改修1棟程度となります。

これを踏まえ、今後7年間の実施計画における予算配分は、以下の点を考慮して年次計画を検討します。

- 2020年度までは、既に計画が決定している桂林小学校（管理教室棟）、桂林小学校（普通教室棟）のみとします。
- 年次計画順の決定については、健全度を優先し、次に築年数から判断するものとし、健全度が同じ場合は築年数により判断することとします。
- 設計は学校ごとに行うことや仮設費用などをはじめとしたコストを抑えるため、学校単位での年次計画にも配慮した計画とします。

なお、「長寿命化改修」「大規模改修」の単価は、以下のように設定します。

(単位:円/㎡)

長 寿 命 化 改 修	校 舎	130,000
	屋 内 運 動 場	110,000
	武 道 場	100,000

(単位:円/㎡)

大 規 模 改 修	校 舎	90,000
	屋 内 運 動 場	80,000
	武 道 場	70,000

②長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果～維持・更新の課題と今後の方針～

1) 長寿命化の効果

本市の学校施設（校舎・屋内運動場等）について、従来の建替え（改築）を前提とした維持・管理から長寿命化を前提とした維持・管理への切り替え、事後保全から予防保全への切り替えを行うことにより、修繕スパンの改善や修繕箇所の縮小など、改修以降の維持修繕費の低減につながります。

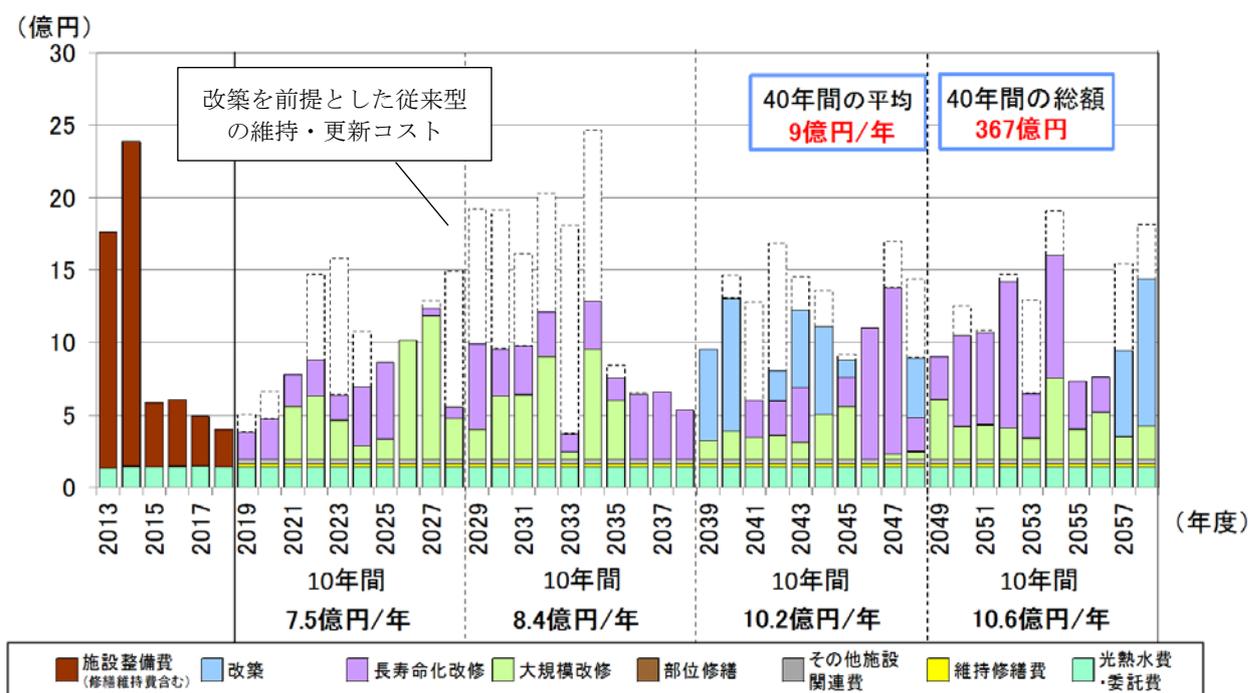
また、必要に応じ、省エネ型の改修を導入することにより、光熱水費の低減にもつながり、トータルとしての維持・管理コストの低減が期待できます。

2) 長寿命化計画によるコストの見通し

計画した今後 7 年間の実施計画（第 1 期）以降においても長寿命化改修、予防保全型の修繕の導入を検討し、更なる維持・管理コストの低減に努めます。

ただし、今後 7 年間の実施計画を踏まえた今後 40 年間の維持更新コストにおいても、2039 年以降、改築や長寿命化改修の費用がかさみ、年間工事費が大きくなる年が出てきます。

今後の定期的な点検や 5 年ごとの見直しにおいて、劣化や構造躯体の状況を見極めつつ、適正な実施計画を検討して改修を進めていきます。



図：今後 7 年間の実施計画を踏まえた今後 40 年間の維持・更新コスト

3) 維持・更新の課題と今後の方針

建物の健全度や重要度に基づく今後7年間の実施計画を進めた場合、経過による積み残しがその後のコスト増大につながることも考慮する必要があります。

また、今後40年間の維持・更新コストの見通しにおいても、小中一貫校整備を除く過去3年間の経費実績から比べると大きく、長寿命化や予防保全への切り替えだけでは限界があると考えられます。

そのため、今後、本計画をフォローアップしていく中で、東部中学校（技術室）のように利用頻度が低く校舎などと別棟となっている建物の廃止や大規模改修時における減築などを検討し、保有量（床面積）の縮小に努めます。

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

①情報基盤の整備と活用

総合管理計画と連携し、公有財産台帳に基づく施設情報を継続的に更新し、施設の実態把握を可能とする効率的な仕組みを検討します。

特に、継続的な点検による実態把握結果をデータベースとして蓄積するとともに、情報を一元化し、適正かつ効果的に建物の評価、計画の見直しに活用します。

また、学校施設の管理運営・更新については、児童・生徒が安心・快適に学校生活を送るとともに、市民にとってより利便性が高く、利用しやすい施設としていくため、今後も協働の取り組みを推進していきます。

②推進体制等の整備

学校施設の長寿命化計画を継続的に運用していくために、教育庁部局が中心となり、庁内関係部署間で横断的に連携を図りながら計画を推進します。

また、本計画を効率的に実施していくためには、予算編成部署との連携が必要不可欠であることから、本計画により必要となる費用については、市全体の予算を踏まえながら確保に努めます。

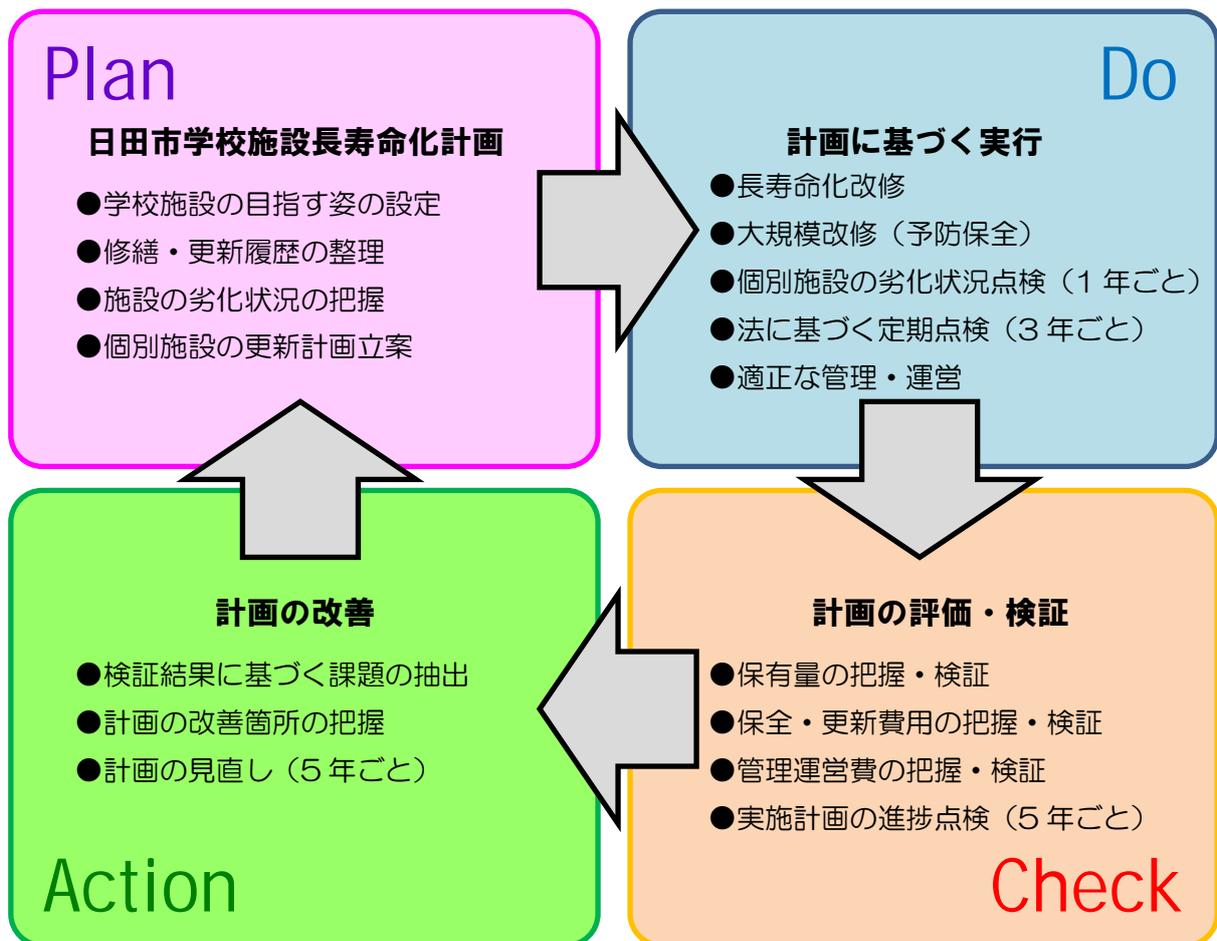
さらに、市民と市が、学校施設に関する情報を共有することが重要であることから、情報共有のあり方を検討します。

③フォローアップ

本計画は、総合管理計画と連携し、計画期間内であっても学校施設の定期的な点検及び実態の把握、計画の進捗状況を点検しつつ、必要に応じ不断の見直し（定期的かつ必要に応じた適宜の見直し）により、本計画の更なる充実を図ります。

フォローアップについては、第1期（7年）以降、5年ごとに計画を見直し、実施計画を更新します。

そのため、建物の劣化、老朽化に関する点検を1年ごとに実施するとともに、法に基づく定期点検（3年ごと）の結果を有効に活用します。



図：PDCAサイクルに基づく計画のフォローアップ